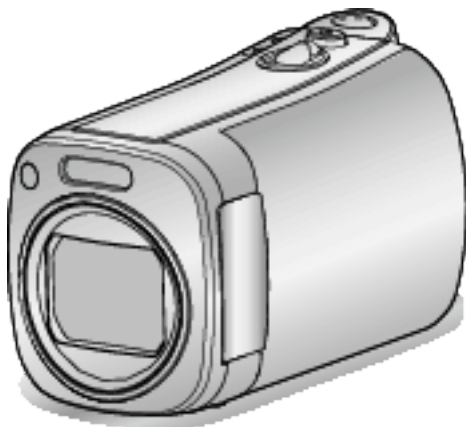


JVC

ビデオカメラ

Web ユーザーガイド

GZ-N5



Everio
エブリオ

もくじ

準備する

付属品を確認する	4
バッテリーを充電する	5
ハンドストラップの使いかた	6
内蔵チルトスタンドの使いかた	6
SD カードを入れる	7
本機で使える SD カードの種類	7
タッチパネルの使いかた	8
タッチパネルの調整をする	9
液晶モニター上のボタンのなまえとはたらき	10
時計を合わせる	13
時計を合わせ直すときは	13
表示言語を変更する	14
本機の構えかた	15
三脚の取り付けかた	15
海外で使うときは	16
海外で充電するとき	16
時差のある地域で使うとき	16
旅行先がサマータイムのとき	17
別売アクセサリ	17

撮影する

動画をオートで撮影する	18
動画撮影中に静止画を撮影する	20
静止画をオートで撮影する	20
ズームを使う	22
マニュアルで設定を変えて撮影する	23
手動でピントを合わせる(フォーカス)	24
明るさ補正を設定する	25
逆光補正を設定する	26
ホワイトバランスを設定する	27
接写で撮影する(テレマクロ)	28
エフェクトをかけて撮影する	29
古い白黒写真のような映像を撮影する(ラフモノクローム)	30
料理を撮影する(料理)	30
赤ちゃんを撮影する(ベビー)	31
被写体をきれいに撮影する(タッチ優先AE/A F)	32
笑顔を自動で撮影する(スマイルショット)	33
人物の顔を登録する	35
スマイル%表示を設定する	36
顔登録した内容を編集する	37
手ぶれを補正して撮影する	39
微速度撮影をする(タイムラプス撮影)	40
セルフタイマーで撮影する	41
動画に撮影日時を記録して撮影する	43
設定内容を確認する	44
残量時間を確認する	44

再生する

動画を再生する	46
通常再生	47
撮影日などの情報を見る	48
ダイジェスト再生	49
プレイリスト再生	50
特殊ファイル再生	51
静止画を再生する	52
スライドショーで再生する	54
テレビにつないで見	54
HDMI 端子とつないで見	55
AV 端子とつないで見	56
本機で作った DVD やブルーレイディスクを再生する	57
ブルーレイプレーヤー、DVD プレーヤーでのダイジェスト再生について	57

編集する

不要な映像を削除する	58
------------	----

表示(再生)しているファイルを削除する	58
選んで削除する	58
映像を保護する	59
表示(再生)しているファイルを保護する/保護を解除する	59
選んで保護する/選んで保護を解除する	60
再生中の動画を静止画にする	61
シームレス撮影で記録された動画を結合する	61
動画を必要な部分だけにする(トリミング)	62
プレイリストを削除する	63

保存する

BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを作る	64
BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)を準備する	65
ディスクを作る	65
BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを再生する	71
DVD ライターでディスクを作る	72
DVD ライターを準備する(CU-VD3 の場合)	72
DVD ライターを準備する(CU-VD50 の場合)	73
ディスクを作る	73
本機と DVD ライターをつないで再生する	79
ブルーレイレコーダーにつないでダビングする	79
DVD レコーダーにつないでディスクにダビングする	80
ビデオデッキにつないで VHS テープにダビングする	81
外付型ハードディスクに保存する	82
外付型ハードディスクを準備する	83
映像をまとめて保存する	83
外付型ハードディスク内の映像を再生する	84
外付型ハードディスク内のフォルダを削除する	85
外付型ハードディスクをフォーマットする	85
外付型ハードディスクから取り込む	86
映像ファイルを SD カードにコピーする	87
Windows パソコンに保存する	88
パソコンの性能(目安)を確認する	88
付属ソフト(本機内蔵)をインストールする	91
すべての映像をバックアップする	93
ファイルを整理する	95
動画をディスクに記録する	96
付属のソフトを使わずに映像を保存する	97
ファイルとフォルダの一覧について	99
Mac コンピューターに保存する	100

設定メニュー

メニュー操作のしかた	101
トップメニューの操作のしかた	101
撮影設定メニュー(動画)	102
撮影設定メニュー(静止画)	106
再生設定メニュー(動画)	108
編集メニュー(動画)	109
再生設定メニュー(静止画)	110
編集メニュー(静止画)	111
セットアップ(動画/静止画共通)	112
出力設定(動画/静止画共通)	115
USB 接続メニュー	116

各部の名前

液晶画面の表示内容

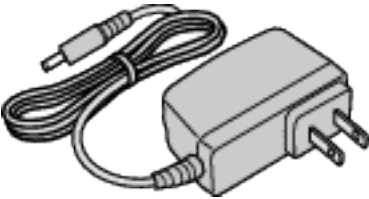
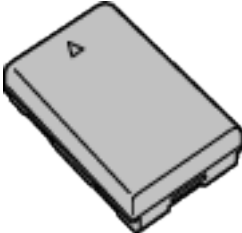
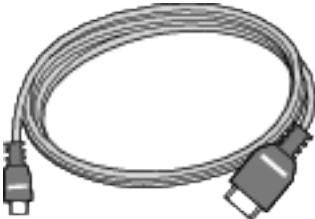
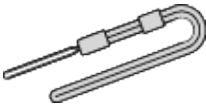
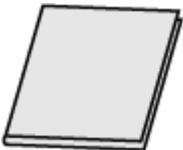
困ったときは

正常に動作しないときは	123
バッテリー	124
撮影	124
SD カード	125
再生	125
編集/保存	126
コンピューター	126
画面/映像	127
その他	127
エラー表示	128

日ごろのお手入れ	130
仕様	131
商標について	132

付属品を確認する

万が一、不足品や不良品がございましたら、お買い上げの販売店、または最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

イラスト	説明
	AC アダプター AC-V11 ● 本機と接続して、バッテリーの充電をするときに使用します。 室内で撮影、再生するときにもご使用できます。
	バッテリーパック BN-VG109 ● 本機に取り付けて電源を供給します。
	HDMI ミニケーブル ● 撮影した映像をテレビで高画質で再生するとき、本機とテレビを接続するために使用します。
	USB ケーブル (A タイプーミニ B タイプ) ● 本機とパソコンを接続するとき使用します。
	ハンドストラップ ● ビデオカメラを持ち歩くときなど、手首にかけて使います。
	基本取扱説明書 ● よくお読みになり、必要なときに読めるよう大事に保管してください。

メモ：――

- 付属ソフト(アプリケーションソフト)は、本機に内蔵されています。

"パソコンの性能(目安)を確認する" (p. 88)

- SD カードは別売です。

"本機で使える SD カードの種類" (p. 7)

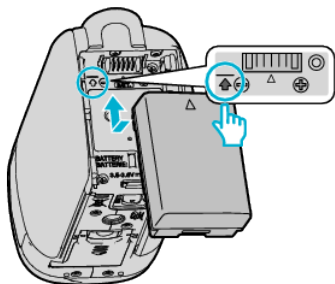
- 海外で AC アダプターを使うときは、訪問国や地域に合った市販の変換プラグをご用意ください。

"海外で充電するとき" (p. 16)

バッテリーを充電する

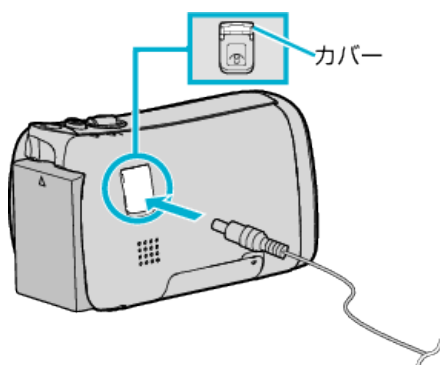
お買い上げ直後やバッテリーの残量が少なくなってきたら、バッテリーを充電しましょう。
ご購入時のバッテリーは、充電されていません。

1 バッテリーを取り付ける

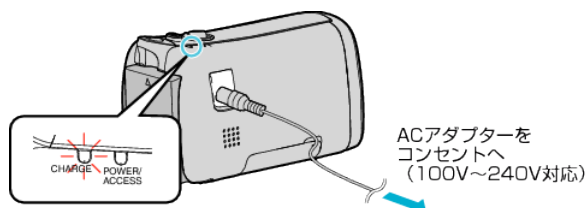


- 本体の印とバッテリー上部を合わせて、「カチッ」と音がするまでスライドします。

2 DC 端子に AC アダプターをつなぐ



3 コンセントにつなぐ



- 充電中は CHARGE ランプが点灯します。充電が終わると消灯します。
(CHARGE ランプが点滅する場合は、下の「ご注意」をご覧ください。)

警告

- バッテリーの入れる向きを間違えないようにしてください。本機やバッテリーが破損する原因になります。

ご注意：

必ず JVC 製のバッテリーをお使いください。

- JVC 製以外のバッテリーをご使用の場合は、安全面、性能面について保証いたしかねます。
- 充電時間：約 2 時間 20 分(付属バッテリーの場合)
※ 25℃で使用したときの時間です。室温 10℃ ~ 35℃の範囲外の場合は、充電に時間がかかったり、充電できないことがあります。充電できない場合、CHARGE ランプがゆっくり点滅してお知らせします。
- バッテリー充電中に不具合(過電圧など)が生じた場合、または JVC 製以外のバッテリーを充電しようとした場合、充電が停止します。この場合、充電ランプが速く点滅してお知らせします。

付属の AC アダプターを使用してください。

- 付属品以外の AC アダプターを使用すると、故障の原因となります。
- AC アダプターを接続して、撮影や再生ができます。(撮影中や再生中はバッテリーを充電できません。)
長時間使用するとき、バッテリーを取りはずしてください。バッテリーをつけたままにすると、バッテリー性能が低下することがあります。

バッテリー(充電式電池)について：

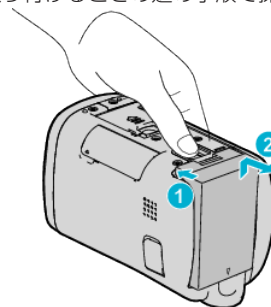
- 低温(10℃以下)での使用時は、使用できる時間が短くなったり、動作しないことがあります。冬場の屋外などでは、バッテリーをポケットに入れるなど温かくしてから取り付けます。
(カイロなどには直接ふれさせないでください)
- 直射日光や火などの過度な熱にさらさないでください。
- 取りはずしたバッテリーは、約 15~25℃の乾燥したところで保管してください。
- 長期間使わないときは、30%程度充電された状態(■)で保存してください。また、半年に 1 度程度は、満充電→使い切るの操作をし、30%程度充電された状態(■)で保存してください。

メモ：

- 室内で長時間撮影するときには、AC アダプターをつないで撮影することもできます。
(画面を閉じるとバッテリーを充電します)

バッテリーの取りはずしかた

取りはずすときは、取り付けるときの逆の手順で操作してください。



バッテリー取りはずしレバーをスライドさせて、バッテリーははずしてください。

バッテリーの充電時間の目安(AC アダプター使用時)

バッテリー	充電時間
BN-VG109 (付属品)	2 時間 20 分
BN-VG119	3 時間 30 分
BN-VG129	4 時間 50 分
BN-VG138	6 時間 10 分

- 十分に充電しても、撮影時間が短くなったときはバッテリーの寿命です。
(新しいものに交換してください)

※ 25℃で使用したときの時間です。室温 10℃ ~ 35℃の範囲外の場合は、充電に時間がかかったり、充電できないことがあります。低温など、使用状態によって撮影・再生可能時間は短くなります。

"撮影時間の目安(バッテリー使用時)" (p. 45)

バッテリーの処分について

バッテリーを処分する際は、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

- お問い合わせ：一般社団法人 JBRC

<http://www.jbrc.net/hp/>

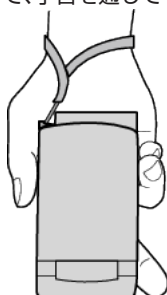
美しい環境維持にあなたも一役。リサイクルに協力しましょう。
ご使用済みの電池は廃棄しないで、充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。



Li-ion

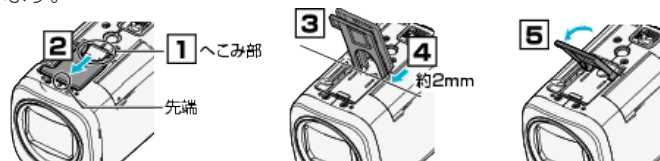
ハンドストラップの使いかた

- ① ストラップの細いひも部分を本体のストラップ取り付け部に通してください。
- ② ストラップの端を細いひもの輪にくぐらせて引き締めてください。
- ③ ベルトの長さを調整して、手首を通してください。

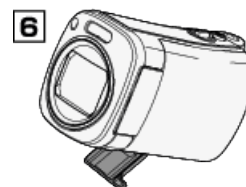


内蔵チルトスタンドの使いかた

床やテーブルに置いて、下からのアングルや自分撮りをするときなどに使います。



- ① 本機下側のスタンドのへこみ部に指をかけます。
- ② 矢印の方向に動かします。
- 先端が浮きます。
- ③ スタンドを立てます。
- ④ スタンド全体を矢印の方向に図の線の位置までスライドさせます。
- スタンドが動かないときは無理に動かさないで手順5へ進んでください。
- ⑤ スタンドを図のように傾けます。
- ⑥ 図のようにしてお使いください。

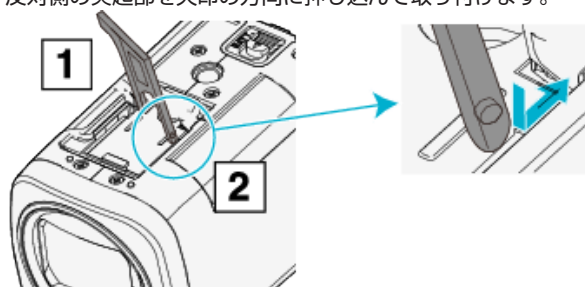


■ スタンドを収納するとき

スタンドの先端部をバッテリー方向にスライドさせ、本体とスタンド部のマークをあわせて収納します。

内蔵チルトスタンドがはずれたときは

- ① スタンドの片側の突起部を図のように取り付けます。
- ② 反対側の突起部を矢印の方向に押し込んで取り付けます。



ご注意：

- 破損防止のため、スタンドに一定以上の負荷がかかると外れる設計になっています。
- 紛失、誤飲の恐れがあるためすみやかに取り付け直してください。
- スタンドを無くしてしまったときは、弊社カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

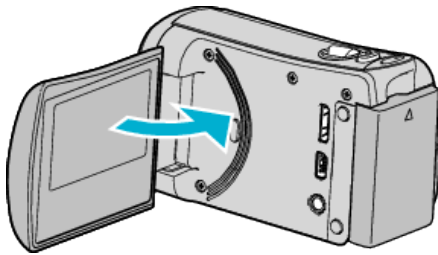
SD カードを入れる

市販の SD カードを入れておくと、内蔵メモリーの撮影可能時間がいっぱいになっても、撮影を止めずに SD カードに記録できます。

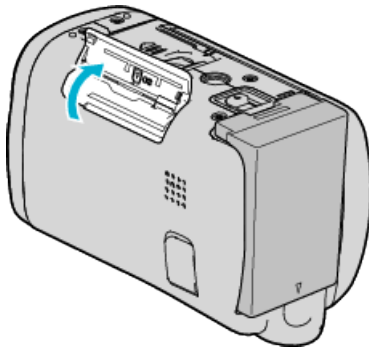
"本機で使える SD カードの種類" (p. 7)

"動画の撮影可能時間の目安" (p. 45)

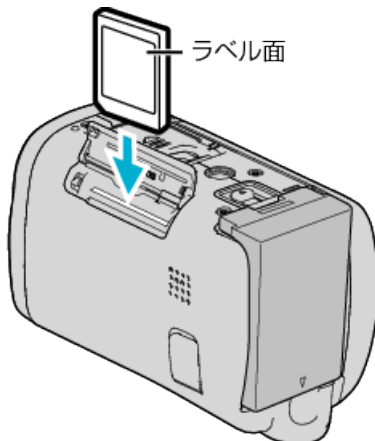
1 液晶モニターを閉じる



2 SD カードカバーを開ける



3 SD カードを入れる



警告

- SD カードの入れる向きを間違えないようにしてください。本機や SD カードが破損する原因になります。
- SD カードの抜き差しは、本体の電源を切った状態で行なってください。
- SD カード挿入時、端子の金属部分に触れないように注意してください。
- miniSD カード、microSD カードを使用しないでください。本機や SD カードが破損する原因となります。

メモ :

- "シームレス撮影"設定を "入" にしておくと内蔵メモリーの撮影可能時間がいっぱいになっても、撮影を止めずに SD カードに続けて記録できます。

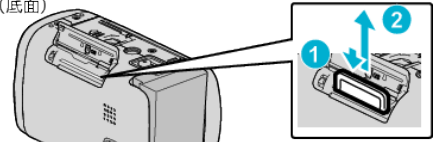
"シームレス撮影" (p. 104)

- 1 枚の SD カードで動画と静止画を記録できます。動画で動作確認された SD カードをお使いになることをお勧めします。
- SD カードに記録するには、メディアの設定が必要です。
- ほかの機器で使っていた SD カードをはじめて使うときは、メディア設定の "SDフォーマット" で SD カードをフォーマット(初期化)する必要があります。

"SDフォーマット" (p. 114)

カードの取り出し方

SD カードを一度押し込んでから、まっすぐに引き抜いてください。
(底面)



本機で使える SD カードの種類

以下の SD カードがご利用可能です。

下記の推奨メーカー製の SD カードで動作確認しています。

- パナソニック (Panasonic)
- 東芝 (TOSHIBA)
- サンディスク (SanDisk)

SD カード



- 256 MB~2 GB に対応しています。
- 動画撮影するときは、Class4 以上対応の SD カード(2 GB)をお使いください。

SDHC カード



- 動画撮影するときは、Class4 以上対応の SDHC カード(4~32 GB)をお使いください。

SDXC カード



- 動画撮影するときは、Class 4 以上の SDXC カード(最大 128 GB)を使用してください。

- メモ：
- 上記以外のメーカーの SD カード (SDHC/SDXC カードを含む) では、正しく記録できなかったり、データが消えたりすることがあります。
 - すべての SD カードの動作を保証するものではありません。SD カードの仕様変更などにより使用できない場合があります。
 - miniSD カード、microSD カード (アダプターに入れた場合を含む) を使用しないでください。故障の原因となります。
 - "動画画質" を "U X P" にして撮影するときは、Class 6 以上の SDHC/SDXC カードの使用をおすすめします。
 - Class 4、Class 6 とは、それぞれ読み書き時のデータ転送速度が最低で 4 MB/s、6 MB/s であることを保証するものです。
 - Class 10 対応の SDHC/SDXC カードも使用できます。
 - 1 枚の SD カードで動画と静止画を記録できます。動画で動作確認された SD カードをお使いになることをお勧めします。
 - SD カードの端子部を触らないでください。データが消えることがあります。
 - SDHC/SDXC UHS-I カードについて
UHS スピードクラスには対応していませんが、通常の SDHC、SDXC カードとしてご使用になれます。
 - 他の機器で撮影、編集した SD カードは、本機での再生、編集動作を保証していません。
 - 本機で撮影した SD カードは、他の機器では再生、編集ができない場合があります。

パソコンが SDXC カードを認識しないとき

パソコンの OS (基本ソフト) をアップデートしてください。

Windows Vista	- OS のバージョンが SP1 以上になっていることを確認してください。 - 次の更新プログラム (KB975823) を下記の URL からダウンロードして、インストールします。 32bit 版 http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?displaylang=ja&FamilyID=2d1abe01-0942-4f8a-abb2-2ad529de00a1 64bit 版 http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?displaylang=ja&FamilyID=7d54c53f-017c-4ea5-ae08-34c3452ba315
Windows 7	次の更新プログラム (KB976422) を下記の URL からダウンロードして、インストールします。 32bit 版 http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?displaylang=ja&FamilyID=3ee91fc2-a9bc-4ee1-aca3-2a9aff5915ea 64bit 版 http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?displaylang=ja&FamilyID=73f766dd-7127-4445-b860-47084587155f
Mac OS X 10.4 Tiger / Mac OS X 10.5 Leopard	対応していません。
Mac OS X 10.6 Snow Leopard	OS バージョン 10.6.5 以上にアップデートしてください。

タッチパネルの使いかた

選択しているモードで使用できる操作ボタン、サムネイル、メニューがタッチパネルに表示されます。

- タッチパネルには「タッチ」と「なぞる」の2つの操作があります。以下は操作例です。



- メモ：
- 本機のタッチパネルは圧力を検出するタイプです。スムーズに動かないときは、少し強めに指を押し当てながら操作してください。
 - タッチパネル上のボタン (アイコン) は正確にタッチしてください。タッチする場所によっては正しく反応しないことがあります。
 - 必要以上に強く押したり、こすったりしないでください。
 - 先の鋭い物で操作しないでください。
 - 2 箇所以上同時に押すと、誤動作の原因になります。
 - 画面をタッチしたとき、タッチパネルの反応する位置がずれている場合は、"タッチパネル調整"を行なってください。(SD カードの角などで軽くタッチして調整してください。先の鋭い物で押したり、強く押したりしないでください。)

"タッチパネルの調整をする" (p. 9)

タッチパネルの調整をする

タッチパネルのボタンをタッチしたときの反応位置を調整します。

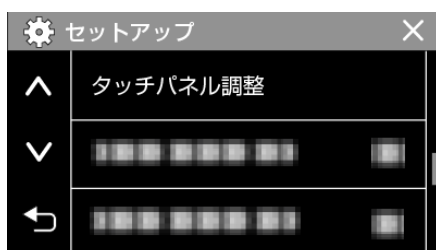
1 Menu ボタンをタッチする



2 "セットアップ"をタッチする



3 "タッチパネル調整"をタッチする

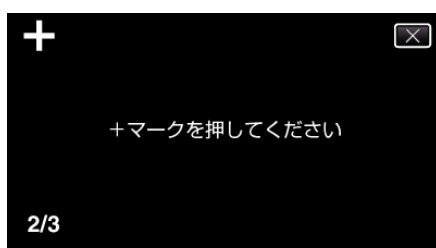


- タッチパネルの調整画面が表示されます。

4 Menu ボタンの中心をタッチする



5 "+"をタッチする

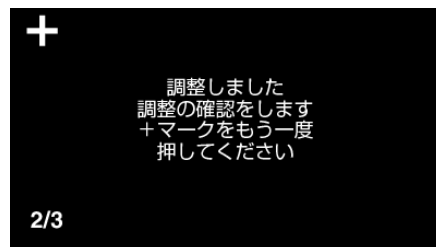


- "+"をタッチすると、"+"の位置が移動しますので、続けてタッチしてください。
- "+"マーク以外の場所をタッチすると、エラーが検出されます。必ず、"+"マーク部分をタッチしてください。

6 調整された位置を確認するため、再度 Menu ボタンの中心をタッチする

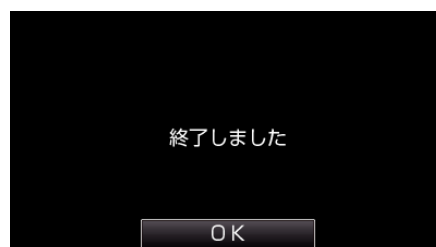


7 "+"をタッチする



- "+"をタッチすると、"+"の位置が移動しますので、続けてタッチしてください。

8 "OK"をタッチする



- 設定が完了し、メニュー画面に戻ります。

ご注意：

- タッチパネルの調整中(手順 4～7)は、Menu ボタンの中心、または "+"マーク以外の場所をタッチしないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる可能性があります。

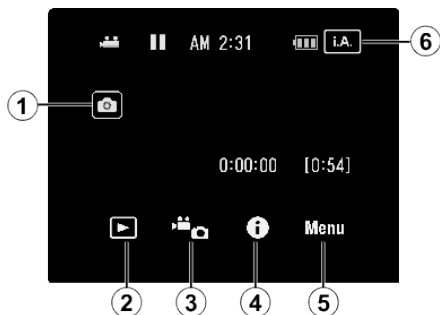
メモ：

- SD カードの角などで軽くタッチして調整してください。
- 先の鋭い物で押したり、強く押したりしないでください。

液晶モニター上のボタンのなまえとはたらき

動画モードと静止画モードで、以下の画面が表示され、タッチパネルとして使用できます。

撮影画面(動画／静止画)

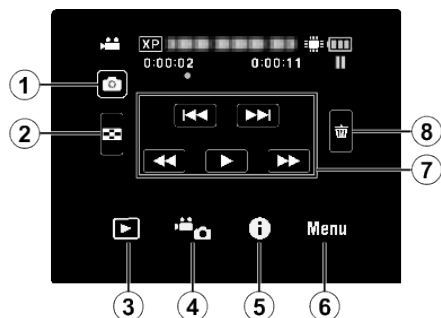


- 1 [静止画撮影] ボタン
- 2 [撮影/再生モード切換] ボタン
- 3 [動画/静止画切換] ボタン
 - 動画モードと静止画モードを切り換えます。
- 4 ⓘ(インフォ) ボタン
 - 設定内容やバッテリーの残量時間などが確認できます。
- 5 Menu (メニュー) ボタン
 - "メニュー操作のしかた" (p. 101)
- 6 インテリジェントオート/マニュアル切換ボタン
 - 撮影モード(インテリジェントオート **i.A.**/マニュアル **M**)を切り換えます。

インフォボタンについて: —

インフォボタンを押すと、設定内容表示 → バッテリー/メディア残量表示 → 通常表示(繰り返し)を表示します。

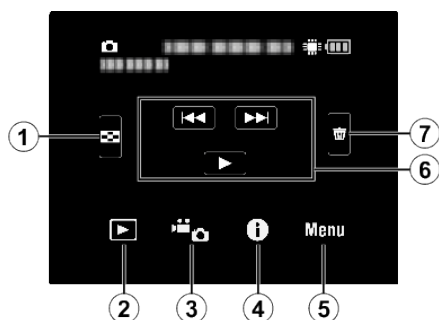
再生画面(動画)



- 本機の操作を行わないと、液晶画面上の操作ボタンが自動的に消えます。もう一度表示させるには、画面をタッチしてください。

- 1 [静止画撮影] ボタン
 - 再生中の動画のワンシーンを静止画にして保存します。
- 2 [一覧表示(サムネイル表示)) ボタン
 - "動画再生の操作ボタン" (p. 47)
- 3 [撮影/再生モード切換] ボタン
- 4 [動画/静止画切換] ボタン
 - 動画モードと静止画モードを切り換えます。
- 5 ⓘ(インフォ) ボタン
 - 動画の情報を確認できます。
- 6 Menu (メニュー) ボタン
 - "メニュー操作のしかた" (p. 101)
- 7 操作ボタン
 - "動画再生の操作ボタン" (p. 47)
- 8 [削除] ボタン
 - "表示(再生)しているファイルを削除する" (p. 58)

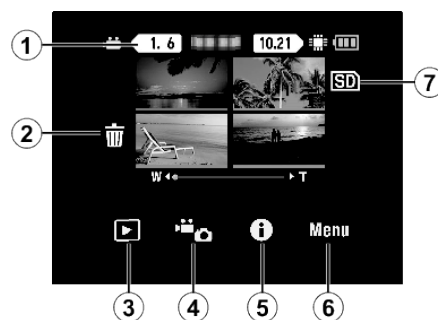
再生画面(静止画)



- 本機の実操作を行わないと、液晶画面上の操作ボタンが自動的に消えます。もう一度表示させるには、画面をタッチしてください。

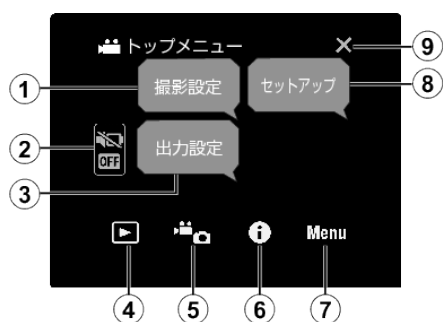
- 1 一覧表示(サムネイル表示)ボタン
"静止画再生の操作ボタン" (p. 53)
- 2 撮影/再生モード切替ボタン
- 3 動画/静止画切替ボタン
• 動画モードと静止画モードを切り換えます。
- 4 ⓘ(インフォ)ボタン
• 静止画の情報を確認できます。
- 5 Menu (メニュー)ボタン
"メニュー操作のしかた" (p. 101)
- 6 操作ボタン
"静止画再生の操作ボタン" (p. 53)
- 7 削除ボタン
"表示(再生)しているファイルを削除する" (p. 58)

一覧表示(サムネイル表示)画面



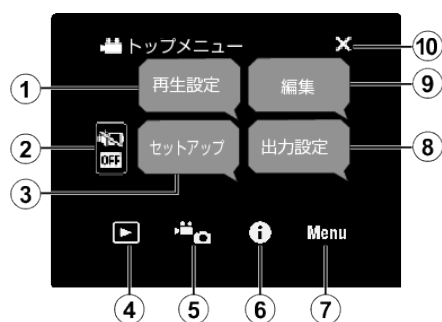
- 1 日付ボタン
"動画再生の操作ボタン" (p. 47)
"静止画再生の操作ボタン" (p. 53)
- 2 削除ボタン
"選んで削除する" (p. 58)
"表示(再生)しているファイルを削除する" (p. 58)
- 3 撮影/再生モード切替ボタン
- 4 動画/静止画切替ボタン
• 動画モードと静止画モードを切り換えます。
- 5 ⓘ(インフォ)ボタン
• この画面では動作しません。
- 6 Menu (メニュー)ボタン
"メニュー操作のしかた" (p. 101)
- 7 再生メディアボタン
• SD カードと内蔵メモリーを切り換えます。

メニュー画面(撮影モード)



- 1 撮影設定メニュー
"撮影設定メニュー(動画)" (p. 102)
- 2 マナーボタン
"マナーモード機能を使う" (p. 19)
- 3 出力設定メニュー
"出力設定(動画/静止画共通)" (p. 115)
- 4 再生/撮影モード切替ボタン
- 5 動画/静止画切替ボタン
 - 動画モードと静止画モードを切り換えます。
- 6 ⓘ(インフォ)ボタン
 - この画面では動作しません。
- 7 Menu (メニュー)ボタン
"メニュー操作のしかた" (p. 101)
- 8 セットアップメニュー
"セットアップ(動画/静止画共通)" (p. 112)
- 9 終了ボタン
 - メニューを終了します。

メニュー画面(再生モード)



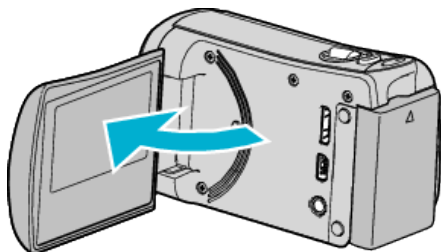
- 1 再生設定メニュー
"再生設定メニュー(動画)" (p. 108)
"再生設定メニュー(静止画)" (p. 110)
- 2 マナーボタン
"マナーモード機能を使う" (p. 19)
- 3 セットアップメニュー
"セットアップ(動画/静止画共通)" (p. 112)
- 4 再生/撮影モード切替ボタン
- 5 動画/静止画切替ボタン
 - 動画モードと静止画モードを切り換えます。
- 6 ⓘ(インフォ)ボタン
 - この画面では動作しません。
- 7 Menu (メニュー)ボタン
"メニュー操作のしかた" (p. 101)
- 8 出力設定メニュー
"出力設定(動画/静止画共通)" (p. 115)
- 9 編集メニュー
"編集メニュー(動画)" (p. 109)
"編集メニュー(静止画)" (p. 111)
- 10 終了ボタン
 - メニューを終了します。

時計を合わせる

ご購入後初めて電源を入れたときや、長期間使用しなかったとき、または時計を合わせていないときに電源を入れると「時計を合わせてください」と表示されます。

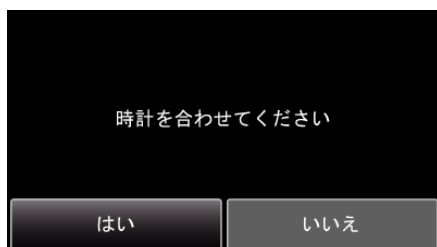
撮影前に時計を合わせておきましょう。

1 液晶モニターを開く



- 本機の電源が入ります。
- 液晶モニターを閉じると、電源が切れます。

2 "時計を合わせてください"が表示されたら、"はい"をタッチする



3 年月日を設定する



- 年、月、日の項目をタッチすると、「^」と「v」が表示されます。
- ^ または v をタッチして、年、月、日を設定します。
- 設定が終わったら「SET」をタッチします。

4 時間を設定する

- 手順 3 と同様に時間、分を設定します。
- 設定が終わったら「SET」をタッチします。

5 お住まいの地域を選び、「保存」をタッチする



- 都市名と世界標準時(グリニッジ標準時)との時差が表示されます。
- くまたは>をタッチして、都市名を選んでください。

メモ：

- 一度設定したあとに、時計を合わせ直すこともできます。
- "時計を合わせ直すときは" (p. 13)
- 海外で使うときは、その地域の時間に合わせて撮影できます。
- "時差のある地域で使うとき" (p. 16)
- バッテリーを使い切った状態で約 1 ヶ月間経過すると、時計がリセットされます。そのため、次回電源を入れたときに「時計を合わせてください」が表示されます。バッテリーを充電してから、時計を再設定してください。

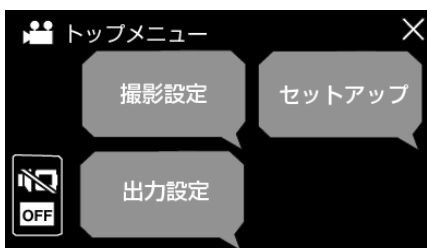
時計を合わせ直すときは

メニューの「時計合わせ」から時計を合わせてください。

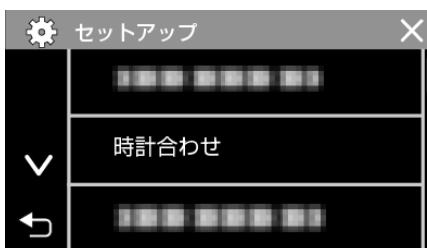
1 Menu ボタンをタッチする



2 "セットアップ"をタッチする



3 "時計合わせ"をタッチする



- ^ または v をタッチすると、画面をスクロールできます。

4 "日時設定"をタッチする



5 年月日を設定する



- 年、月、日の項目をタッチすると、「^」と「v」が表示されます。
- ^ または v をタッチして、年、月、日を設定します。
- 設定が終わったら「SET」をタッチします。

6 時間を設定する

- 手順 3 と同様に時間、分を設定します。
- 設定が終わったら「SET」をタッチします。

7 お住まいの地域を選び、「保存」をタッチする



- 都市名と世界標準時(グリニッジ標準時)との時差が表示されます。
 - <または>をタッチして、都市名を選んでください。
- 例)日本国内の場合、都市名は「東京」

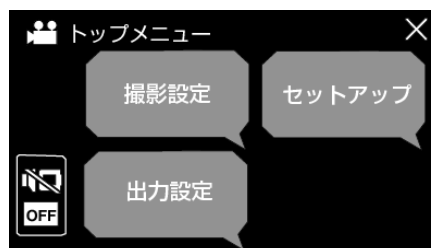
表示言語を変更する

メニューなどで表示する言語を設定します。

1 Menu ボタンをタッチする



2 "セットアップ"をタッチする



3 "LANG. /言語"をタッチする



- へまたは▽をタッチすると、画面をスクロールできます。

4 変更する言語をタッチする



- へまたは▽をタッチすると、画面をスクロールできます。

メモ: _____

- 日本語/英語/フランス語/スペイン語/ポルトガル語/中国語(簡体)/韓国語に対応しています。

本機の構えかた

手ぶれしないように、しっかりと脇をしめて構えましょう。



- 左手で液晶モニターを持ち、見やすい角度に調整してください。左手で液晶モニターを持つと、カメラを安定させて撮影できます。

ご注意：

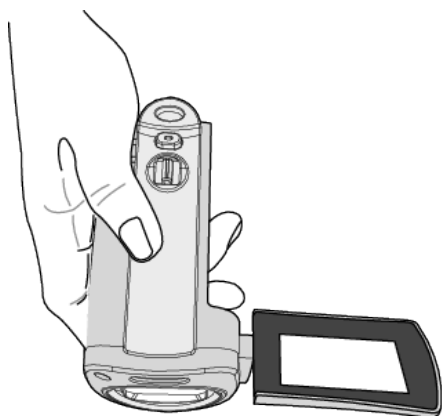
- 持ち運びの際は、本機を落とさぬよう十分にご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が十分にご注意ください。

メモ：

- 手ぶれがひどいときや不安定な体勢で撮影するときなどは、手ぶれ補正を使用しましょう。

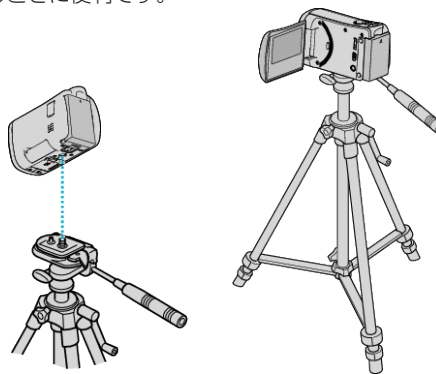
"手ぶれを補正して撮影する" (p. 39)

- ハイハイをする赤ちゃんなど、低いアングルから撮影するとき、こんな構えかたがあります。



三脚の取り付けかた

本機に三脚(または一脚)を取り付けできます。手ぶれを防ぎたいときや、定点撮影をするときに便利です。



- 落下を防ぐために、取り付け前に本機側の三脚取り付け用のネジ穴と、位置決め穴の位置をよく確認し、ネジを回してしっかりと取り付けてください。

ご注意：

- 落下などによるけがや故障を防ぐため、お使いの三脚(または一脚)の説明書をご覧ください、確実に取り付けてください。

メモ：

- 手ぶれしやすい状況(暗いところやズームが望遠側のとき)で撮影するときは、三脚や一脚を使って撮影することをおすすめします。
- 三脚を使って撮影するときは、「手ぶれ補正」を(切)にしてください。

海外で使うときは

訪問国や地域によって電源コンセントの形状が異なります。
充電するには、コンセントの形状に合った変換プラグが必要になります。
"海外で充電するとき" (☞ p. 16)
"時計合わせ"の "地域設定"で、旅行先を選ぶと、日時表示が現地時刻に変わります。
"時差のある地域で使うとき" (☞ p. 16)
"時計合わせ"の "サマータイム設定"で、サマータイムを "入"にすると、時間が 1 時間進みます。
"旅行先がサマータイムのとき" (☞ p. 17)

海外で充電するとき

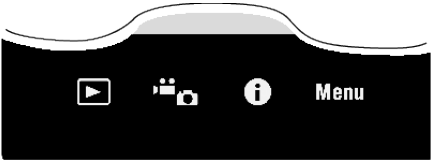
訪問国や地域によって電源コンセントの形状が異なります。
充電するには、コンセントの形状に合った変換プラグが必要になります。

A	B	BF	C	O
北米	ヨーロッパ	オセアニア	中近東	
アメリカ合衆国	A. アイスランド	C. オーストラリア	O. イスラエル	C.
カナダ	A. アイルランド	C. グアム	A. イラン	C.
メキシコ	A. イギリス	B, BF. タヒチ	C. クウェート	B, C.
アジア	イタリア	C. トンガ	O. ヨルダン	B, BF.
オーストラリア	C. ニュージーランド	O.		
日本	A. オランダ	C. フィジー	O.	
インド	B, C, BF. カナリア諸島	C.		
インドネシア	C. ギリシャ	C.		
シンガポール	B, BF. スイス	C.		
スリランカ	B, C, BF. スウェーデン	C.		
タイ	A, BF, C. スペイン	A, C.		
大韓民国	A, C. デンマーク	C.		
中華人民共和国	ドイツ	C.		
	A, B, BF, C, O. ノルウェー	C.		
ネパール	C. ハンガリー	C.		
パキスタン	B, C. フィンランド	C.		
バングラデシュ	C. フランス	C.		
フィリピン	A, BF, C. ベルギー	C.		
ベトナム	A, C. ポーランド	B, C.		
香港特別行政区	B, BF. ポルトガル	B, C.		
マカオ特別行政区	B, C. ルーマニア	C.		
マレーシア	B, BF, C.			

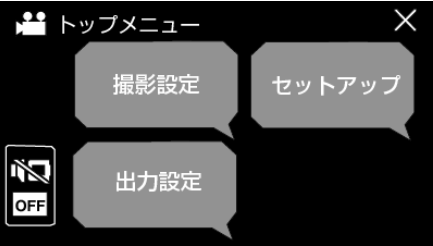
時差のある地域で使うとき

"時計合わせ"の "地域設定"で、旅行先を選ぶと、日時表示が現地時刻に変わります。
旅行などから戻ったときは、ご使用になる地域を元に戻してください。

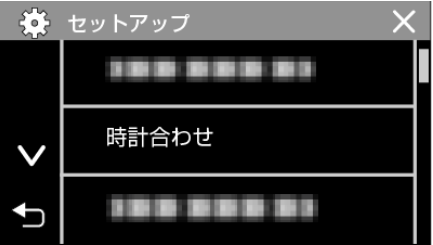
1 Menu ボタンをタッチする



2 "セットアップ"をタッチする



3 "時計合わせ"をタッチする



- へまたは✓をタッチすると、画面をスクロールできます。

4 "地域設定"をタッチする



5 旅行先の地域を選び、"保存"をタッチする



- 都市名と世界標準時(グリニッジ標準時)との時差が表示されます。
- くまたは>をタッチして、都市名を選んでください。

メモ: _____
• "地域設定"をすると、時差を補正した時刻に変更されます。
自国へ戻ったときも、最初に設定した地域を選び直すことで、時計の設定が元に戻ります。

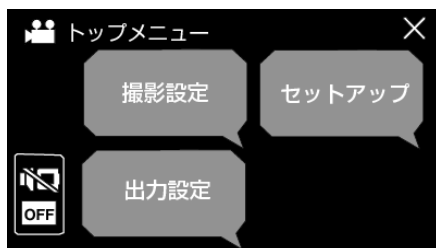
旅行先がサマータイムのとき

"時計合わせ"の"サマータイム設定"を"入"にすると、時間が1時間進みます。

1 Menu ボタンをタッチする



2 "セットアップ"をタッチする



3 "時計合わせ"をタッチする

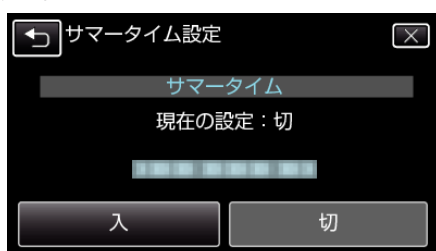


- 上または下をタッチすると、画面をスクロールできます。

4 "サマータイム設定"をタッチする



5 "入"をタッチする



メモ：――

- サマータイムとは？
夏の一定期間の時計を1時間進める制度をサマータイムと呼びます。日照時間を有効に使うため、主に欧米諸国で採用されています。
- 旅行から戻ったときは、サマータイム設定を元に戻してください。

別売アクセサリ

別売のバッテリーパックなどをお使いになれば、長時間の撮影も可能になります。

品名	説明
バッテリーパック • BN-VG109 (付属品) • BN-VG119 • BN-VG129 • BN-VG138	• 長時間の撮影が可能になります。また、予備のバッテリーとしてお使いいただけます。
バッテリーチャージャー • AA-VG1	• 本機を使わずに、バッテリーを充電できます。
HDMI ミニケーブル • VX-HD310 • VX-HD315	• テレビにつなぐと高画質でご覧になれます。 • 映像、音声および機器間での制御信号の伝送をします。
AV コード • QAM1322-001	• テレビ、DVD レコーダー、ビデオデッキなどを接続します。 "AV 端子とつないで見る" (p. 56) "DVD レコーダーにつないでディスクにダビングする" (p. 80) "ビデオデッキにつないで VHS テープにダビングする" (p. 81)

メモ：――

- 詳しくは、カタログ、ホームページをご覧ください。
- 付属品については、「付属品を確かめる」をご覧ください。

"付属品を確かめる" (p. 4)

撮影時間の目安(バッテリー使用時)

バッテリー	実撮影時間	連続撮影時間 (最大撮影時間)
BN-VG109 (付属品)	40 分	1 時間
BN-VG119	1 時間 10 分	2 時間 10 分
BN-VG129	1 時間 50 分	3 時間 20 分
BN-VG138	2 時間 25 分	4 時間 25 分

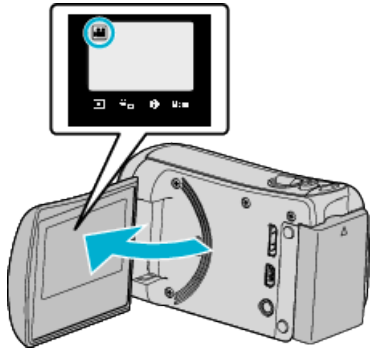
- "ライト"が"切"、"モニター明るさ"が"3"(標準)のときの値です。
- 実撮影時間は撮影、撮影停止、電源の入/切、ズーム動作などを繰り返した場合の撮影時間です。実際には、これよりも短くなることがあります。(撮影予定時間の約3倍分のバッテリーを用意することをおすすめします)
- 十分に充電しても、撮影時間が短くなったときはバッテリーの寿命です。(新しいものに交換してください)

動画をオートで撮影する

インテリジェントオート撮影を使えば、細かい設定を気にせずに気軽に撮影できます。撮影状況に応じて、明るさやフォーカスなどを自動的に調整します。

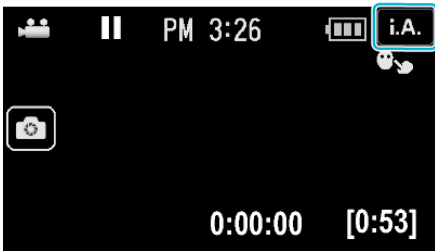
- 人物の撮影など、特定の撮影場面では、場面に合ったアイコンが画面に表示されます。
- 大切な撮影をする前に、試し撮りすることをおすすめします。

1 液晶モニターを開く

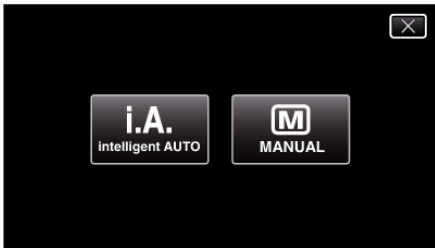


- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、タッチパネルの (動画・静止画切換) ボタンをタッチして、動画モード に切り換えてください。

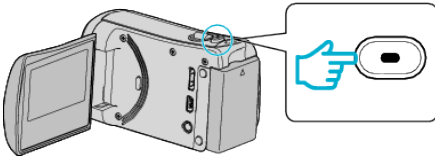
2 撮影モードがインテリジェントオート i.A. か確認する



- マニュアル になっているときは、撮影画面の をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。インテリジェントオート **i.A.** をタッチすると、撮影モードが切り換わります。



3 START/STOP ボタンを押して、撮影を開始する



- もう一度押すと撮影を停止します。

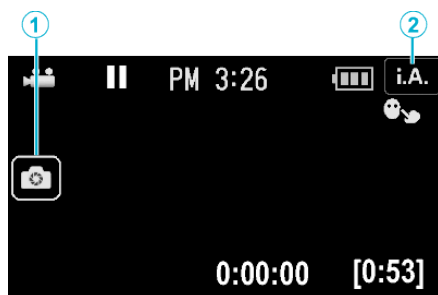
動画撮影時の画面表示



	表示アイコン	説明
①	動画/静止画記録モード	撮影中の記録モードのアイコンを表示します。
②	撮影中/停止中	撮影中: ●、停止中:
③	時刻	現在時刻を表示します。 "時計を合わせる" (p. 13)
④	バッテリー残量	使用状態におけるバッテリー残量の目安を表示します。 "残量時間を確認する" (p. 44)
⑤	撮影モード	現在の撮影モードが i.A. (インテリジェントオート) または M (マニュアル) で表示されます。 現在の撮影モードが表示されます。
⑥	タッチ優先 AE / AF	"タッチ優先 AE / AF" の設定を表示します。 お買い上げ時は "顔追尾" に設定されています。 "被写体をきれいに撮影する (タッチ優先 AE / AF)" (p. 32)
⑦	撮影可能時間	動画撮影が可能な残り時間を表示します。 "残量時間を確認する" (p. 44)
⑧	シーンカウンター (撮影した時間)	現在撮影している動画の撮影経過時間を表示します。

- メモ :
- シーンは撮影条件によって選択され、インテリジェントオートでは自動的に調整が行われます。
 - 撮影状況に応じて、複数のシーンが設定されることがあります。
 - 撮影状況によっては、正しく動作しないことがあります。

動画撮影時の操作ボタン



	操作ボタン	説明
①	静止画撮影	撮影中にタッチすると静止画を撮影します。
②	撮影モード切換 i.A./	撮影モードを切り換えます。

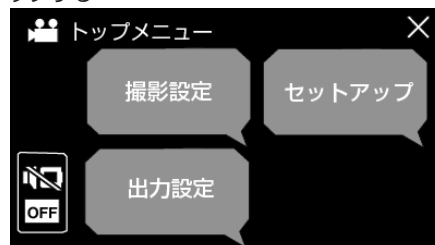
マナーモード機能を使う

マナーモードでは液晶画面を暗くし、操作音が出ません。発表会など暗い場所で静かに撮影したいときにお使いください。

- "マナーモード"が"入"のときは、が表示されます。
- 操作音だけを消したい場合は、マナーモードを使用せずに、メニューの"操作音"を"切"に設定してください。

■ 操作手順

- ① Menu ボタンをタッチする
- トップメニューが表示されます。
- ② をタッチする



- ③ "入"をタッチする



撮影するときの便利な設定

- "オートパワーオフ"が"入"のときは、何も操作せずに5分経つと、節電のために電源が自動的に切れます。
- "オートパワーオフ" (p. 113)
- "タッチ優先A E / A F"が"顔追尾"のときは、被写体の顔を検出して、ピントや明るさを自動的に合わせてきれいに撮影できます。
- "被写体をきれいに撮影する(タッチ優先A E / A F)" (p. 32)
- "シームレス撮影"が"入"のときは、内蔵メモリーの空き容量がなくなったときに、SDカードに切り換えて撮影を続けます。
- "日時表示記録"を使うと、動画に撮影日時を入れて記録できます。
- "動画に撮影日時を記録して撮影する" (p. 43)

ご注意：

- レンズを直射日光などに向けないでください。
- 雨や雪の降る屋外や浴室などの湿度の多い場所では、使わないでください。
- 湿気や砂ぼこりの多いところ、湯気や油煙が直接あたるところでは、使わないでください。
- 液晶モニターは反転させて閉じたまま使用できますが、本機の温度が上がりやすくなります。日光が直接あたる場所や温度が高い環境、または長時間連続でお使いになるときは、液晶モニターを開いたままご使用ください。
- 本機の温度が上がりすぎると回路保護のため、電源が切れることがあります。
- 撮影中に温度が上昇すると、●が黄色に変化してお知らせします。
- POWER/ACCESS ランプ点灯中は、バッテリーやACアダプター、SDカードを取りはずさないでください。記録したデータが読み取れなくなることがあります。
- 本機はデジタル機器のため、静電気や妨害ノイズによりエラー表示が出たり、正常に動作しないことがあります。このようなときは、一度モニター画面を閉じて電源を切ってからACアダプターおよびバッテリーを取りはずしてください。本機がリセットされます。
- 免責事項
 - ・本機や付属品、SDカードの万一の不具合により、正常に録画や録音、再生ができない場合、内容の補償についてはご容赦ください。
 - ・商品の不具合によるものも含め、いったん消失した記録内容(データ)の修復などはできません。あらかじめご了承ください。
 - ・万一、データが消失してしまった場合でも、当社はその責任を負いかねます。

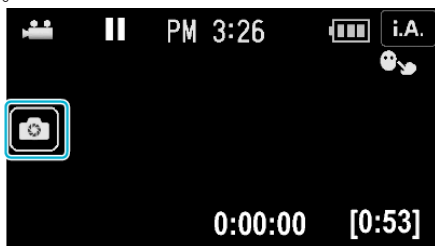
・品質向上を目的として、交換した不良の記録媒体を解析させていただく場合があります。そのため、返却できないことがあります。

メモ：――

- 記録メディアの残量を確認してから撮影を開始しましょう。記録容量が十分でなければ、パソコンやディスクにデータを移動(保存)しておいてください。
- メディアに多くのファイルが存在する場合、再生時に画面が表示されるまでに時間がかかります。POWER/ACCESS ランプ点滅中は正しく動作していますので、しばらくお待ちください。
- 撮影終了後は、こまめに保存することをおすすめします。
- 仕様上、12 時間以上の連続撮影ができません。12 時間経過すると自動的に撮影が停止します。
(撮影の再開には、多少時間がかかる場合があります。)
- 撮影した動画ファイル一つのサイズは最大で 4GB です。長時間連続で撮影したときにファイルが 4GB を超える場合、複数の動画ファイルに分割して記録します。
- 室内で長時間録画するときには、AC アダプターをつないで撮影することもできます。
- 被写体や撮影状況によっては、インテリジェントオートでも正しく撮影できないことがあります。
- 撮影条件によっては、画面の四隅が暗くなることがありますが、故障ではありません。このようなときはズームレバーを動かすなど、撮影条件を変えてご使用ください。

動画撮影中に静止画を撮影する

動画モード(待機中や撮影中)のときに ボタンをタッチすると、静止画を撮影できます。



- 静止画の記録中は画面に「PHOTO」が点灯します。



- 動画撮影中に撮影した静止画は、「静止画記録メディア」で設定してある保存先に記録されます。

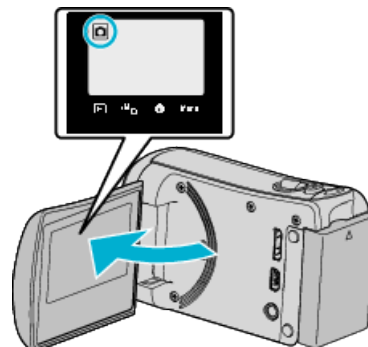
メモ：――

- 動画モード中に撮影した静止画のサイズは、1920×1080 になります。
- 以下のような状況では、操作できません：
 - メニューが表示されているとき
 - 残量時間やバッテリー残量が表示されているとき
 - 「タイムラプス撮影」、「エフェクト撮影」、「日時表示記録」のいずれかを設定しているとき

静止画をオートで撮影する

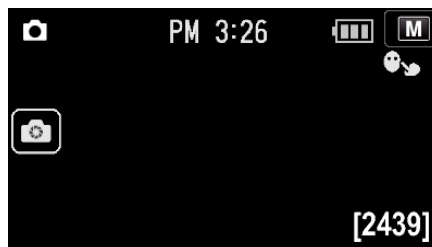
インテリジェントオート撮影を使えば、細かい設定を気にせず気軽に撮影できます。

1 液晶モニターを開く

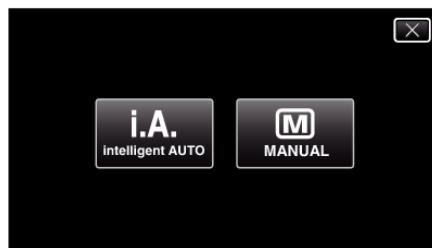


- 撮影モードが になっているか確認します。
- 動画モード になっているときは、タッチパネルの (動画・静止画切替) ボタンをタッチして、静止画モード に切り換えてください。

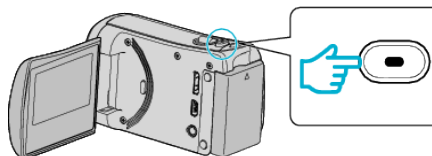
2 撮影モードがインテリジェントオート i.A. か確認する



- マニュアル になっているときは、撮影画面の をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。インテリジェントオート i.A. をタッチすると、撮影モードが切り換わります。



3 START/STOP ボタンを押す



- 静止画記録中は、PHOTO が点灯します。

メモ：――

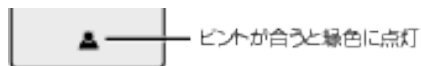
- 被写体や撮影状況によっては、インテリジェントオートでも正しく撮影できないことがあります。

メモ：――

タッチパネルの ボタンでも撮影できます。

- ボタンを使うと、ピントを合わせて撮影できます。

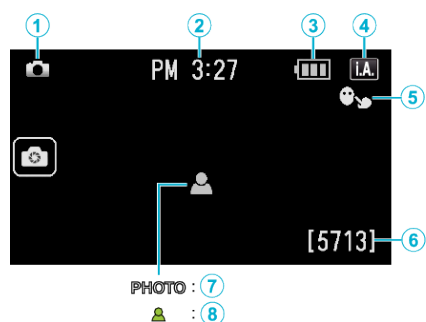
1 タッチパネルの ボタンをピントが合うまで押し続けます。



2 ボタンから指を離すとシャッターが切れます。

「シャッターモード」が「1 枚撮影」のときのみ利用できます。

静止画撮影時の画面表示

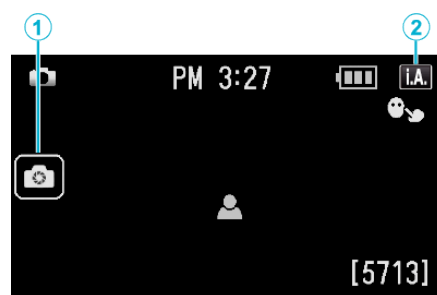


	表示アイコン	説明
①	動画/静止画記録モード	撮影中の記録モードのアイコンを表示します。
②	時刻	現在時刻を表示します。 "時計を合わせる" (p. 13)
③	バッテリー残量	使用状態におけるバッテリー残量の目安を表示します。 "残量時間を確認する" (p. 44)
④	撮影モード	現在の撮影モードが i.A. (インテリジェントオート) または M (マニュアル) で表示されます。
⑤	タッチ優先AE / AF	"タッチ優先AE / AF" の設定を表示します。 お買い上げ時は "顔追尾" に設定されています。 "被写体をきれいに撮影する (タッチ優先AE / AF)" (p. 32)
⑥	撮影可能枚数	静止画撮影が可能な残り枚数を表示します。 "静止画の撮影可能枚数の目安 (単位: 枚)" (p. 45)
⑦	静止画記録中	静止画の記録中は "PHOTO" を表示します。
⑧	ピント合わせ	ピントが合うと緑色に点灯します。

メモ:

- シーンは撮影条件によって選択され、インテリジェントオートでは自動的に調整が行われます。
- 撮影状況に応じて、複数のシーンが設定される場合があります。
- 撮影状況によっては、正しく動作しないことがあります。

静止画撮影時の操作ボタン



	操作ボタン	説明
①	静止画撮影	(撮影) ボタンと同じ動作をします。押し続けることでピントを合わせます。
②	撮影モード切換 i.A./M	撮影モードを切り換えます。

マナーモード機能を使う

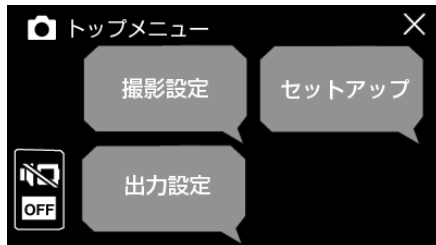
マナーモードでは液晶画面を暗くし、操作音が出ません。発表会など暗い場所ですぐに撮影したいときにお使いください。

- "マナーモード"が "入"のときは、が表示されます。
- "マナーモード"が "入"のときは、ライトは使用できません。
- 操作音だけを消したい場合は、マナーモードを使用せずに、メニューの "操作音"を "切"に設定してください。

"操作音" ( p. 113)

■ 操作手順

- 1 Menu ボタンをタッチする
- トップメニューが表示されます。
- 2  をタッチする



- 3 "入"をタッチする



撮影するときの便利な設定

- "オートパワーオフ"が "入"のときは、何も操作せずに 5 分経つと、節電のために電源が自動的に切れます。

"オートパワーオフ" ( p. 113)

- "タッチ優先 A E / A F"が "顔追尾"のときは、被写体の顔を検出して、ピントや明るさを自動的に合わせてきれいに撮影できます。

"被写体をきれいに撮影する (タッチ優先 A E / A F)" ( p. 32)

ご注意：

- レンズを直射日光などに向けないでください。
- 雨や雪の降る屋外や浴室などの湿度の多い場所では、使わないでください。
- 湿気や砂ぼこりの多いところ、湯気や油煙が直接あたるところでは、使わないでください。
- 液晶モニターは反転させて閉じたまま使用できますが、本機の温度が上がります。日光が直接あたる場所や温度が高い環境、または長時間連続でお使いになるときは、液晶モニターを開いたままご使用ください。
- 本機の温度が上がると回路保護のため、電源が切れることがあります。
- POWER/ACCESS ランプ点灯中は、AC アダプターや SD カードを取りはずさないでください。記録したデータが読み取れなくなることがあります。
- 本機はデジタル機器のため、静電気や妨害ノイズによりエラー表示が出たり、正常に動作しないことがあります。このようなときは、一度モニター画面を閉じて電源を切ってから AC アダプターを取りはずしてください。本機がリセットされます。

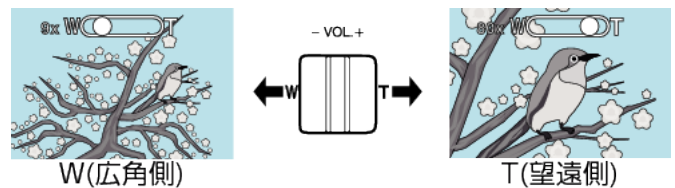
メモ：

- 大切な撮影をする前に、試し撮りすることをおすすめします。
- 撮影条件によっては、画面の四隅が暗くなることがありますが、故障ではありません。このようなときはズームレバーを動かすなど、撮影条件を変えてご使用ください。

ズームを使う

ズームを使うと、画角を調整できます。

- 視野を広く撮影するときは、W 側 (広角側) にしてください。
- 被写体を大きく撮影するときは、T 側 (望遠側) にしてください。



- 以下のズーム倍率が使用できます：
 - 光学ズーム (1～10 倍)
 - ダイナミックズーム (11～22 倍)
 - デジタルズーム (23～200 倍)

メモ：

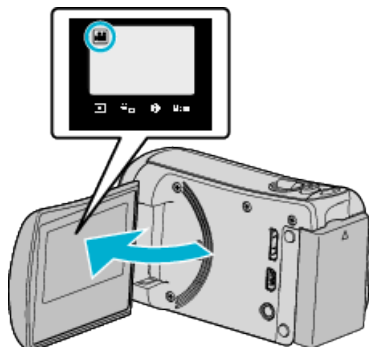
- デジタルズームでは映像を電子的に引き伸ばすため、映像が粗くなります。
- ズーム倍率の範囲は変更できます。

"ズーム倍率" ( p. 104)

マニュアルで設定を変えて撮影する

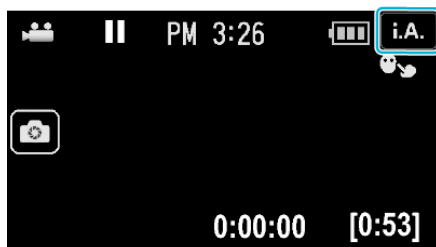
マニュアル撮影では、明るさや逆光補正などを設定することができます。マニュアル撮影は、動画でも、静止画でも設定できます。

1 液晶モニターを開く

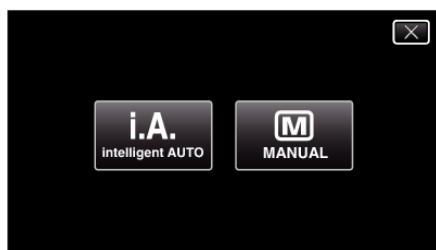


- 撮影モードを、動画モード または静止画モード にします。
- 動画/静止画モードを切り換えるには、タッチパネルの (動画・静止画切換) ボタンをタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
動画モード または静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。

2 マニュアル撮影モードにする



- インテリジェントオート **i.A.** になっているときは、撮影画面の **i.A.** をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
マニュアル **M** をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

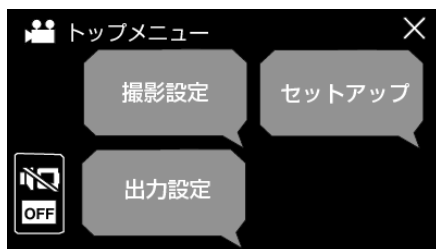


3 Menu ボタンをタッチする



- トップメニューが表示されます。

4 "撮影設定"をタッチする



5 マニュアル設定の項目をタッチする



- マニュアル設定の各項目について、「マニュアル撮影メニュー一覧」をご覧ください。

マニュアル撮影メニュー一覧

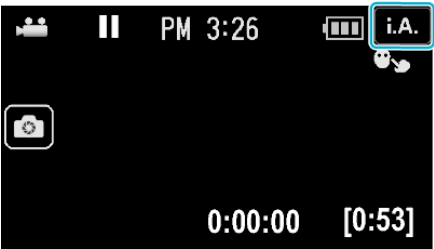
以下の項目を設定できます。

設定名	説明
フォーカス	自動でピントが合わないときは、マニュアルフォーカスを使ってみましょう。 "手動でピントを合わせる(フォーカス)" (📖 p. 24)
明るさ補正	- 画面全体の明るさを調節できます。 - 撮影場所が暗いときや明るいときに調節しましょう。 "明るさ補正を設定する" (📖 p. 25)
逆光補正	- 逆光で被写体が暗くなるのを補正します。 - 逆光状態で撮影するときに設定します。 "逆光補正を設定する" (📖 p. 26)
ホワイトバランス	- 画面全体の色合いを設定できます。 - 目で見えた色合いと画面上の色合いが違うときに設定します。 "ホワイトバランスを設定する" (📖 p. 27)
テレマクロ	被写体に近づいて撮影(接写)したいときに設定します。 "接写で撮影する(テレマクロ)" (📖 p. 28)

手動でピントを合わせる(フォーカス)

インテリジェントオートでピントが合わないときや、手動でピントを合わせたいときに設定します。

1 マニュアル撮影モードにする



- インテリジェントオート*i.A.*になっているときは、撮影画面の*i.A.*をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。マニュアル **M** をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

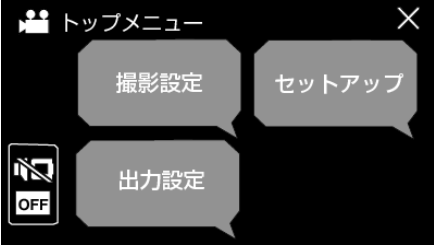


2 Menu ボタンをタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする

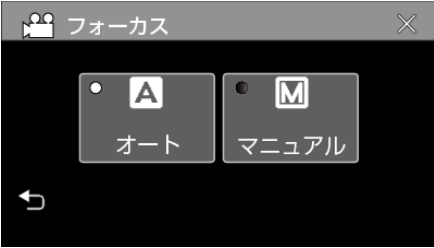


4 "フォーカス"をタッチする

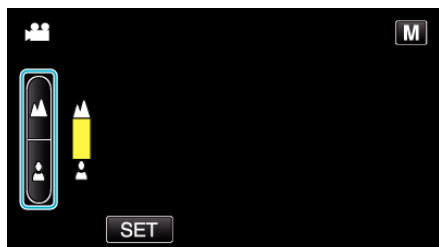


- ✕ をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⏪ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 "マニュアル"をタッチする

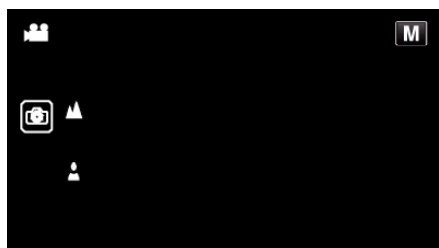


6 ピントを調整する



- 山をタッチすると、遠くの被写体にピントが合います。山が点滅しているときは、それ以上、遠くにピントを合わせることができません。
- 人をタッチすると、近くの被写体にピントが合います。人が点滅しているときは、それ以上、近くにピントを合わせることができません。

7 "SET"をタッチして、確定する

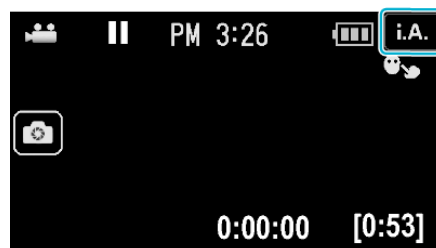


- ピントを確定するとピント枠が消え、山と人が表示されます。

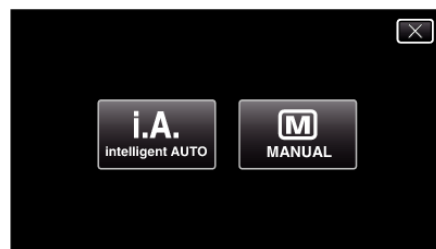
明るさ補正を設定する

好みの明るさに調整できます。

1 マニュアル撮影モードにする



- インテリジェントオート i.A. になっているときは、撮影画面の i.A. をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。マニュアル M をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

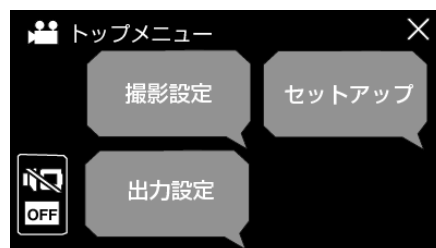


2 Menu ボタンをタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする

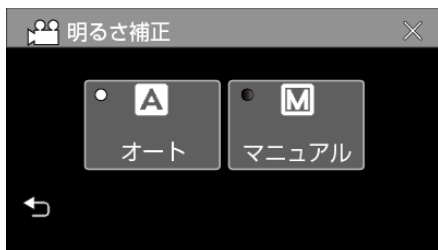


4 "明るさ補正"をタッチする

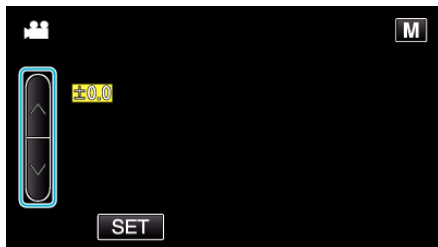


- X をタッチすると、メニューを閉じます。
- 戻る をタッチすると、前画面に戻ります。

5 "マニュアル"をタッチする

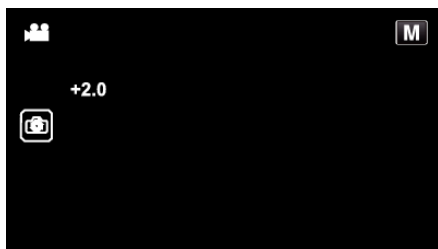


6 お好みの明るさに調整する



- 補正範囲：-2.0～+ 2.0
- 明るくする場合は、↑ をタッチしてください。
- 暗くする場合は、↓ をタッチしてください。

7 "SET"をタッチして、確定する



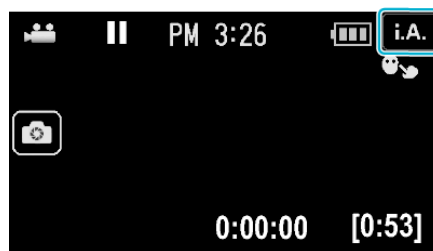
メモ：_____

• 動画と静止画で別々に設定できます。

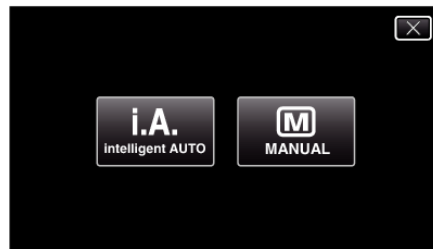
逆光補正を設定する

逆光によって、被写体が暗くなるのを補正します。

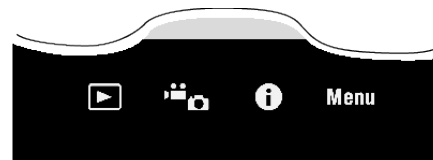
1 マニュアル撮影モードにする



- インテリジェントオート*i.A.*になっているときは、撮影画面の*i.A.*をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。マニュアル*M*をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

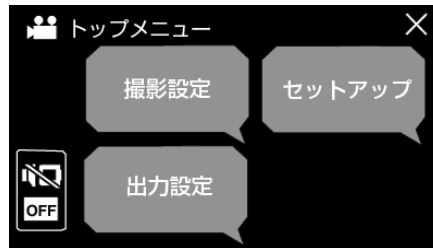


2 Menu ボタンをタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする



4 "逆光補正"をタッチする



- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ↶ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 "入"または"アドバンス"をタッチする



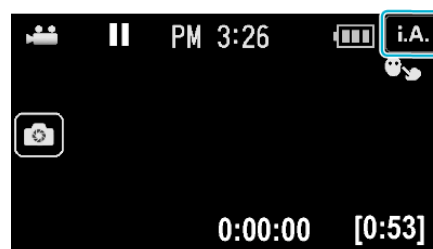
- "アドバンス"は、より強い逆光補正をおこないます。"入"で十分に補正されない場合にお使いください。
- 設定すると、アイコン  が表示されます。

設定	内容
切	逆光補正をおこないません。
入	逆光補正をおこないます。
アドバンス	より強い逆光補正効果を得たいときに選びます。

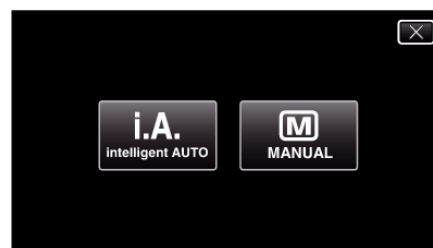
ホワイトバランスを設定する

光源に合わせて、色合いの設定ができます。

1 マニュアル撮影モードにする



- インテリジェントオート*i.A.*になっているときは、撮影画面の*i.A.*をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。マニュアル*M*をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

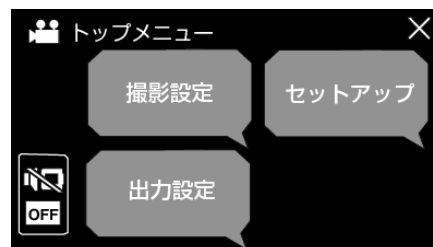


2 Menu ボタンをタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする

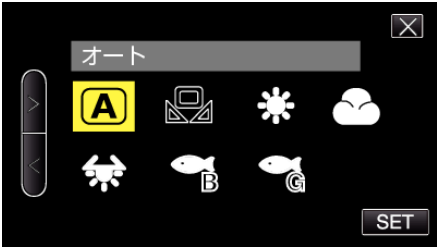


4 "ホワイトバランス"をタッチする



- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ↶ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 撮影条件を選んでタッチする



- くまたは > で項目を選び、"SET"をタッチします。(アイコンを直接タッチしても決定できます。)
- 設定後、ホワイトバランスのアイコンが表示されます。

設定	内容
(A) オート	自動的に自然な色合いになるように調節します。
ワンタッチ	色の不自然さが解消されないときに使います。
はれ	晴れた日の屋外で撮影するときに設定します。
くもり	曇りの日や日陰で撮影するときに設定します。
ハロゲン	撮影ライトなど照明の下で撮影するときに設定します。
水中1	市販の防水ケースを使用して、水深が深い(水が青色)水中で撮影するときに設定します。
水中2	市販の防水ケースを使用して、水深が浅い(水が緑色)水中で撮影するときに設定します。

ワンタッチを使うときは

- 1 白い紙をレンズの前に置き、画面一杯に表示する
- 2 "ワンタッチ"にカーソルを合わせて"SET"をタッチし続ける
または "ワンタッチ"のアイコンをタッチし続ける
- 3 メニューが消え、 が点灯してから、指を画面から離す

メモ： _____

- "ワンタッチ"をタッチし続けている時間が短いと(1秒未満)、設定は変更されません。

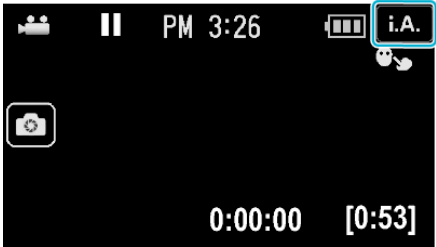
接写で撮影する(テレマクロ)

テレマクロ機能を設定すれば、被写体に接近して接写することができます。



※画像はイメージです。

1 マニュアル撮影モードにする



- インテリジェントオート*i.A.*になっているときは、撮影画面の*i.A.*をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
マニュアルをタッチすると、撮影モードが切り換わります。

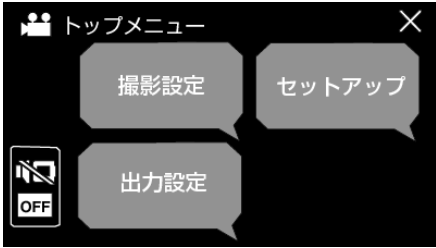


2 Menu ボタンをタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする



4 > をタッチする



5 "テレマクロ"をタッチする



- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ↶ をタッチすると、前画面に戻ります。

6 "入"をタッチする



- 設定すると、アイコン  がインフォ画面に表示されます。
"設定内容を確認する" (p. 44)

設定	内容
切	望遠(T)側では約 1 m まで近づけます。 広角(W)側では約 5 cm まで近づけます。
入	望遠(T)側では約 60 cm まで近づけます。 広角(W)側では約 5 cm まで近づけます。

ご注意:

- 接写しないときは、"テレマクロ"を "切"にしてください。
"入"のままだと、画像がぼけることがあります。

エフェクトを掛けて撮影する

動画や静止画にさまざまな効果をつけて撮影します。
設定すると、それぞれのイメージに合った映像を手軽に撮ることができます。

エフェクトの種類	エフェクト効果
ラフモノクローム	中輝度のコントラストを高くし、画像にざらざらした粒状感を強調することでフィルムで撮影したような質感のあるモノクロ映像が撮影できます。 "古い白黒写真のような映像を撮影する(ラフモノクローム)" (p. 30)
料理	暖色系に色調を振りつつ、色を濃くすることでご家庭の蛍光灯でも料理がおいしく見えるように撮影できます。 "料理を撮影する(料理)" (p. 30)
ベビー	肌色の赤みを残しつつ色を薄く抑え、美肌効果を強め肌を滑らかにすることで、ソフトで優しいイメージで撮影できます。 "赤ちゃんを撮影する(ベビー)" (p. 31)

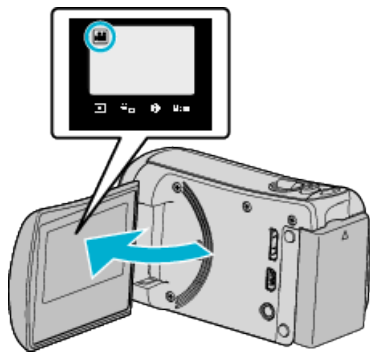
ご注意:

- 撮影環境や被写体によっては意図した撮影効果を得られない場合があります。

古い白黒写真のような映像を撮影する(ラフモノクローム)

中輝度のコントラストを高くし、画像にざらざらした粒状感を強調することでフィルムで撮影したような質感のあるモノクロ映像が撮影できます。

1 液晶モニターを開く



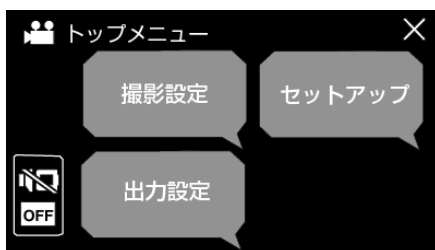
- 撮影モードを、動画モード または静止画モード にします。
- 動画/静止画モードを切り換えるには、タッチパネルの (動画・静止画切換) ボタンをタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
動画モード または静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。

2 Menu ボタンをタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする



4 > をタッチする

5 "エフェクト撮影"をタッチする

- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- 〻 をタッチすると、前画面に戻ります。

6 "ラフモノクローム"をタッチする

- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- 〻 をタッチすると、前画面に戻ります。

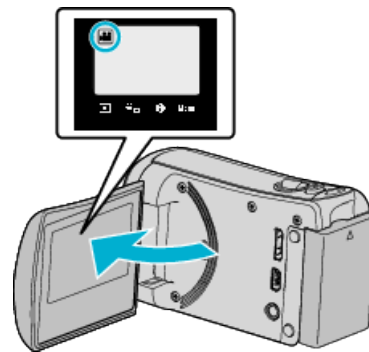
7 撮影を開始する

- 設定を解除するには、手順 6 で "切" をタッチしてください。

料理を撮影する(料理)

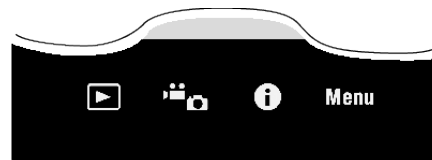
暖色系に色調を振りつつ、色を濃くすることでご家庭の蛍光灯でも料理がおいしく見えるように撮影できます。

1 液晶モニターを開く



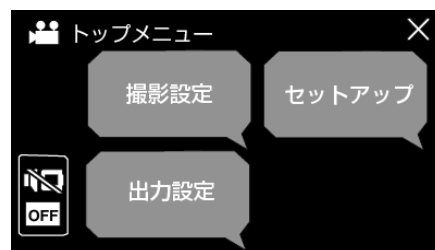
- 撮影モードを、動画モード または静止画モード にします。
- 動画/静止画モードを切り換えるには、タッチパネルの (動画・静止画切換) ボタンをタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
動画モード または静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。

2 Menu ボタンをタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする



4 > をタッチする

5 "エフェクト撮影"をタッチする

- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- 〻 をタッチすると、前画面に戻ります。

6 "料理"をタッチする

- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- 〻 をタッチすると、前画面に戻ります。

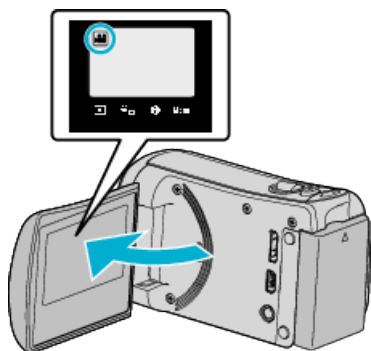
7 撮影を開始する

- 設定を解除するには、手順 6 で "切" をタッチしてください。

赤ちゃんを撮影する(ベビー)

肌色の赤みを残しつつ色を薄く抑え、美肌効果を強め肌を滑らかにすることで、ソフトで優しいイメージで撮影できます。

1 液晶モニターを開く



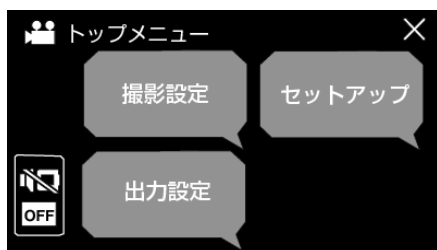
- 撮影モードを、動画モード または静止画モード にします。
- 動画/静止画モードを切り換えるには、タッチパネルの (動画・静止画切換) ボタンをタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
動画モード または静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。

2 Menu ボタンをタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする



4 > をタッチする

5 "エフェクト撮影"をタッチする

- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- 冫 をタッチすると、前画面に戻ります。

6 "ベビー"をタッチする

- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- 冫 をタッチすると、前画面に戻ります。

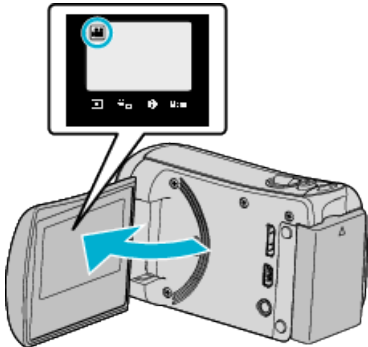
7 撮影を開始する

- 設定を解除するには、手順 6 で "切" をタッチしてください。

被写体をきれいに撮影する(タッチ優先AE／AF)

"タッチ優先AE／AF"はタッチした場所の情報に基づいてピントや明るさを調整する機能です。
撮影前に人物の顔を登録しておく、タッチしなくても登録された人物を追尾して撮影することもできます。
この機能は、動画でも、静止画でも設定できます。

1 液晶モニターを開く



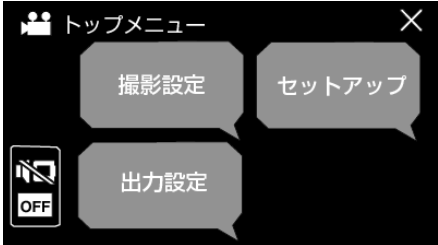
- 撮影モードを、動画モード または静止画モード にします。
- 動画/静止画モードを切り換えるには、タッチパネルの (動画・静止画切換) ボタンをタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
動画モード または静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。

2 Menu ボタンをタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする



4 > をタッチする



5 "タッチ優先AE／AF"をタッチする



- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⬅ をタッチすると、前画面に戻ります。

6 設定したい項目をタッチする



顔追尾



色追尾



タッチエリア



- タッチした場所(顔・色・エリア)を基準にピントや明るさが自動的に調整されます。また、基準となっている被写体(顔・色)に青枠が表示され、基準となっているエリアには白枠が表示されます。
- 再設定したい場合は、設定したい場所(顔・色・エリア)を再度タッチしてください。
- "顔追尾"または "色追尾"を解除したい場合は、青枠をタッチしてください。
- "タッチエリア"を解除したい場合は、白枠をタッチしてください。

設定	内容
切	設定しません。
顔追尾	画面に が表示されます。タッチした顔(被写体)を追尾し、その被写体にピントや明るさを自動的に合わせて撮影します。また、タッチした顔(被写体)には青枠がつきます。(人物の顔を登録しているときは、タッチしなくても主要被写体となり、青枠がつきます)
色追尾	画面に が表示されます。タッチした色(被写体)を追尾し、その被写体にピントを自動的に合わせて撮影します。また、タッチした色(被写体)には青枠がつきます。
タッチエリア	画面に が表示されます。タッチしたエリア(固定位置)にピントや明るさを自動的に合わせて撮影します。また、タッチしたエリアには白枠がつきます。タッチ優先AE／AFのタッチエリアは、光学ズーム領域に限り有効です。(デジタルズーム時は無効です)

メモ: _____

- "タッチ優先A E / A F"が設定されているときは、"フォーカス"が自動的に"オート"に設定されます。
- 選択した場所(顔・色・エリア)を再度タッチすると、設定が解除されます。(顔登録している場合は解除されません)
- 選択した場所(顔・色・エリア)以外をタッチすると、場所(顔・色・エリア)を再設定します。
- 被写体を追尾できなくなった場合は、再度被写体をタッチしてください。
- ズーム操作をすると、設定が解除されます。("タッチエリア"設定のみ)
- 人物の顔を登録したあと "顔追尾"を設定すると、登録の優先順位が高い人の顔に青枠が表示されます。
- "顔追尾"を設定して顔を登録した人を撮影するときは、顔をタッチしなくても自動で被写体にピントや明るさを合わせます。また、被写体を見失っても、画面に顔が現れれば再追尾しますので、頻繁に撮影する人は、事前に顔を登録することをおすすめします。

"人物の顔を登録する" (p. 35)

- "色追尾"を設定している場合、似たような色を検出すると、対象の被写体(色)が変更されることがあります。このようなときは、被写体を再度タッチしてください。また、対象の被写体(色)を見失ったとき、画面中心に対象の被写体(色)が一定時間現れると、再追尾できます。

ご注意: _____

- 液晶モニターの端にいる被写体をタッチした場合、正しく反応(認識)しないことがあります。このようなときは、被写体を中央寄りにしてから、タッチしてください。
- 撮影状況(距離、角度、明るさなど)、被写体の状態(顔の向きなど)によっては、"顔追尾"が正しく動作しないことがあります。特に逆光のときは顔の検出が難しくなります。
- 以下のような場合、"色追尾"が正しく動作しないことがあります。
 - コントラストがない被写体を撮影するとき
 - 高速で動く被写体を撮影するとき
 - 暗い室内などで撮影するとき
 - 周囲の明るさが変わったとき
- デジタルズーム中は、"タッチエリア"は使用できません。
- "顔追尾"を設定している場合、急速にビデオカメラを縦や横に動かすと被写体を見失うことがあります。また、登録していない顔を撮影しているときは、再追尾できません。再追尾するときは、再度被写体をタッチしてください。

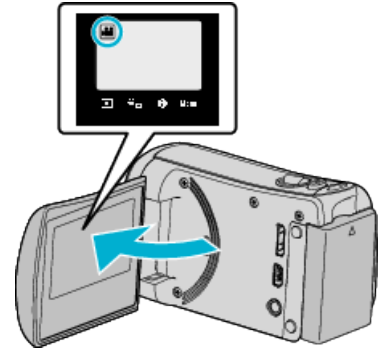
"人物の顔を登録する" (p. 35)

笑顔を自動で撮影する(スマイルショット)

"スマイルショット"は笑顔を検出して、自動的に静止画を撮影します。この機能は、動画でも、静止画でも設定できます。"スマイルショット"を設定する前に、"タッチ優先A E / A F"を "顔追尾"に設定してください。

"被写体をきれいに撮影する(タッチ優先A E / A F)" (p. 32)

1 液晶モニターを開く



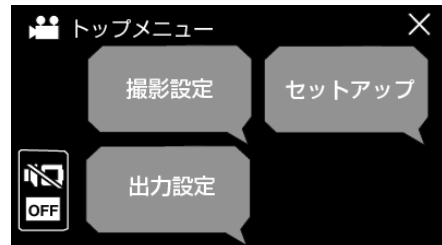
- 撮影モードを、動画モード または静止画モード にします。
- 動画/静止画モードを切り換えるには、タッチパネルの (動画・静止画切替) ボタンをタッチして、モード切り換え画面を表示してください。動画モード または静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。

2 Menu ボタンをタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする



4 > をタッチする



5 "スマイルショット"をタッチする

- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ◀ をタッチすると、前画面に戻ります。

6 "入"をタッチする



- 前画面に戻りますので、× をタッチしてメニューを閉じます。

7 人物に本機を向ける

- 笑顔を検出すると、静止画が自動的に撮影されます。



- 静止画記録中は、PHOTO が点灯します。
- 撮影前にメニューで "スマイル%表示" を "入" に設定すると、顔枠とスマイル度(%)を表示できます。

"スマイル%表示を設定する" (p. 36)

メモ:

- 人物の顔は最大 8 人まで検出します。スマイル度(%)の表示は、検出した顔の中で、画面内の顔サイズが大きい順に 3 つまで表示します。
- 撮影状況(距離、角度、明るさなど)や被写体の状態(顔の向き、笑顔の度合いなど)によって、正しく動作しないことがあります。また、逆光のときは笑顔の検出が難しくなります。
- 一度笑顔を撮影すると、次の撮影を行うまでに時間がかかります。
- 以下のような状況では、操作できません:
 - メニューが表示されているとき
 - 残量時間やバッテリー残量が表示されているとき
 - "タイムラプス撮影"、"日時表示記録"のいずれかを設定しているとき

ご注意:

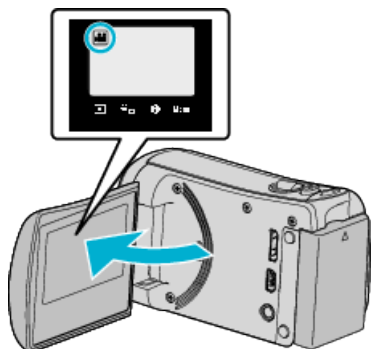
- 正しい効果が得られない場合は、"スマイルショット"を "切" にしてお使いください。

人物の顔を登録する

撮影前に顔を登録すると、顔追尾機能でその人にピントや明るさを合わせて撮影することができます。最大で4人まで顔の登録ができ、その人の優先順位を設定できます。

頻繁に撮影する人は、事前に顔を登録することをおすすめします。

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードを、動画モード または静止画モード にします。
- 動画/静止画モードを切り換えるには、タッチパネルの (動画・静止画切換) ボタンをタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
動画モード または静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。

2 Menu ボタンをタッチする

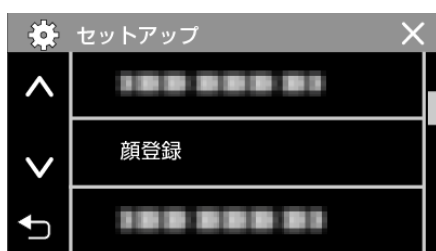


- トップメニューが表示されます。

3 "セットアップ"をタッチする



4 "顔登録"をタッチする



- ✕ をタッチすると、メニューを閉じます。
- ◀ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 "新規登録"をタッチする



6 人物に本機を向ける



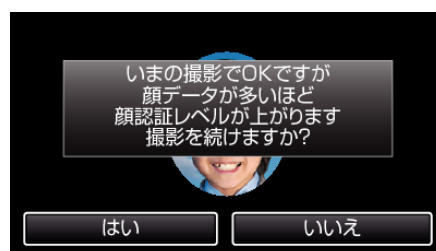
- 顔登録の撮影をする前に情報を収集します。情報を収集している間は、人物のフレーム枠が点滅します。
- 点滅しているときは、フレーム枠内に顔が収まるようにしてください。収集が終了すると点滅から点灯に変わります。
- 登録を中止したい場合は、"中止"をタッチしてください。"顔登録を中止しますか?"と表示され、"はい"をタッチすると、通常の撮影モードに戻ります。

7 "撮影"をタッチして、正面の顔を撮影する



- 顔登録の一覧表示に使用する顔を撮影します。
- "撮影"をタッチする代わりに、本体の撮影ボタンを押しても、撮影できます。
- 撮影が終了すると、サウンドが鳴って知らせます。
- 登録を中止したい場合は、"中止"をタッチしてください。"顔登録を中止しますか?"と表示され、"はい"をタッチすると、通常の撮影モードに戻ります。

8 "はい"をタッチして、撮影を続ける



- "はい"をタッチすると、上下左右の4方向の顔情報を収集する操作に移ります。顔認証の精度を上げるために、撮影を続けることをおすすめします。
- "いいえ"をタッチすると、顔登録の撮影が終了します。手順11に進みください。

9 顔をゆっくりと4方向にまわして、顔情報を登録する



- カメラを見ながら、顔をゆっくりと回してください。各方向の撮影が終了するたびに、サウンドが鳴って知らせます。(計4回) 全方向の撮影(登録)が終了しないときは、何度か繰り返してください。
- 撮影環境によっては、4方向の登録ができないことがあります。このようなときは"中止"をタッチして撮影を中止し、"いいえ"をタッチして、手順11に進みください。
- 撮影時に顔認証レベルが低いときは、顔登録をやり直してください。

10 笑顔にして正面を向く

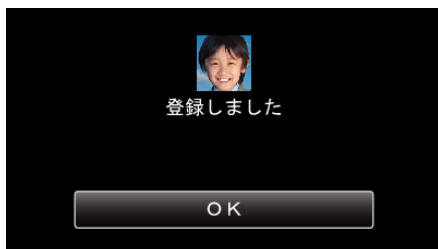


- 自動で撮影が始まります。スマイル%表示を参考にして、数値が高くなるような笑顔にしてください。
- 撮影が終了すると、サウンドが鳴って知らせます。
- 笑顔撮影を中止したいときは、「中止」をタッチしたあとに「いいえ」をタッチしてください。

11 優先順位をタッチし、「登録」をタッチする



- 登録直後は、最後の番号が優先順位に割り当てられます。撮影の顔検出時に、優先順位の高い(番号が低い)人物が主要被写体として検出されます。
- 変更したい番号の人物にタッチすると、優先順位が変更できます。
例)3番目の順位を1番目に変更したい場合は、1番目の人物をタッチしてください。登録した人物の優先順位が1番目に変更され、元が1番目以降の人物は、それぞれ1つずつ優先順位が下がります。(この場合、元が1番目だった人物は2番目に、2番目だった人物は3番目に変更されます。)
- 「登録」をタッチすると、登録の完了画面が表示されます。



- 「OK」をタッチすると、登録を完了します。
- 顔登録の情報については、「編集」で変更することができます。
「顔登録した内容を編集する」(p. 37)

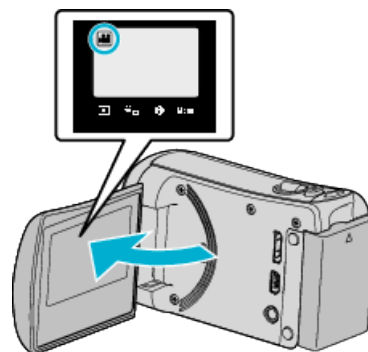
メモ：_____

- 以下のような場合は、正しく登録できません。
 - フレーム枠に対して顔が極端に小さい、または大きいとき
 - 暗すぎるとき、または明るすぎるとき
 - 顔が横や斜めを向いているとき
 - 顔の一部が隠れたりしているとき
 - 枠内に複数の顔があるとき
- 認証精度を上げるために1人の顔を正面でフレーム枠内に合わせ、明るい環境で登録してください。
- 撮影条件や撮影環境によって正しく認証できないことがあります。このようなときは、顔登録をやり直してください。
- 顔認証レベルが低いと、撮影時に正しく認証できないことがあります。このようなときは、顔登録をやり直してください。
- 登録している顔でも撮影状況(距離、角度、明るさなど)や表情によって、顔追尾が正しく動作しないことがあります。
- 兄弟、姉妹、親子など顔の特徴が似ている場合、顔追尾が正しく動作しないことがあります。

スマイル%表示を設定する

「スマイル%表示」では、人物の顔を検出したときに表示する項目を設定できます。
この項目は「タッチ優先AE/AF」を「顔追尾」に設定しているときに表示されます。
「被写体をきれいに撮影する(タッチ優先AE/AF)」(p. 32)

1 液晶モニターを開く

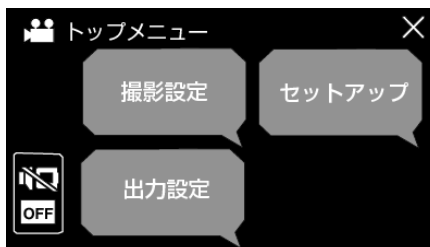


- 撮影モードを、動画モード または静止画モード にします。
- 動画/静止画モードを切り換えるには、タッチパネルの (動画・静止画切換) ボタンをタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
動画モード または静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。

2 Menu ボタンをタッチする



3 「撮影設定」をタッチする



4 > をタッチする



5 スマイル%表示をタッチする

6 設定したい項目をタッチする



設定	内容
切	顔を検出すると顔枠のみを表示します。
入	顔を検出すると顔枠、名前、スマイル度(%)を表示します。 顔を検出すると顔枠、スマイル度(%)を表示します。

- 顔枠: 検出した顔の周辺に枠が表示されます。
- スマイル度: 検出した笑顔について、その度合いを 0～100 % の範囲で表示します。



メモ:

- 人物の顔は最大 8 人まで検出します。スマイル度(%)の表示は、検出した顔の中で、画面内の顔サイズが大きい順に 3 つまで表示します。
- 撮影環境によっては、顔を検出できないことがあります。
- 撮影前に、顔、優先順位といった人物認証情報を登録しておくことができます。

顔登録した内容を編集する

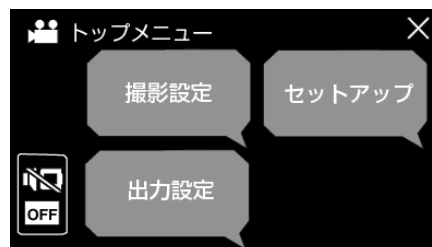
一度登録した優先順位を変更することができます。

1 Menu ボタンをタッチする

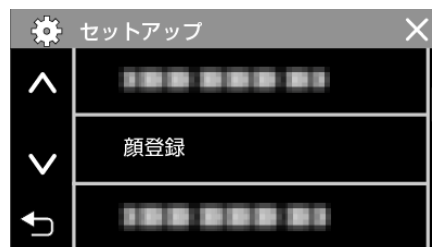


- トップメニューが表示されます。

2 "セットアップ"をタッチする



3 "顔登録"をタッチする



- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ↶ をタッチすると、前画面に戻ります。

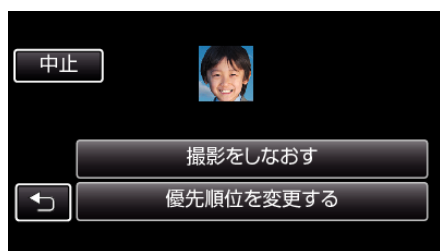
4 "編集"をタッチする



5 編集したい人をタッチする



6 編集したい項目をタッチする



- "優先順位を変更する"を選んだときは、「人物の顔を登録する」(☞ p. 36)の手順 11 へお進みください。
- "人物の顔を登録する" (☞ p. 35)

顔登録した情報を解除(削除)する

一度登録した顔情報を解除(削除)できます。

1 Menu ボタンをタッチする

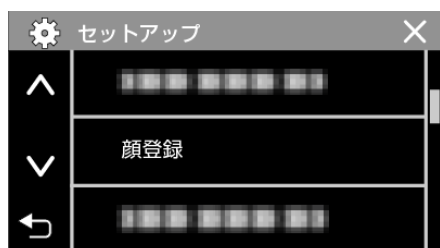


- トップメニューが表示されます。

2 "セットアップ"をタッチする



3 "顔登録"をタッチする



- X をタッチすると、メニューを閉じます。
- 戻る をタッチすると、前画面に戻ります。

4 "解除"をタッチする



5 登録を解除したい人をタッチする

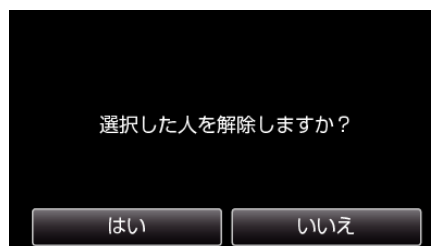


- タッチした人に 番号が表示されます。
- タッチした人の 番号を消すには、再度タッチしてください。

6 "決定"をタッチする



7 "はい"をタッチする



- "はい"をタッチすると、選択した人の顔情報を削除します。
- "いいえ"をタッチすると、前の画面に戻ります。
- 解除完了画面が表示されたら、"OK"をタッチしてください。

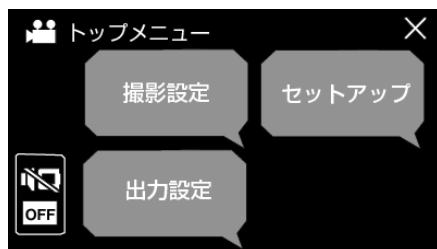
手ぶれを補正して撮影する

手ぶれ補正を設定すると、動画撮影時の手ぶれを効果的に補正して撮影できます。

1 Menu ボタンをタッチする



2 "撮影設定"をタッチする



3 > をタッチする



4 "手ぶれ補正"をタッチする



- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ◀ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 設定したい項目をタッチする



設定	内容
切	手ぶれを補正しません。
通常モード	通常の撮影条件で手ぶれを補正します。
アクティブモード	明るいシーンを広角側で撮影する場合に、より手ぶれ補正の効果を発揮します。 ※広角側(~5 倍)のみ
パワードアクティブモード	パワードアクティブモードでは、アクティブモードよりも補正エリアが拡大し、広角から望遠まで、被写体と一緒に動きながら撮影しても、より強力に手ぶれを抑えることができます。

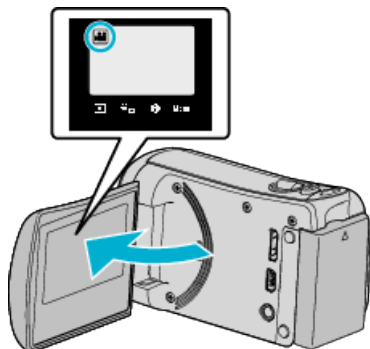
メモ：

- 三脚などに固定して動きの少ない被写体を撮影したい場合は、「切」にすることをおすすめします。
- 手ぶれが大きいときは、補正しきれないことがあります。
- 動画撮影時のみに効果があります。
- "アクティブモード"のときは、画角が狭くなります。パワードアクティブモードのときは、「アクティブモード」のときより、さらに画角が狭くなります。

微速度撮影をする(タイムラプス撮影)

一定間隔に1コマずつ撮影して、長い時間かけてゆっくり移り変わるシーンを短時間で再生することができます。
花のつぼみが開く様子を観察するときなどに便利です。

1 液晶モニターを開く



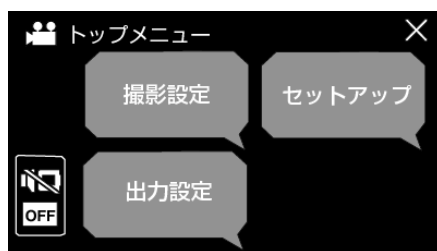
- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、タッチパネルの (動画・静止画切換) ボタンをタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
動画モード をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 Menu ボタンをタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする



4 > をタッチする



5 "タイムラプス撮影"をタッチする

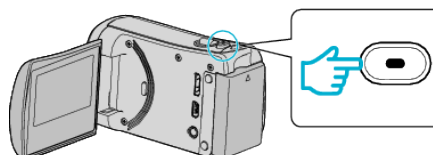
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- 戻る をタッチすると、前画面に戻ります。

6 撮影間隔(1~80 秒)を選択してタッチする



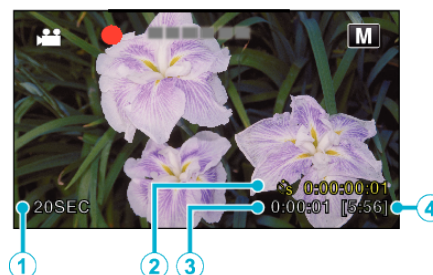
- 間隔秒数が大きいほど撮影間隔が長くなります。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- 戻る をタッチすると、前画面に戻ります。

7 撮影を開始する



- 設定した撮影間隔で1コマ撮影をします。
- 撮影間隔を"20秒間隔"以上に設定しているとき、撮影の合間は省電力状態になります。
次の撮影時間になると、自動的に省電力を解除し、撮影をします。
- タイムラプス撮影の設定は、電源を切ると解除されます。

タイムラプス撮影中の画面表示



	画面表示	説明
①	撮影間隔	設定している撮影間隔を表示します。
②	実記録時間	実際に撮影した動画の記録時間を表示します。 記録時間はフレーム単位で増加します。
③	撮影経過時間	撮影を開始してから実際の経過時間を表示します。
④	撮影可能時間	設定中の動画画質で録画可能な残り時間です。

タイムラプス撮影の設定内容

間隔秒数が大きいほど撮影間隔が長くなります。

設定	内容
切	タイムラプス撮影をしません。
1 秒間隔	1 秒間隔に 1 フレームずつ撮影します。 撮影した動画は 30 倍速で再生されます。
5 秒間隔	5 秒間隔に 1 フレームずつ撮影します。 撮影した動画は 150 倍速で再生されます。
20 秒間隔	20 秒間隔に 1 フレームずつ撮影します。 撮影した動画は 600 倍速で再生されます。
80 秒間隔	80 秒間隔に 1 フレームずつ撮影します。 撮影した動画は 2400 倍速で再生されます。

ご注意：

- タイムラプス撮影では動画画質は XP モードになります。
- タイムラプス撮影で撮影した動画には、音声記録されません。
- 実記録時間の表示が「0:00:00:17」以下のときに撮影を停止すると、動画を保存できません。
- タイムラプス撮影中は、ズーム操作、写真同時撮影、および手ぶれ補正が使えません。
- タイムラプス撮影中は、シームレス撮影は行いません。

メモ：

- 電源を切るとタイムラプス撮影の設定がリセットされます。再度タイムラプス撮影をするときは、再設定が必要になります。
- 撮影開始から 99 時間を経過すると、自動的に撮影を停止します。
- 撮影間隔の長いタイムラプス撮影では、三脚および AC アダプターをご使用ください。
また、フォーカスやホワイトバランスをマニュアルで固定して使うことをおすすめします。

"三脚の取り付けかた" (p. 15)

セルフタイマーで撮影する

動画または静止画をセルフタイマーで撮影することができます。動画は、自分撮りなど撮影者も映像に加わりたい時に便利です。記念写真を撮影するときは、10 秒セルフタイマーを使うと便利です。また、2 秒セルフタイマーを使えば、シャッターを切るときの手ぶれを防ぐことができます。

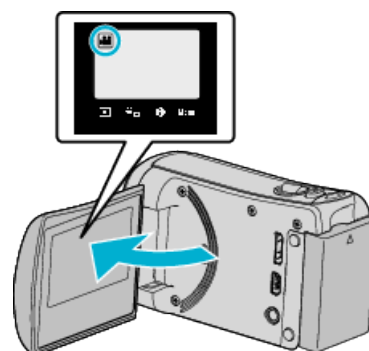
メモ：

セルフタイマーを設定したときは、三脚を使って撮影することをおすすめします。

"三脚の取り付けかた" (p. 15)

■ 動画でセルフタイマーを使うとき

1 液晶モニターを開く



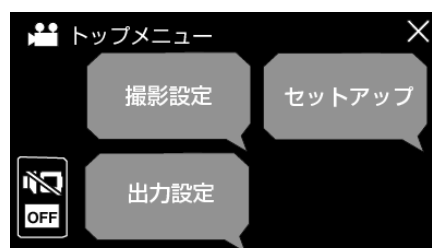
- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、タッチパネルの (動画・静止画切換) ボタンをタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
動画モード をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 Menu ボタンをタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする



4 > をタッチする



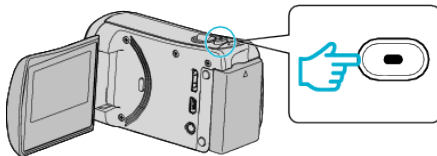
5 "セルフタイマー"をタッチする

- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ◀ をタッチすると、前画面に戻ります。

6 "入"をタッチする



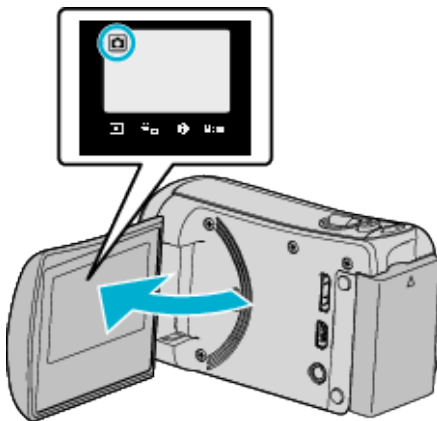
7 (撮影) ボタンを押す



- 撮影までのカウントダウンが表示され、5 秒後に撮影を開始します。
- 途中でセルフタイマー撮影を止めるには、もう一度撮影ボタンを押します。

■ 静止画でセルフタイマーを使うとき

1 液晶モニターを開く



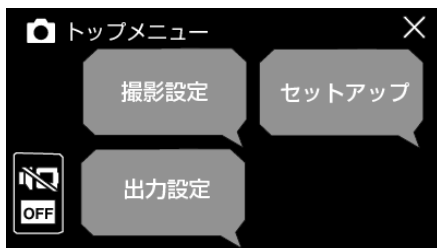
- 撮影モードが になっているか確認します。
- 動画モード になっているときは、タッチパネルの動画・静止画撮影切替ボタンをタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。

2 Menu ボタンをタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする



4 > をタッチする



5 "セルフタイマー"をタッチする

- X をタッチすると、メニューを閉じます。
- 左向き矢印をタッチすると、前画面に戻ります。

6 "2秒"または"10秒"をタッチする



7 被写体にピントを合わせる

- ピントが合うと、ピント合わせアイコンが緑色に点灯します。

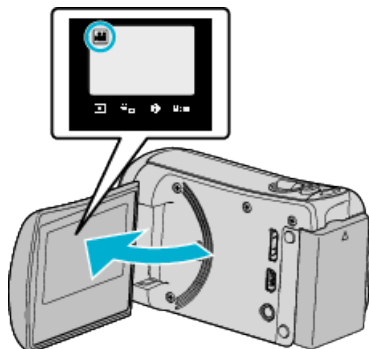
8 シャッターを切る

- 撮影までのカウントダウンが表示されます。
- 途中でセルフタイマー撮影を止めるには、もう一度撮影ボタンを押します。

動画に撮影日時を記録して撮影する

動画に撮影した日付や時間を記録して撮影できます。
日時を表示させてディスクなどに保存したいときに設定します。
(記録された日時は後から消す事はできません。)

1 液晶モニターを開く



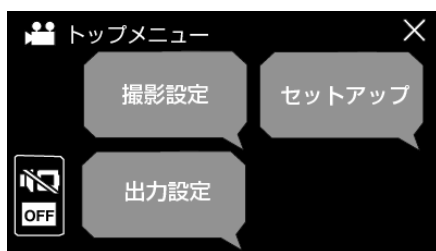
- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、タッチパネルの (動画・静止画切換) ボタンをタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
動画モード をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 Menu ボタンをタッチする



- トップメニューが表示されます。

3 "撮影設定"をタッチする



4 > をタッチする



5 "日時表示記録"をタッチする

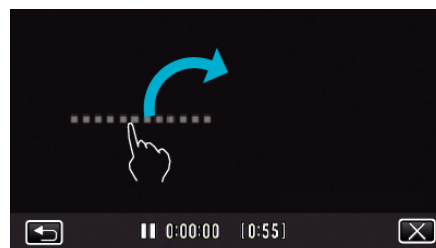
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- < をタッチすると、前画面に戻ります。

6 < または > で時計の種類を選び、"決定"をタッチする



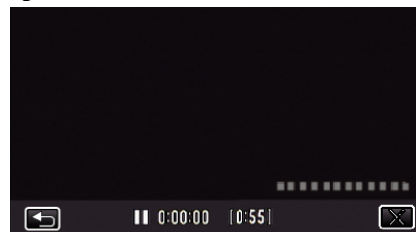
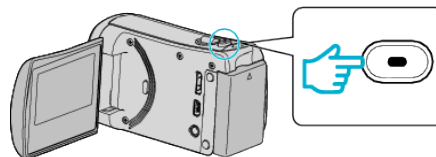
- "決定"をタッチすると、日時表示記録の注意が表示されます。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。

7 指のマークのついた日時表示は、指でタッチしながら動かして表示位置を調整する



- 日時表示を指でタッチしたまま、画面をなぞるように動かします。

8 (撮影) ボタンを押して撮影を開始する



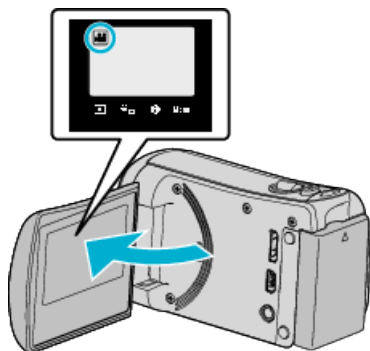
- もう一度、START/STOP ボタンを押すと、撮影を停止します。
- < をタッチすると、時計の種類を選択する画面に戻ります。
- × をタッチすると、"日時表示記録"を終了します。
(撮影以外の操作を行う場合は × をタッチして、"日時表示記録"を解除してください。)

ご注意：

- 記録された日時は後から消す事はできません。

設定内容を確認する

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、タッチパネルの (動画・静止画切換) ボタンをタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
動画モード をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 ⓘ(インフォ)ボタンをタッチする



3 設定内容を表示する



- 表示を終了するには × をタッチします。

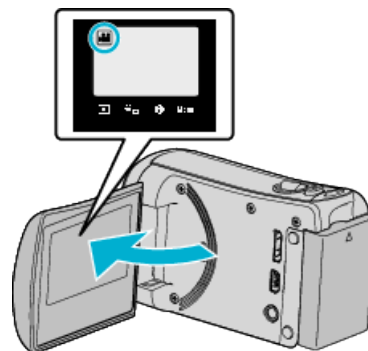
メモ: _____

- 静止画モード でも設定内容を表示します。



残量時間を確認する

1 液晶モニターを開く

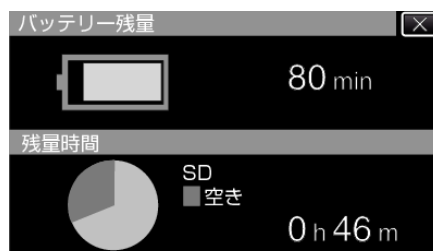


- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、タッチパネルの (動画・静止画切換) ボタンをタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
動画モード をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 ⓘ(インフォ)ボタンを2回タッチする



3 残量時間を表示する



- 表示を終了するには × をタッチします。

動画の撮影可能時間の目安

画質	内蔵メモリー	
	32GB	
UXP	2 時間 40 分	
XP	3 時間 40 分	
EP	13 時間 30 分	

画質	SDHC/SDXC カード					
	4GB	8GB	16GB	32GB	64GB	128GB
UXP	20 分	40 分	1 時間 20 分	2 時間 40 分	5 時間 40 分	11 時間 30 分
XP	30 分	1 時間	1 時間 50 分	3 時間 50 分	8 時間 10 分	16 時間 20 分
EP	1 時間 40 分	3 時間 30 分	7 時間	14 時間	28 時間 50 分	57 時間 50 分

静止画の撮影可能枚数の目安(単位:枚)

画像サイズ	内蔵メモリー	SDHC カード				
	32GB	4GB	8GB	16GB	32GB	64GB
4096x3072(12M)(4:3)	4000	500	1000	2000	4100	8500
2528x1896(4.7M)(4:3)	9999	1300	2700	5400	9999	9999
1824x1368(2.4M)(4:3)	9999	2600	5300	9999	9999	9999
1920x1080(2M)(16:9)	9999	3100	6400	9999	9999	9999
640x480(0.3M)(4:3)	9999	9999	9999	9999	9999	9999

- 動画撮影中に静止画を撮影したとき、および撮影済みの動画から静止画を切り出したときは、1920 x 1080 のサイズで保存されます。

撮影時間の目安(バッテリー使用時)

バッテリー	実撮影時間	連続撮影時間 (最大撮影時間)
BN-VG109 (付属品)	40 分	1 時間
BN-VG119	1 時間 10 分	2 時間 10 分
BN-VG129	1 時間 50 分	3 時間 20 分
BN-VG138	2 時間 25 分	4 時間 25 分

- "ライト"が"切"、"モニター明るさ"が"3"(標準)のときの値です。
- 実撮影時間は撮影、撮影停止、電源の入/切、ズーム動作などを繰り返した場合の撮影時間です。実際には、これよりも短くなることがあります。(撮影予定時間の約 3 倍分のバッテリーを用意することをおすすめします)
- 撮影環境や使用方法によって、電池の消耗が変化することがあります。
- 十分に充電しても、撮影時間が短くなったときはバッテリーの寿命です。(新しいものに交換してください)

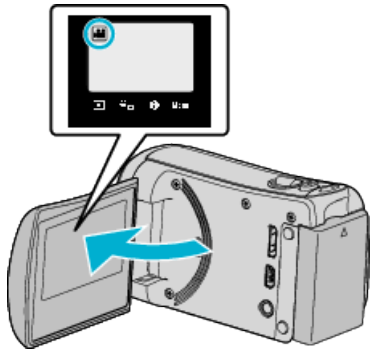
動画を再生する

本機では、つぎのような方法で動画を再生できます。

項目	説明
通常再生	撮影した動画をそのまま再生します。
ダイジェスト再生	撮影した動画から、笑顔が検出されたシーン、顔登録した人が映っているシーンなどをつなぎ合わせて、本編より短いダイジェスト動画として再生します。"オート"を選択すると、あらかじめ指定した長さの動画として再生されます。 "再生設定"メニューの "ダイジェスト再生" から再生します。
プレイリスト再生	作成したプレイリストを再生します。 "再生設定"メニューの "プレイリスト再生" から再生します。
特殊ファイル再生	管理情報が壊れた動画を再生することができます。 "再生設定"メニューの "特殊ファイル再生" から再生します。

■ 動画再生画面への切り換えかた

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、タッチパネルの (動画・静止画切換) ボタンをタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
動画モード をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 ボタンをタッチして、再生モードにする



3 動画再生画面が開く

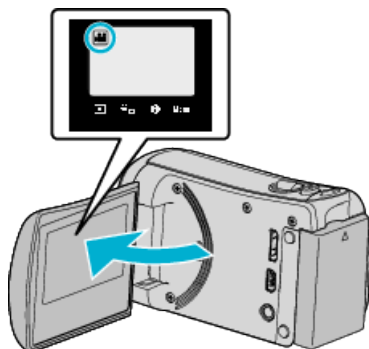


- ご注意：――
- 重要な記録内容(データ)はバックアップしてください。
重要な記録内容(データ)は DVD や他の記録メディアに保存用としてコピーすることをおすすめします。
 - 本機はデジタル機器のため、静電気や妨害ノイズによりエラー表示が出たり、正常に動作しないことがあります。このようなときは、一度電源を切ってから AC アダプターおよびバッテリーを取りはずしてください。本機がリセットされます。
 - 免責事項
・本機や付属品、SD カードの万一の不具合により、正常に録画や録音、再生ができない場合、内容の補償についてはご容赦ください。
・商品の不具合によるものも含め、いったん消失した記録内容(データ)の修復などはできません。あらかじめご了承ください。
・万一、データが消失してしまった場合でも、当社はその責任を負いかねます。
・品質向上を目的として、交換した不良の記録媒体を解析させていただく場合があります。そのため、返却できないことがあります。

通常再生

撮影した動画をそのまま再生します。

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、タッチパネルの (動画・静止画切換) ボタンをタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
動画モード をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 ボタンをタッチして、再生モードにする



3 ファイル(映像)をタッチして、再生を開始する



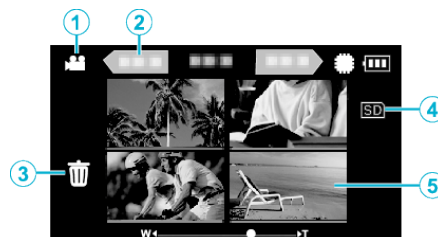
- / をタッチすると再生するメディアが切り換わり、一覧表示(サムネイル表示)が変更できます。
- 再生中に をタッチすると、一時停止します。
- をタッチすると、一覧表示に戻ります。
- 最後に再生したファイルには が表示されます。
- サムネイル画像の下に、撮影した日付ごとに違う色のラインが表示されます。
- ズームキーで一覧表示のページ送り/戻しができます。

ご注意:

- 液晶モニターは反転させて閉じたまま使用できますが、本機の温度が上がります。日光が直接あたる場所や温度が高い環境、または長時間連続でお使いになるときは、液晶モニターを反転させて閉じたまま使用しないでください。
- 本機の温度が上がると回路保護のため、電源が切れることがあります。

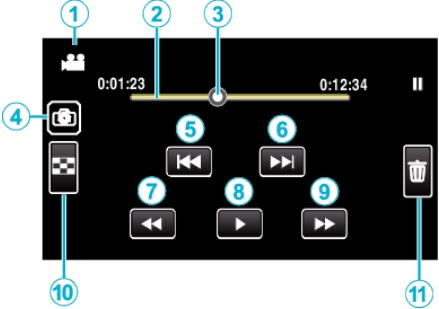
動画再生の操作ボタン

一覧表示中



	画面表示	説明
①	動画/静止画記録モード	記録モードのアイコンを表示します。
②	日付	前/次の撮影日に移動します。
③		削除用の一覧表示(サムネイル表示)を表示します。
④	/	一覧表示が内蔵メモリー/SDカードに切り換わります。
⑤	ファイル(映像)	タッチすると、再生を開始します。 右になぞると一覧表示が右にスクロールし、前の一覧表示(サムネイル表示)が表示されます。 左になぞると一覧表示が左にスクロールし、次の一覧表示(サムネイル表示)が表示されます。 画像の下線の色が同一のものは、同じ撮影日の動画をあらわします。

動画再生中



● 本機の操作を行わないと、タッチパネルの操作ボタンが自動的に消えます。もう一度表示させるには、画面をタッチしてください。

	画面表示	説明
①	動画/静止画記録モード	記録モードのアイコンを表示します。
②	時系列バー	お好みの位置をタッチすると、その位置から再生します。 再生位置表示を左右になぞると、表示を移動させた位置から再生を開始します。 お好みの位置をタッチすると、その位置から再生します。
③	再生位置表示	映像のおおよその再生位置を表示します。
④	静止画撮影ボタン	再生中の動画のワンシーンを静止画にして保存します。 ● 再生一時停止にすると表示します。
⑤	⏮	シーンの先頭に戻ります。シーンの先頭で一時停止中の場合は、前のシーンに戻ります。 ● 一時停止中の場合は、ズームレバーでも同様の操作ができます。
⑥	⏭	次のシーンに進みます。
⑦	⏪	早戻し(タッチするたびに速度が上がります)
⑦	⏩	一時停止中にコマ戻し／一時停止中に押し続けると逆スロー再生
⑧	▶/⏸	再生／一時停止します。
⑨	⏭	早送り(タッチするたびに速度が上がります)
⑨	⏩	一時停止中にコマ送り／一時停止中に押し続けるとスロー再生
⑩	📺	停止(一覧表示に戻ります)
⑪	🗑	現在表示している動画を削除します。

メモ：――

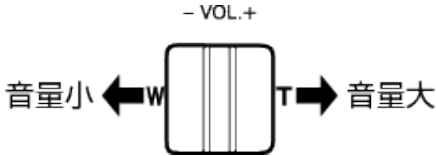
- 操作は、タッチパネルをタッチまたは、なぞることで行います。
- 画面に日時を表示して再生できます。

(p. 108)

- バッテリー残量の表示は、使用状態におけるバッテリー残量の目安を表示します。

動画の音量を調節する

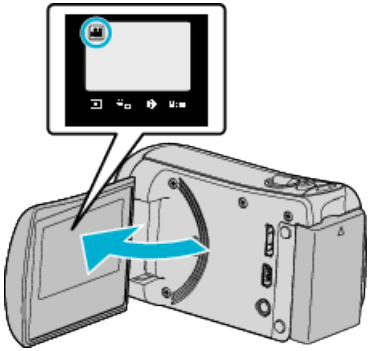
ズーム/音量レバーで音量を調節できます。



撮影日などの情報を見る

撮影した映像の、撮影情報を見ることができます。

1 液晶モニターを開く



● タッチパネルの (動画・静止画切替) ボタンをタッチして、モード切り換え画面で、動画 または静止画 を選びます。

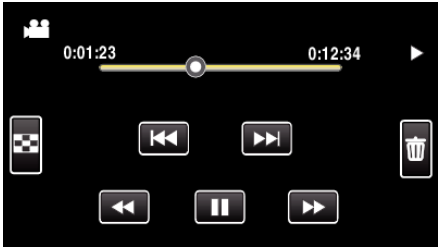
2 ボタンをタッチして、再生モードにする



3 ファイル(映像)をタッチして、再生を開始する



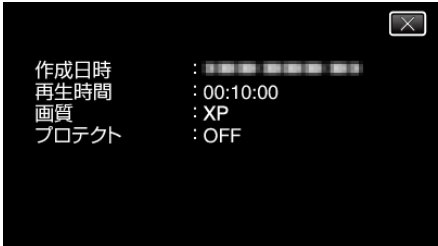
4 をタッチして一時停止にする



5 インフォボタンをタッチする



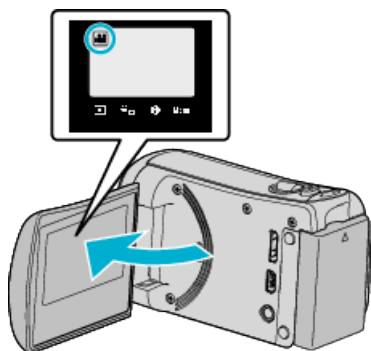
● をタッチすると、メニューを閉じます。
選んだ映像の撮影日や再生時間が表示されます。



ダイジェスト再生

撮影した映像を要約して再生(ダイジェスト再生)できます。短時間で映像の内容を確認したいときに便利です。

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、タッチパネルの (動画・静止画切換) ボタンをタッチして、動画モード に切り換えてください。

2 ボタンをタッチして、再生モードにする



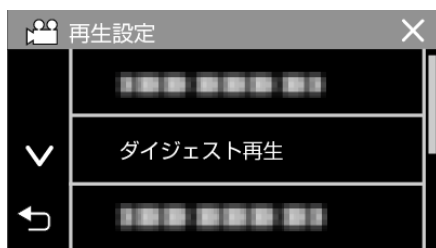
3 Menu ボタンをタッチする



4 "再生設定"をタッチする



5 "ダイジェスト再生"をタッチする



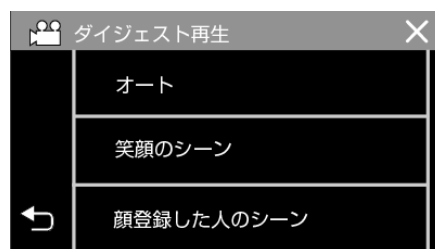
6 ダイジェスト再生したい日付をタッチする



- 日付を選ぶと、"次へ"が表示されるのでタッチします。

- "すべて"をタッチすると、すべての日付をダイジェスト再生します。
- X をタッチすると、メニューを閉じます。
- 左向き矢印をタッチすると、前画面に戻ります。

7 ダイジェスト再生したいシーンをタッチする



- 該当のシーンがない場合はエラーが表示されますので、別のシーンまたは "オート" を選んでください。

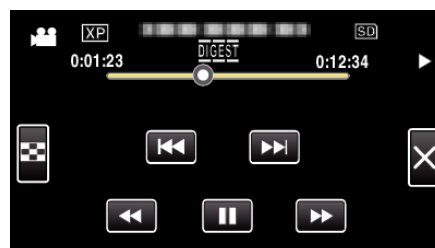
8 ダイジェスト再生時間を選ぶ

(手順7で "オート" を選んだときのみ)



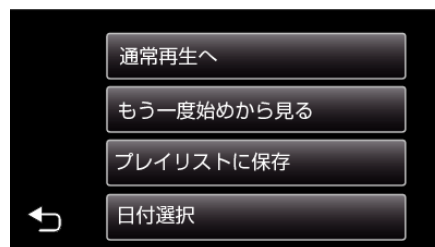
- 撮影時間によって、ダイジェスト再生時間の表記が変わります。
- ダイジェスト再生時間を選んだ後、"ダイジェスト再生"の開始に2秒以上かかる場合は、開始まで作成の進行状況が表示されます。
- ダイジェスト再生時間は目安です。

9 ダイジェスト再生が開始される



- 再生中に をタッチすると、一時停止します。
- をタッチすると、一覧表示に戻ります。
- "X" をタッチすると、通常再生画面になります。
- 動画再生中の操作について
"動画再生の操作ボタン" (p. 47)

10 ダイジェスト再生が自動的に終了するか、または "MENU" をタッチすると、次の画面を表示する



- 通常再生へ: 通常の再生をします。
- もう一度始めから見る: もう一度、ダイジェスト再生をします。
- プレイリストに保存: ダイジェスト再生の映像が、プレイリストに保存されます。(DIGEST (ダイジェスト再生) アイコンが表示されます。)
"プレイリスト再生" (p. 50)
- 日付選択: 手順6に戻ります。

再生する

■ ダイジェスト再生の種類

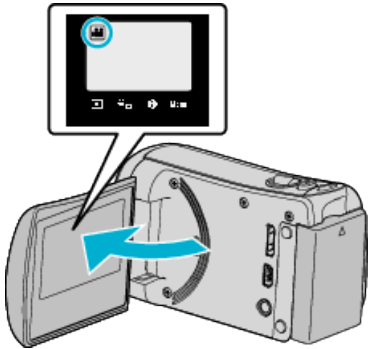
ダイジェスト再生は、次の種類から選べます。"オート"を選択すると、あらかじめ指定した長さに動画を短縮して再生します。

項目	内容
オート	あらかじめ指定した長さに動画が短縮され再生されます。 再生時間は動画の撮影時間に応じて、1分、3分、5分、10分、15分、30分、45分、60分が表示され、その中から選ぶことができます。撮影時間が1分以下の場合、すべての撮影部分が再生されます。
笑顔のシーン	笑顔が検出されたシーンをダイジェストとして再生します。
顔登録した人のシーン	顔登録された人が映っているシーンを優先的に再生します。 "人物の顔を登録する" (p. 35)

プレイリスト再生

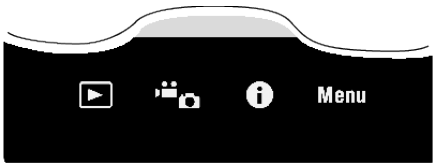
作成したプレイリストを再生します。

1 液晶モニターを開く

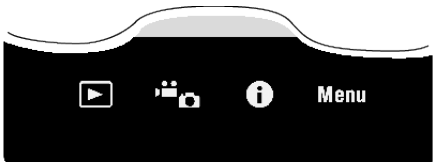


- 撮影モードが動画モードになっているか確認します。
- 静止画モードになっているときは、タッチパネルの(動画・静止画切換)ボタンをタッチして、動画モードに切り換えてください。

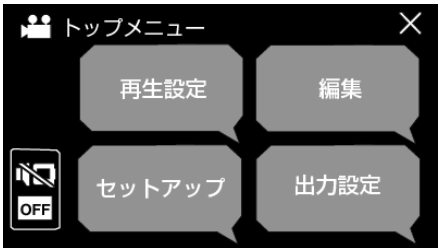
2 再生ボタンをタッチして、再生モードにする



3 Menu ボタンをタッチする



4 "再生設定"をタッチする



5 "プレイリスト再生"をタッチする



6 プレイリストを選んで、タッチする



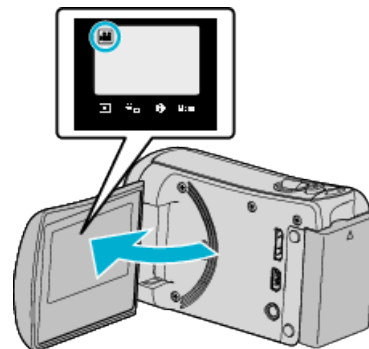
- プレイリストの再生が始まります。
"動画再生の操作ボタン" (p. 47)

- 再生中に  をタッチすると、一覧表示に戻ります。
-  (ダイジェスト再生)アイコンが表示されているプレイリストは、ダイジェスト再生で作成されたプレイリストです。

特殊ファイル再生

撮影中に電源をはずしたりするなど、記録が正常に終了しなかった場合、管理情報が壊れた動画ができることがあります。このような場合、以下の操作で管理情報が壊れた動画を再生することができます。

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードが  になっているか確認します。
- 静止画モード  になっているときは、タッチパネルの  (動画・静止画切換) ボタンをタッチして、動画モード  に切り換えてください。

2 ボタンをタッチして、再生モードにする



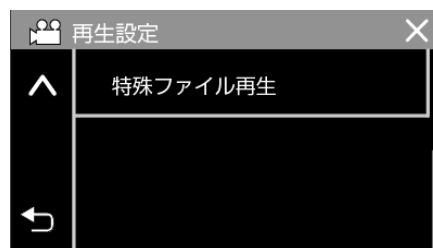
3 Menu ボタンをタッチする



4 "再生設定"をタッチする



5 "特殊ファイル再生"をタッチする



6 ファイル(映像)をタッチして、再生を開始する



"動画再生の操作ボタン" (p. 47)

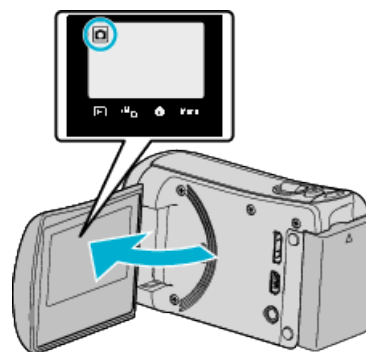
メモ:

- 管理情報が壊れたとき、EXTMOV フォルダに MTS ファイルが作成されます。
- 壊れたファイルの状況によって、再生できないことやスムーズに再生しないことがあります。

静止画を再生する

撮影した静止画を一覧表示(サムネイル表示)から選んで再生できます。

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードが になっているか確認します。
- 動画モード になっているときは、タッチパネルの (動画・静止画切換) ボタンをタッチして、静止画モード に切り換えてください。

2 再生ボタンをタッチして、再生モードにする



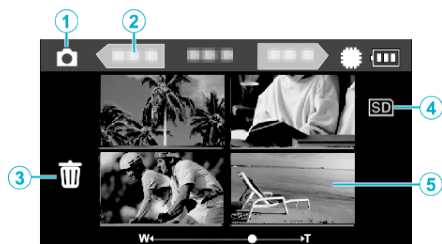
3 ファイル(静止画)をタッチして、再生を開始する



- をタッチすると再生するメディアが切り換わり、一覧表示(サムネイル表示)が変更できます。
- 再生中に をタッチすると、一覧表示に戻ります。
- 最後に再生したファイルには が表示されます。
- サムネイル画像の下に、撮影した日付ごとに違う色のラインが表示されます。

静止画再生の操作ボタン

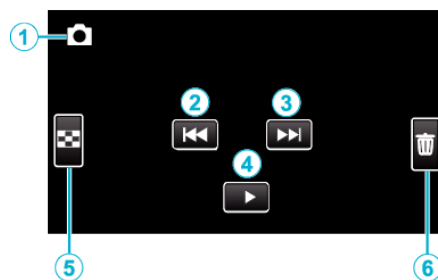
一覧表示中



- 連写撮影された静止画はグループ化され、最初に撮影されたファイル(静止画)のみ表示して、緑色の枠がつきます。

	画面表示	説明
①	静止画記録モード 📷	静止画記録モードのアイコンを表示します。
②	日付	前/次の撮影日に移動します。
③	🗑️	削除用の一覧表示(サムネイル表示)を表示します。
④	📶/SD	一覧表示が内蔵メモリー/SDカードに切り換わります。
⑤	ファイル(静止画)	タッチすると、再生を開始します。 右になぞると一覧表示が右にスクロールし、前の一覧表示(サムネイル表示)が表示されます。 左になぞると一覧表示が左にスクロールし、次の一覧表示(サムネイル表示)が表示されます。

静止画再生中



- 本機の操作を行わないと、タッチパネルの操作ボタンが自動的に消えます。もう一度表示させるには、画面をタッチしてください。

	画面表示	説明
①	静止画記録モード 📷	静止画記録モードのアイコンを表示します。
②	⏮️	前の静止画に戻ります。 ● ズームレバーでも操作できます。
③	⏭️	次の静止画に進みます。 ● ズームレバーでも操作できます。
④	▶️/⏸️	スライドショーを開始/一時停止します。
⑤	📶	一覧表示に戻ります。
⑥	🗑️	現在表示している静止画を削除します。
-	◀️	逆転再生します。 ● スライドショー再生中に表示します。

メモ：――

- 操作は、タッチパネルをタッチまたは、なぞることで行います。

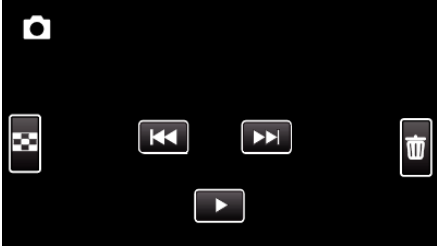
ご注意：――

- 本機はデジタル機器のため、静電気や妨害ノイズによりエラー表示が出たり、正常に動作しないことがあります。このようなときは、一度モニター画面を閉じて電源を切ってから AC アダプターを取りはずしてください。本機がリセットされます。

再生する

スライドショーで再生する

静止画はスライドショー機能を使って再生できます。
静止画の再生中に▶をタッチすると、スライドショーが始まります。



"静止画再生の操作ボタン" (p. 53)

- メモ：
- スライドショー再生の画面切換に効果を付けることができます。
- "スライドショー効果" (p. 110)

テレビにつないで見る

本機をテレビにつないで見ることができます。テレビの種類や接続するケーブルによって、テレビに映る画質が変わります。お使いのテレビに最適な方法で接続してください。

- お使いのテレビの取扱説明書もご覧ください。
- "HDMI 端子とつないで見る" (p. 55)
"AV 端子とつないで見る" (p. 56)
- テレビに日付を表示するには、"日時表示"と"テレビ表示"をそれぞれ"入"に設定してください。
- "日時表示" (p. 108)
"テレビ表示" (p. 115)

テレビの表示が不自然なとき

症状	対処
テレビに正常に表示されない	- ケーブルを抜き差ししてください。 - 本機の電源を入れ直してください。 - バッテリー残量が少ないときは、映像が正常に表示されないことがあります。AC アダプターをお使いください。
テレビに縦長に映る	"出力設定"メニューの"ビデオ出力"を"4：3"に変更してください。 "ビデオ出力" (p. 115)
テレビに横長に映る	テレビ側で画面を調整してください。
不自然な色で映る	テレビ側で画面を調整してください。
HDMI CEC が正常に動作せずに、本機とテレビが連動しない	HDMI CEC 規格に対応したテレビに接続した場合、テレビの仕様によっては、本機の動作に予期せぬ影響を及ぼすことがあります。すべてのテレビとの動作を保証するものではありません。 "HDMI 機器制御"を"切"にしてください。 "HDMI 機器制御" (p. 115)
表示言語が変わった	違う言語に設定したテレビと HDMI ミニケーブルで接続するときに発生する場合があります。

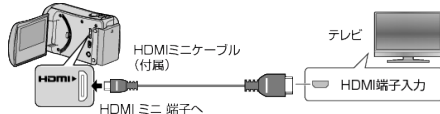
- ご注意：
- ファイルにアクセスしているときは、記録メディアを出したり、電源を消したりしないでください。動作中にバッテリーの残量がなくなったら、データが破損する原因になりますので、必ず付属の AC アダプターを使用してください。記録メディアのデータが壊れた場合、メディアをフォーマットしてください。

HDMI 端子とつないで見る

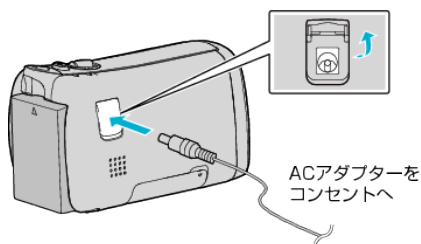
ハイビジョンテレビをお使いの場合は、本機の HDMI ミニ端子に接続するとハイビジョン画質で再生することができます。

- 付属の HDMI ミニケーブル以外をお使いになるときは、High Speed HDMI ミニケーブルをお使いください。
- お使いのテレビの取扱説明書もご覧ください。

1 テレビに接続する



2 本機に AC アダプターをつなぐ



- 本機の電源が自動で入ります。

3 テレビの外部入力ボタンなどを押し、本機を接続した端子に入力を切り換える



4 映像を再生する



"動画を再生する" (p. 46)

"静止画を再生する" (p. 52)

メモ :

- 接続に応じて、"HDMI 出力"の設定を変更してください。
"HDMI 出力" (p. 115)
- お使いのテレビの機種によっては、HDMI ミニケーブルで接続したときに、映像や音声が正常に出力されない場合があります。
このときは、以下の操作をしてください。
1) HDMI ミニケーブルを抜き差ししてください。
2) 本機の電源を入れ直してください。
- テレビに関する質問や接続方法については、テレビの製造元にお問い合わせください。

テレビとの HDMI 連動機能を使う

本機と HDMI CEC 規格に準拠したリンク連動機能対応テレビを HDMI ミニケーブルで接続すると、本機とテレビを連動させることができます。

- HDMI CEC (Consumer Electronics Control) は HDMI ケーブルで接続することにより、対応機器間の相互連動動作を可能にした業界標準規格です。

メモ：

- すべての HDMI 対応機器が HDMI CEC 規格に対応しているわけではありません。非対応機器を接続した場合、本機の HDMI 機器制御は働きません。
- すべての HDMI CEC 対応機器との動作を保証するものではありません。
- HDMI CEC 対応機器であっても各機器の仕様により搭載機能が異なる場合がありますので、本機との連動機能がすべて働くわけではありません。(お使いのテレビの取扱説明書もご覧ください)
- 接続機器によっては、意図しない動作をする場合があります。このようなときは、「HDMI 機器制御」を「切」にしてください。

"HDMI 機器制御" (p. 115)

準備

- HDMI ミニケーブルで本機とテレビを接続する

"HDMI 端子とつないで見る" (p. 55)

- テレビの電源を入れ、HDMI CEC に関する設定を「入」にする (お使いのテレビの取扱説明書もご覧ください)
- 出力設定メニューの「HDMI 機器制御」を「入」にする

"HDMI 機器制御" (p. 115)

操作方法 1

- 1 本機の電源を入れる
- 2 再生モードにする
- 3 HDMI ミニケーブルで接続する
 - 自動的に、テレビの入力が HDMI 入力に切り換わります。

操作方法 2

- 1 テレビの電源を切る
 - 自動的に、本機の電源が切れます。

メモ：

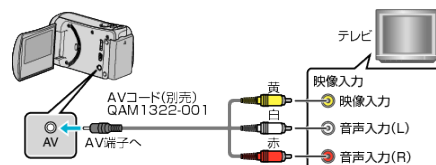
- 接続したテレビによって、本機の電源を入れたら、自動的にテレビで選択した表示言語に換わります。(本機がテレビで選択した表示言語に対応できるときのみ) テレビと違う表示言語を使いたいときは、「HDMI 機器制御」を「切」にしてください。
- 本機の表示言語を換えても、テレビの表示言語は自動的に換わりません。
- アンブレラやセクターなどを接続したときに正常に動作しないことがあります。「HDMI 機器制御」を「切」にしてください。
- HDMI CEC が正常に動作しない場合、本機の電源を入れ直してください。

AV 端子とつないで見る

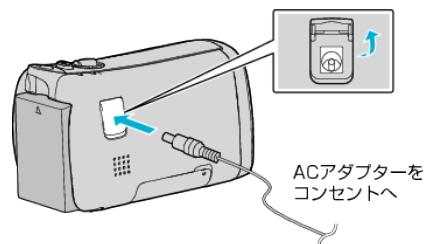
本機の AV 端子に AV コード(別売:QAM1322-001)を接続すると、映像をテレビで再生できます。

- お使いのテレビの取扱説明書もご覧ください。

1 テレビに接続する



2 本機に AC アダプターをつなぐ



- 本機の電源が自動で入ります。

3 テレビの外部入力ボタンなどを押し、本機を接続した端子に入力を切り換える



4 映像を再生する



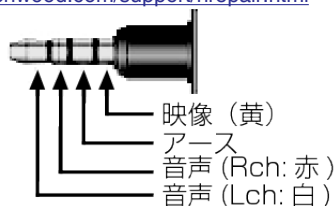
"動画を再生する" (p. 46)

"静止画を再生する" (p. 52)

メモ：――

- テレビに関する質問や接続方法については、テレビの製造元にお問い合わせください。
- 専用 AV コード(別売:QAM1322-001)について
4 極ミニプラグ(映像/音声用)の配線仕様は下図のとおりです。
紛失等でお買い求めの際は、最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

<http://www3.jvckenwood.com/support/hrepair.html>



本機で作った DVD やブルーレイディスクを再生する

本機のバックアップ機能で作成した DVD やブルーレイディスクは、別売の再生機能付き DVD ライター CU-VD50(DVD のみ)や一般の DVD やブルーレイディスクプレイヤーを使ってテレビで再生できます。また、DVD は DVD ライターと本機をつないで再生することもできます。

"本機と DVD ライターをつないで再生する" (※ p. 79)

"BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを再生する" (※ p. 71)

- 一般の DVD プレイヤーやブルーレイディスクプレイヤーの再生方法については、お使いのプレイヤーの取扱説明書をご覧ください。

再生機器	DVD (AVCHD 形式)	ブルーレイディスク
本機と接続した DVD ライター	✓	-
本機と接続した BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)	✓	✓
DVD プレーヤー/ DVD レコーダー	✓※	-
ブルーレイプレーヤー/ ブルーレイレコーダー	✓※	✓
再生機能付き DVD ライター(CU-VD50)	✓	-

※AVCHD 対応機器のみ

ご注意：――

- AVCHD 形式で作成した DVD は、標準画質の DVD プレーヤーなどでは再生できません。ディスクを取り出せなくなることがあります。

ブルーレイプレーヤー、DVD プレーヤーでのダイジェスト再生について

作成したディスク内の動画を、シーンごとに数秒ずつ連続して再生します。

- 1 作成したディスクをプレーヤーにセットする
- 2 テレビで "ダイジェスト再生" を選ぶ
 - ダイジェストは連続で再生されます。



(本機の画面は表示されません。)

メモ：――

- 通常再生・インデックスメニューに戻るとき
1)ダイジェスト再生中、プレーヤーのリモコンのトップメニューボタンを押す
2)どれかを選ぶ
- ディスクを付属ソフト Everio MediaBrowser 4 で作成した場合、"ダイジェスト再生"メニューは表示されません。
- 本機に DVD ライターや外付型ブルーレイドライブを接続して再生する場合は、ダイジェスト再生ができません。

不要な映像を削除する

記録メディアの容量が少なくなってきたら、不要な動画や静止画を削除しましょう。

映像を削除すると、記録メディアの空き容量を増やすことができます。

"表示(再生)しているファイルを削除する" (☞ p. 58)

"選んで削除する" (☞ p. 58)

メモ：

- 一度削除した映像は、元に戻せません。
- プレイリストに含まれている映像を削除したときは、プレイリストが変更されます。
- 保護(プロテクト)されている映像は削除できません。
プロテクトを解除してから、削除してください。

"映像を保護する" (☞ p. 59)

- 重要なファイルは必ずパソコンにバックアップしてください。

"すべての映像をバックアップする" (☞ p. 93)

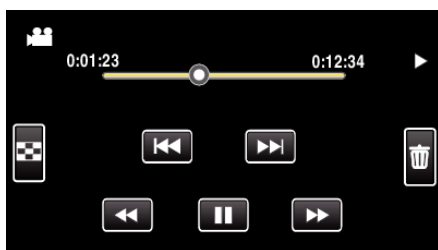
表示(再生)しているファイルを削除する

表示(再生)しているファイルを削除します。

ご注意：

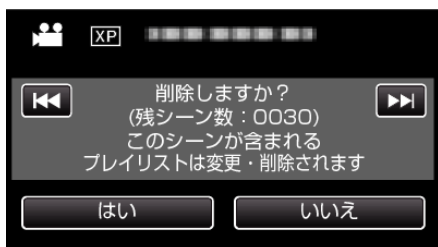
- 一度削除した映像は、元に戻せません。

1 罫をタッチする



- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

2 "はい"をタッチする



- ◀◀/▶▶をタッチすると、前後のファイルが選べます。
- 全てのファイルが削除されると、一覧表示の画面に戻ります。

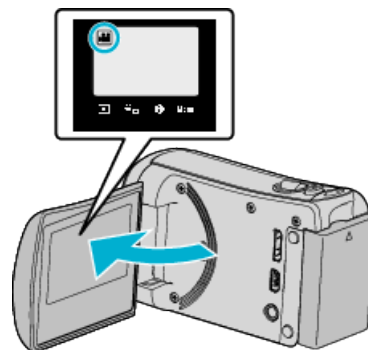
選んで削除する

削除する映像を選んで、まとめて削除します。

ご注意：

- 一度削除した映像は、元に戻せません。

1 液晶モニターを開く



- または、☑をタッチして、動画または静止画を選んでください。
- タッチパネルの🎬/📷(動画・静止画切替)ボタンをタッチすると、モード切り換え画面が表示されます。
🎬をタッチすると、動画モード🎬に切り換わります。
📷をタッチすると、静止画モード📷に切り換わります。

2 再生ボタンをタッチして、再生モードにする



- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

3 罫をタッチする



4 削除したいファイル(映像)をタッチする

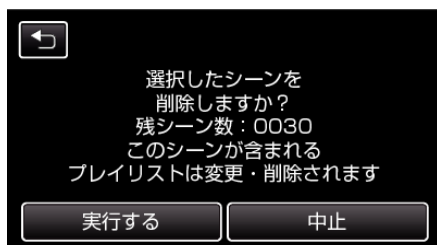


- タッチしたファイルに✓が表示されます。
✓表示を消すには、ファイルを再度タッチしてください。
- "S.ALL"をタッチすると、すべてのファイルを選択します。
- "R.ALL"をタッチすると、すべてのファイルの選択を取り消します。

5 "SET"をタッチする



6 "実行する"をタッチして、削除する



- 削除が終了したら、"OK"をタッチしてください。
- 削除を取り消したい場合は、"中止"をタッチしてください。

映像を保護する

大切な動画/静止画を誤って削除してしまうことのないように、大事な映像は保護しておきましょう。

"表示(再生)しているファイルを保護する/保護を解除する" (p. 59)

"選んで保護する/選んで保護を解除する" (p. 60)

ご注意:

- 記録メディアをフォーマットした場合は、保護している映像も削除されてしまいますのでご注意ください。

表示(再生)しているファイルを保護する/保護を解除する

表示(再生)しているファイルを保護、または保護されているファイルを解除します。

1 Menu ボタンをタッチする



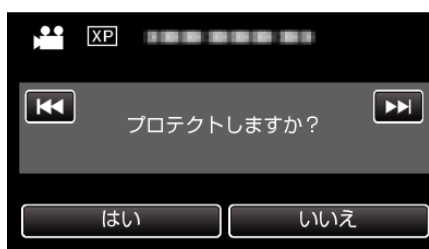
2 "編集"をタッチする



3 "プロテクト/解除"をタッチする



4 "はい"をタッチする

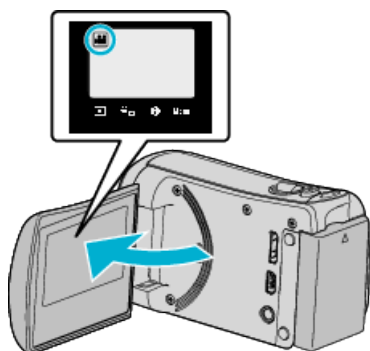


- ◀◀/▶▶をタッチすると、前後のファイルが選べます。
- 設定が終わったら、"OK"をタッチしてください。

選んで保護する/選んで保護を解除する

映像を選んでまとめて保護、または解除します。

1 液晶モニターを開く



- 動画または静止画のアイコンをタッチして、動画または静止画を選んでください。
- タッチパネルの動画・静止画切替ボタンをタッチすると、モード切り換え画面が表示されます。
動画をタッチすると、動画モードに切り換わります。
静止画をタッチすると、静止画モードに切り換わります。

2 再生ボタンをタッチして、再生モードにする



3 Menu ボタンをタッチする



4 "編集"をタッチする



5 "プロテクト／解除"をタッチする



6 保護したい、または保護を解除したいファイル(映像)をタッチする



- タッチしたファイルに✓が表示されます。
✓表示を消すには、ファイルを再度タッチしてください。
- 既に保護されているファイルは On と ✓ が表示されます。
保護を解除するには、解除したいファイルをタッチし、✓を消してください。
- "S.ALL"をタッチすると、すべてのファイルを選択します。
- "R.ALL"をタッチすると、すべてのファイルの選択を取り消します。

7 "SET"をタッチする

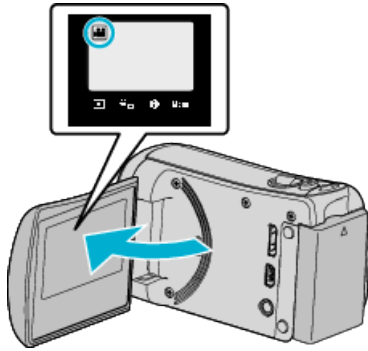


- 選択したファイルに、保護を意味する On が表示されます。
保護を解除したファイルからは、On の表示が消えます。

再生中の動画を静止画にする

撮影した動画のお気に入りの場面を静止画に切り出して保存できます。

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、タッチパネルの (動画・静止画切換) ボタンをタッチして、動画モード に切り換えてください。

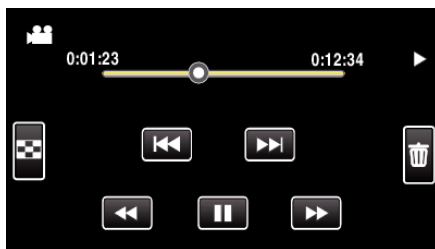
2 ボタンをタッチして、再生モードにする



3 動画を選択してタッチする

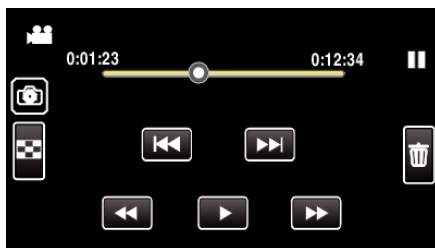


4 お望みの場面で一時停止 をタッチする



- 一時停止したあとに、操作ボタンのコマ送り とコマ戻し をタッチして、切り出したい場面を微調整できます。

5 ボタンをタッチする



- 本体の (撮影) ボタンを押しても静止画を撮影できます。

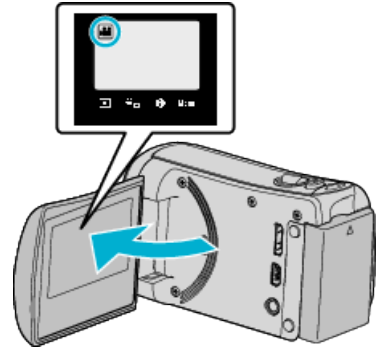
メモ：――

- 切り出した静止画のサイズは、1920×1080 になります。
- 切り出した静止画は、動画を再生しているメディアに記録されます。

シームレス撮影で記録された動画を結合する

動画撮影メニューの"シームレス撮影"を設定して撮影した別々のメディアに分かれて記録された動画を1つの動画に結合できます。
"シームレス撮影" (p. 104)

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、タッチパネルの (動画・静止画切換) ボタンをタッチして、動画モード に切り換えてください。

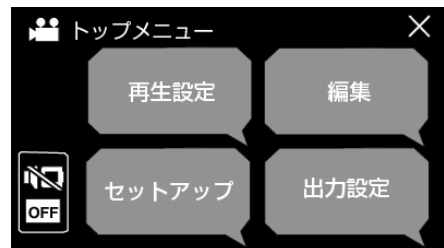
2 ボタンをタッチして、再生モードにする



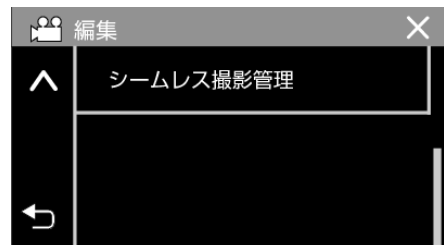
3 Menu ボタンをタッチする



4 "編集"をタッチする



5 "シームレス撮影管理"をタッチする

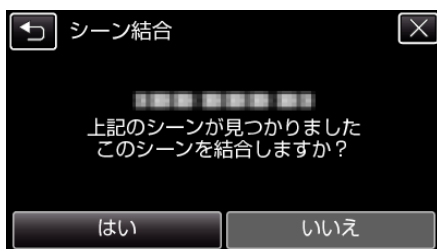


6 "シーン結合"をタッチする

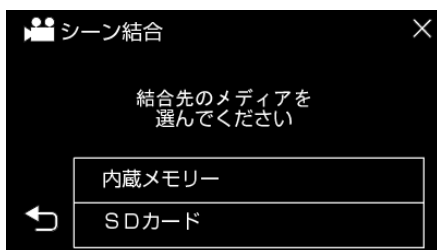


- シームレス撮影された動画があるかどうかを検索します。シームレス撮影された動画がないときは、動画の結合はできません。

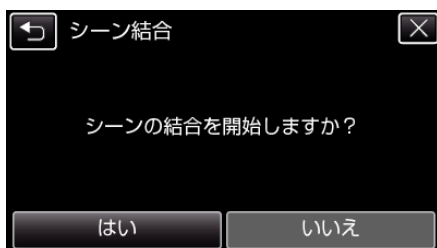
7 "はい"をタッチする



8 保存したいメディアをタッチする



9 "はい"をタッチする



- 動画の結合が開始されます。
- 動画の結合が終わったら、"OK"をタッチしてください。

メモ：

- 内蔵メモリーまたは SD カードに十分な空き容量がないと、シームレス結合ができません。シームレス結合をする前に空き容量を確認してください。

もう一度シームレス撮影ができるようにするには

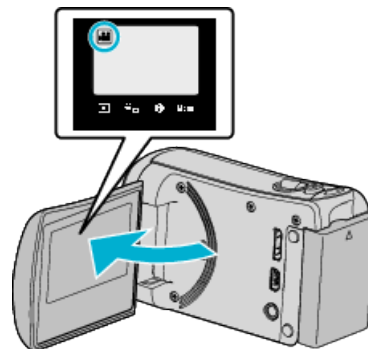
一度シームレス撮影をした後に、ふたたびシームレス撮影をするには、シームレス撮影した動画を結合するか、シームレス撮影の結合情報を削除する必要があります。シームレス撮影の結合情報を削除するには、手順 6 で"シーン結合情報削除"を選んでください。

動画を必要な部分だけにする(トリミング)

動画の必要な部分だけを切り出してコピーし、新しい動画として保存できます。

- 編集した元の動画は、そのまま残ります。

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、タッチパネルの (動画・静止画切換) ボタンをタッチして、動画モード に切り換えてください。

2 再生ボタンをタッチして、再生モードにする



3 Menu ボタンをタッチする



4 "編集"をタッチする



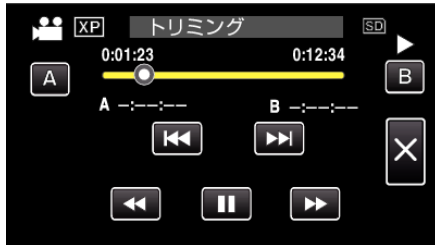
5 "トリミング"をタッチする



6 編集したい動画をタッチする

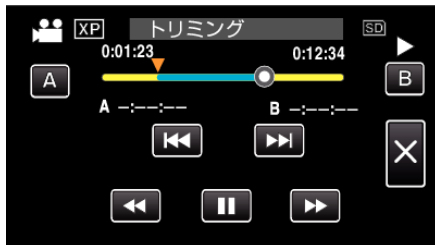


7 切り出し開始位置で || をタッチして一時停止し、"A"をタッチする



- "A"をタッチすると、開始位置が決定します。
- 開始位置を決めたら、▶ をタッチして再生を再開してください。

8 切り出し終了位置で || をタッチして一時停止し、"B"をタッチする



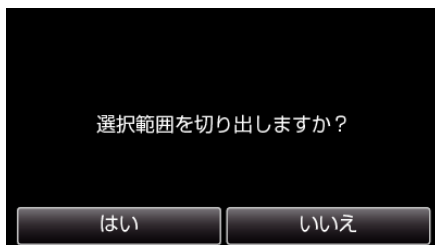
- "B"をタッチすると、終了位置が決定します。
- 開始位置または終了位置を修正するときは、お好みの場面(位置)で "A"または "B"をタッチしてください。

9 "SET"をタッチする



- "SET"をタッチすると、切り出し範囲が確定します。

10 "はい"をタッチする



- コピーが完了したら、"OK"をタッチしてください。
- コピー完了後、コピーした動画が一覧表示に追加されます。

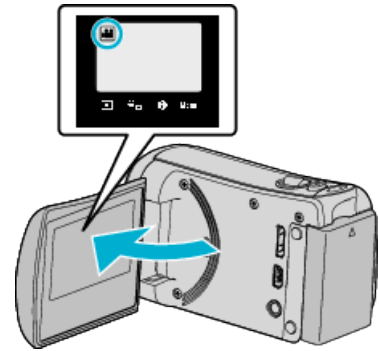
メモ：――

- 分割点を選んだ場面から多少ずれることがあります。

プレイリストを削除する

作成したプレイリスト削除します。

1 液晶モニターを開く



- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、撮影画面の をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
動画モード をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 再生ボタンをタッチして、再生モードにする



3 Menu ボタンをタッチする



4 "再生設定"をタッチする



5 "プレイリスト再生"をタッチする

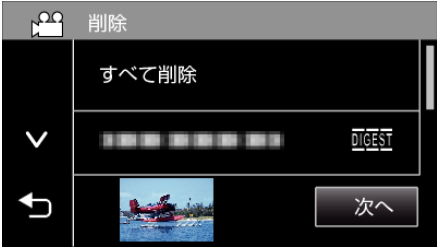


6 削除ボタンをタッチする

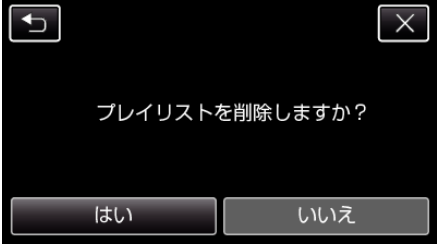


- 削除画面が表示されます。

7 削除するプレイリストを選び、タッチしたあとに、"次へ"をタッチする



- "すべて削除"を選ぶと、作成したプレイリストをすべて削除します。
- 8 "はい"をタッチして削除する



- 削除が終わったら、"OK"をタッチしてください。
 - 削除が完了すると、削除するプレイリスト選択画面に戻ります。
- メモ：――
- 各画面で × をタッチすると、メニューを閉じます。

BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを作る

※外付型ブルーレイドライブの当社製品は、"BD ライター"になります。別売の BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)を使えば、撮影した映像をディスクに保存したり、作成したディスクを再生したりできます。

対応する BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)

- 当社製(BD ライター)
 - ・CU-BD50
 - I-O DATA(アイ・オー・データ機器)製
 - ・BRD-U8S
 - ・BRD-U8DM
- (2014 年 1 月現在)

BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを作るには

■ BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)を準備する

"BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)を準備する" (☞ p. 65)

■ ディスクに保存する

"映像をまとめて保存する" (☞ p. 65)

"プレイリストを選んで保存する" (☞ p. 67)

"映像を選んで保存する" (☞ p. 69)

保存したい動画、または静止画を選んで保存します。

■ その他操作

"BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを再生する" (☞ p. 71)

- メモ：――
- DVD-Video 形式でディスクを作成することはできません。
 - ディスクに記録できる時間は、撮影のしかたによって変化します。
 - 多くのファイルをバックアップするときは、バックアップが終了するまでに時間がかかる場合があります。POWER/ACCESS ランプ点滅中は正しく動作していますので、しばらくお待ちください。
 - 作成したディスクには、日付情報は字幕として保存されます。

BDライター(外付型ブルーレイドライブ)を準備する

メモ:

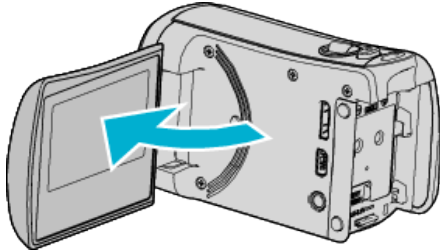
- 本機を BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)へ接続するときは、付属のミニ A(オス)–B(オス)の変換 USB 変換ケーブルをご利用ください。
- また、外付型ブルーレイドライブに付属の USB ケーブルを使用するときは、下記の変換 USB ケーブルをお買い求めください。

サービス扱い: QAM0852-001 ※ ミニ A(オス)–A(メス)

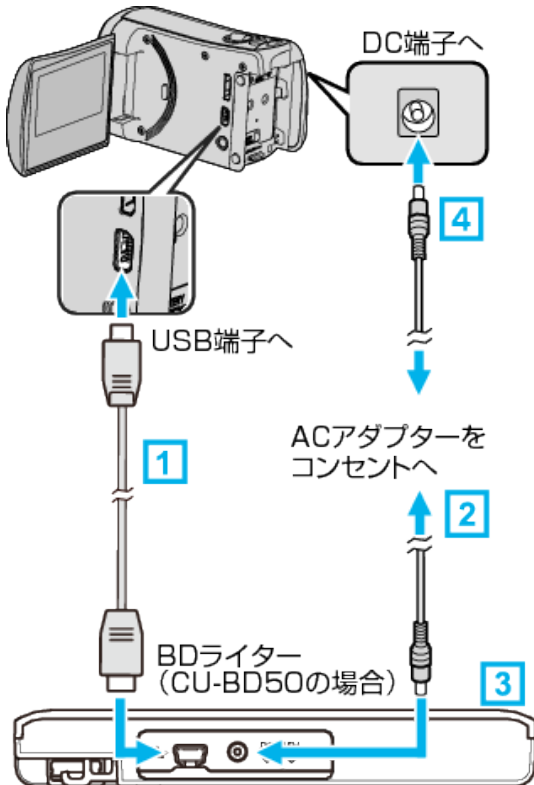
※最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

<http://www3.jvckenwood.com/support/hrepair.html>

- 1 電源(バッテリーと AC アダプター)を取りはずす
- 2 液晶モニターを開く



- 3 USB ケーブルと AC アダプターを接続する



- 1 お使いの BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)に合った USB ケーブルで本機とつなぐ
- 本機に付属の USB ケーブルは使用できません。
- 2 BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)の電源をつなぐ
- 3 BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)の電源を入れる
- 4 本機に AC アダプターをつなぐ
 - AC アダプターを接続すると自動で電源が入ります。
 - 本機の電源が入り、"バックアップ"メニューが表示されます。
 - USB ケーブルをつないでいる間は、"バックアップ"メニューが表示されます。
 - BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)の取扱説明書もご覧ください。

ディスクを作る

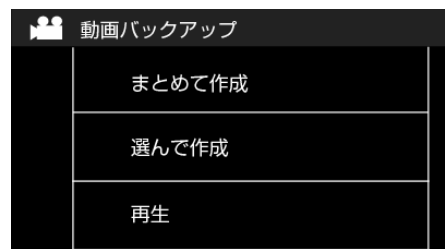
ディスクを作成する

- 1 BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)を準備する
 - BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)に新しいディスクを入れてください。
 "BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)を準備する" (p. 65)
- 2 以下の保存方法を選んで実行する
 - "映像をまとめて保存する" (p. 65)
 - "プレイリストを選んで保存する" (p. 67)
 - "映像を選んで保存する" (p. 69)

映像をまとめて保存する

本機に記録した動画、または静止画をまとめて保存します。一度も保存していない動画、または静止画だけをまとめて保存することもできます。

- 1 動画または静止画を選ぶ
- 2 "まとめて作成"(動画)または"まとめて保存"(静止画)をタッチする



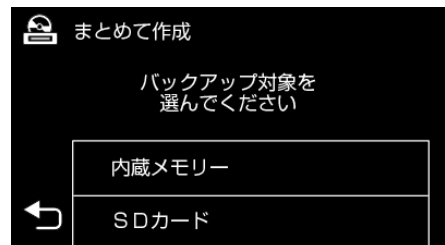
- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

- 3 "BD"または"DVD(AVCHD)"をタッチする

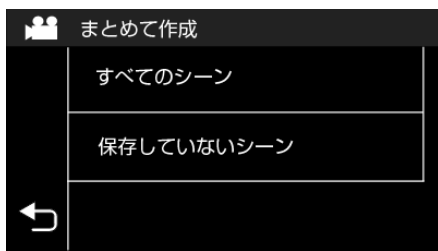


- タッチした項目にメディアを切り換えます。ディスクに合わせて項目を選んでください。
- "BD"を選ぶと、ハイビジョン画質のままブルーレイディスクに保存できます。
- "DVD(AVCHD)"を選ぶと、ハイビジョン画質のまま DVD に保存できます。

- 4 保存対象メディアをタッチする



5 作成方法をタッチする



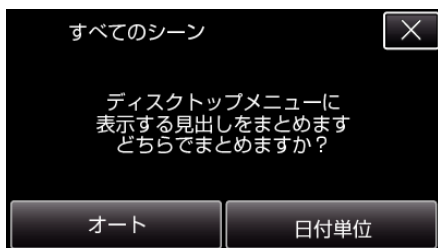
- **"すべてのシーン" (動画) / "すべての画像" (静止画) :**
本機内にあるすべての動画、または静止画を保存します。
- **"保存していないシーン" (動画) / "保存していない画像" (静止画) :**
一度も保存していない動画、または静止画をまとめて保存します。

6 "作成する"をタッチする



- 作成に必要なディスクの枚数が表示されます。ディスクを用意してください。

7 "オート"または"日付単位"をタッチする (👤モードのみ)



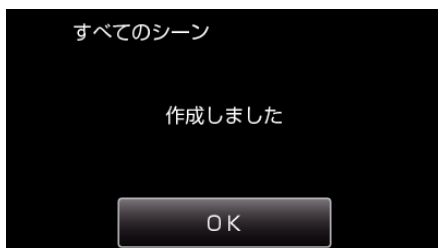
- "オート"を選ぶと、撮影日時が近い動画をまとめた見出しにします。
- "日付単位"を選ぶと、撮影日を見出しにします。

8 "作成する"をタッチする



- 「新しいディスクに入れ替えてください」[中止]を押すと作成を完了します」と表示されたときは、新しいディスクに入れ換えてください。

9 "作成しました"が表示されたら、"OK"をタッチする



10 BDライター(外付型ブルーレイドライブ)の電源を切ったあとに、USBケーブルを抜く

ご注意 :

- 保存が終わるまで、電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
- 再生時に一覧表示されないファイルは、保存できません。また、特殊ファイルも保存できません。
- DVD のファイナライズは自動的に行われます。BD-R/BD-RE は追記できますが、DVD-R/DVD-RW には追記ができなくなります。
- 作成した BD-R/BD-RE をブルーレイレコーダーなどで再生した場合、お使いの機器によっては、追記禁止の処理を行うことがあります。この場合、ディスクに追記できなくなります。
- "DVD (AVCHD)"を選んで作成した DVD は、AVCHD 対応機器でのみ再生できます。
- 動画画質を"UX P"で記録した動画は、DVD (AVCHD 形式)に保存できません。BD に保存してください。

メモ :

- 作成したディスクを確認するときは、"BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを再生する" (p. 71) をご覧ください。

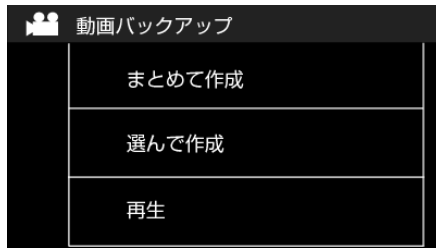
"BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを再生する" (p. 71)

プレイリストを選んで保存する

作成したプレイリストをお好みの順番に並べて保存します。

1 動画を選ぶ

2 "選んで作成"をタッチする

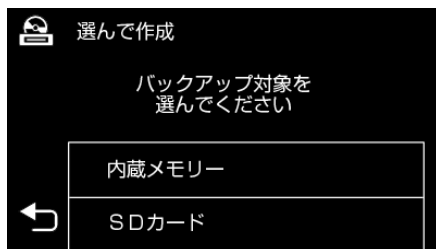


3 "BD"または"DVD(AVCHD)"をタッチする

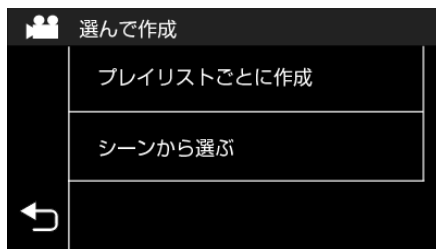


- タッチした項目にメディアを切り換えます。ディスクに合わせて項目を選んでください。
- "BD"を選ぶと、ハイビジョン画質のままブルーレイディスクに保存できます。
- "DVD(AVCHD)"を選ぶと、ハイビジョン画質のまま DVD に保存できます。

4 保存対象メディアをタッチする



5 "プレイリストごとに作成"をタッチする

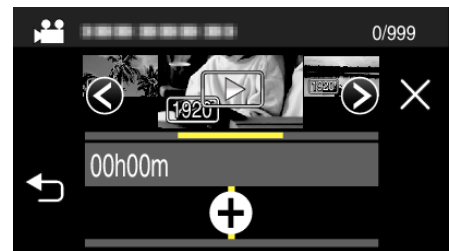


6 ディスクに保存したいプレイリストをタッチする



- 選択したプレイリスト(上段)に▶が表示されます。◀をタッチすると選択を解除します。
- 選択したプレイリストをもう一度タッチすると、プレイリストの内容を確認できます。確認終了後は▶をタッチしてください。
- ◀>をタッチすると前/次のプレイリストを表示できます。

7 ⊕をタッチし、プレイリストを挿入する



- 手順 6～7 を繰り返して、プレイリストを並べます。
- プレイリスト(下段)の順番を入れ換えたいときは、手順 6 の操作後、◀または▶で挿入位置を選び、⊕をタッチしてください。
- 挿入されたプレイリストを選択すると、▶が表示されます。◀をタッチすると選択を解除します。
- 選択したプレイリストをもう一度タッチすると、プレイリストの内容を確認できます。確認終了後は▶をタッチしてください。
- プレイリスト(下段)の中の動画を削除したいときは、動画をタッチしたあとに⊖をタッチしてください。

8 編集が終わったあと、SAVEをタッチする



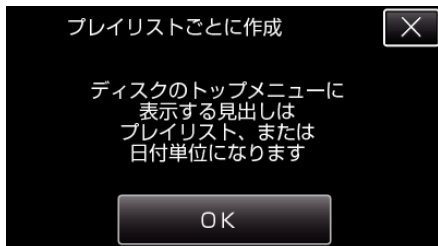
9 "作成する"をタッチする



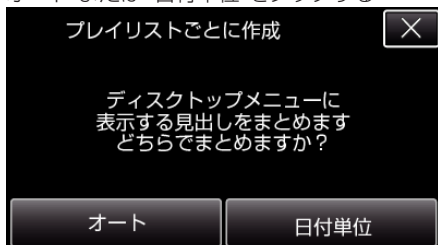
- 作成に必要なディスクの枚数が表示されます。ディスクを用意してください。
- "確認"をタッチすると、内容の確認ができます。

10 "OK"をタッチする

- 手順 10 の画面が表示されない場合、そのまま手順 11 にお進みください。

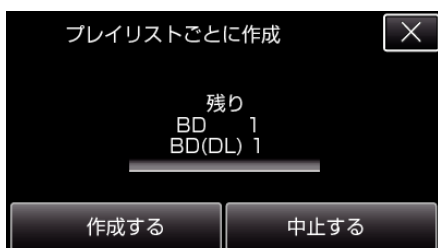


または、"オート"または"日付単位"をタッチする



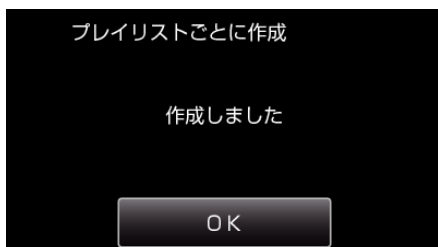
- "オート"を選ぶと、撮影日時が近い動画をまとめた見出しにします。
- "日付単位"を選ぶと、撮影日を見出しにします。

11 "作成する"をタッチする



- 「新しいディスクに入れ替えてください」[中止]を押すと作成を 終了 します」と表示されたときは、新しいディスクに入れ換えてください。

12 "作成しました"が表示されたら、"OK"をタッチする



13 BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)の電源を切ったあとに、USB ケーブルを抜く

ご注意：――

- 保存が終わるまで、電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
- 再生時に一覧表示されないファイルは、保存できません。また、特殊ファイルも保存できません。
- DVD のファイナライズは自動的に行われます。BD-R/BD-RE は追記できますが、DVD-R/DVD-RW には追記ができなくなります。
- 作成した BD-R/BD-RE をブルーレイレコーダーなどで再生した場合、お使いの機器によっては、追記禁止の処理を行うことがあります。この場合、ディスクに追記できなくなります。
- "DVD(AVCHD)"を選んで作成した DVD は、AVCHD 対応機器でのみ再生できます。
- 動画画質を"UXP"で記録した動画は、DVD(AVCHD 形式)に保存できません。BD に保存してください。

メモ：――

- 作成したディスクのトップメニューには、プレイリストが並びます。
- 作成したディスクを確認するときは、「BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを再生する」(p. 71) をご覧ください。

"BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを再生する" (p. 71)

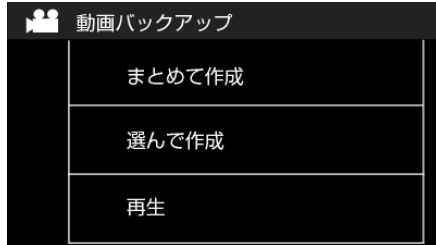
映像を選んで保存する

保存したい動画、または静止画を選んで保存します。
画像の選択方法には、2種類あります。

- ファイルをひとつずつ選ぶ
- "ここから"、"ここまで"の範囲を指定する

■ ファイルをひとつずつ選んで保存する

- 1 動画または静止画を選ぶ
- 2 "選んで作成"(動画)または"選んで保存"(静止画)をタッチする



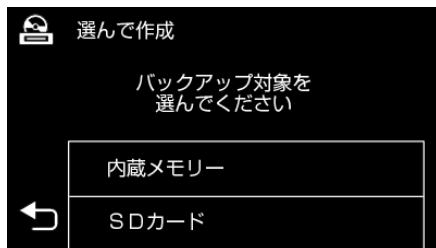
- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

- 3 "BD"または"DVD(AVCHD)"をタッチする

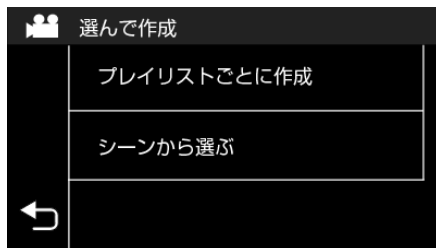


- タッチした項目にメディアを切り換えます。ディスクに合わせて項目を選んでください。
- "BD"を選ぶと、ハイビジョン画質のままブルーレイディスクに保存できます。
- "DVD(AVCHD)"を選ぶと、ハイビジョン画質のままDVDに保存できます。

- 4 保存対象メディアをタッチする



- 5 "シーンから選ぶ"(動画)または"画像から選ぶ"(静止画)をタッチする



- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

- 6 保存したい動画、または静止画をタッチする



- タッチしたファイルに✓が表示されます。
✓表示を消すには、ファイルを再度タッチしてください。
- 映像を確認できます。
確認終了後は 映像を確認してください。

- 7 選び終わったら、SAVE をタッチする

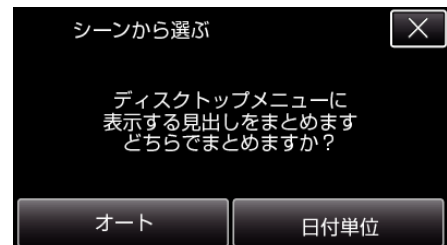


- 8 "作成する"をタッチする



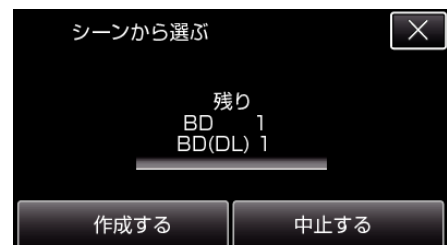
- 作成に必要なディスクの枚数が表示されます。
ディスクを用意してください。

- 9 "オート"または"日付単位"をタッチする(人モードのみ)



- "オート"を選ぶと、撮影日時が近い動画をまとめた見出しにします。
- "日付単位"を選ぶと、撮影日を見出しにします。

- 10 "作成する"をタッチする



- 「新しいディスクに入れ替えてください「中止」を押すと作成を終了します」と表示されたときは、新しいディスクに入れ替えてください。

11 "作成しました"が表示されたら、"OK"をタッチする



12 BDライター(外付型ブルーレイドライブ)の電源を切ったあとに、USBケーブルを抜く

ご注意:

- 保存が終わるまで、電源を切ったり、USBケーブルを取りはずしたりしないでください。
- 再生時に一覧表示されないファイルは、保存できません。また、特殊ファイルも保存できません。
- DVDのファイナライズは自動的に行われます。BD-R/BD-REは追記できますが、DVD-R/DVD-RWには追記ができなくなります。
- 作成したBD-R/BD-REをブルーレイレコーダーなどで再生した場合、お使いの機器によっては、追記禁止の処理を行うことがあります。この場合、ディスクに追記できなくなります。
- "DVD(AVCHD)"を選んで作成したDVDは、AVCHD対応機器でのみ再生できます。
- 動画画質を"UXP"で記録した動画は、DVD(AVCHD形式)に保存できません。BDに保存してください。

メモ:

- 作成したディスクを確認するときは、"BDライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを再生する" (p. 71) をご覧ください。

"BDライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを再生する" (p. 71)

■ 範囲を指定して保存する

1 動画または静止画を選ぶ

2 "選んで作成"(動画)または"選んで保存"(静止画)をタッチする



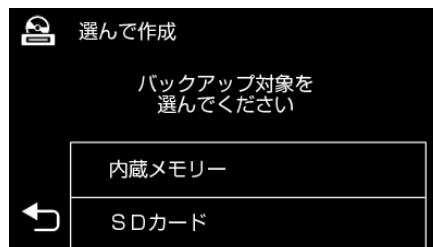
- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

3 "BD"または"DVD(AVCHD)"をタッチする

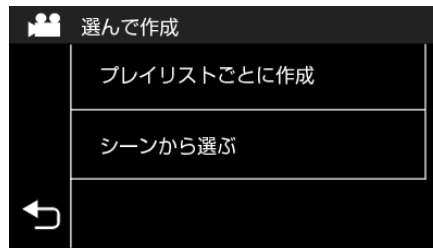


- タッチした項目にメディアを切り換えます。ディスクに合わせて項目を選んでください。
- "BD"を選ぶと、ハイビジョン画質のままブルーレイディスクに保存できます。
- "DVD(AVCHD)"を選ぶと、ハイビジョン画質のままDVDに保存できます。

4 保存対象メディアをタッチする



5 "シーンから選ぶ"(動画)または"画像から選ぶ"(静止画)をタッチする



- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

6 動画をタッチする

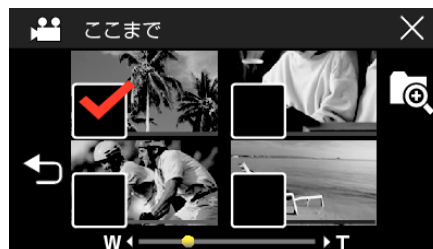


7 保存範囲の最初の映像(サムネイル)をタッチする



- 動画をタッチすると、保存するファイルのすべてに✓が付きます。
- 動画をタッチすると手順6に戻ります。
- 操作を中止するときはXをタッチします。

8 保存範囲の最後の映像(サムネイル)をタッチする

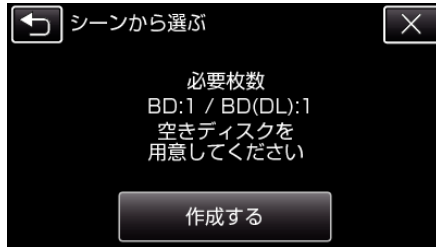


- 保存したくない映像がある場合は、映像(サムネイル)をタッチして✓をはずしてください。

9 選び終わったら、SAVEをタッチする

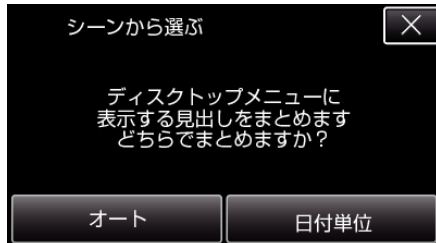


10 "作成する"をタッチする



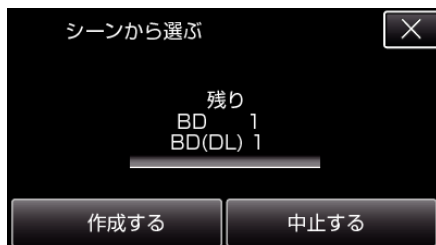
- 作成に必要なディスクの枚数が表示されます。ディスクを用意してください。

11 "オート"または"日付単位"をタッチする(👤モードのみ)



- "オート"を選ぶと、撮影日時が近い動画をまとめた見出しにします。
- "日付単位"を選ぶと、撮影日を見出しにします。

12 "作成する"をタッチする



- 「新しいディスクに入れ替えてください」「中止」を押すと作成を終了します」と表示されたときは、新しいディスクに入れ換えてください。

13 "作成しました"が表示されたら、"OK"をタッチする



14 BDライター(外付型ブルーレイドライブ)の電源を切ったあとに、USBケーブルを抜く

ご注意：――

- 保存が終わるまで、電源を切ったり、USBケーブルを取りはずしたりしないでください。
- 再生時に一覧表示されないファイルは、保存できません。また、特殊ファイルも保存できません。
- DVDのファイナライズは自動的に行われます。BD-R/BD-REは追記できますが、DVD-R/DVD-RWには追記ができません。
- 作成したBD-R/BD-REをブルーレイレコーダーなどで再生した場合、お使いの機器によっては、追記禁止の処理を行うことがあります。この場合、ディスクに追記できなくなります。
- "DVD(AVCHD)"を選んで作成したDVDは、AVCHD対応機器でのみ再生できます。
- 動画画質を"UXP"で記録した動画は、DVD(AVCHD形式)に保存できません。BDに保存してください。

メモ：――

- 作成したディスクを確認するときは、"BDライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを再生する" (📖 p. 71) をご覧ください。

"BDライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを再生する" (📖 p. 71)

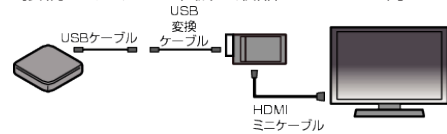
BDライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを再生する

本機で作ったブルーレイディスクやDVDを見ることができます。

"BDライター(外付型ブルーレイドライブ)を準備する" (📖 p. 65)

1 本機にBDライターとテレビを接続する

(テレビを接続しなくても本機の液晶モニターで再生できます。)



"BDライター(外付型ブルーレイドライブ)を準備する" (📖 p. 65)

"テレビにつないで見る" (📖 p. 54)

- BDライターに見たいディスクを入れてください。

2 "バックアップ"メニューの"再生"をタッチする



- ディスクの動画が一覧表示(サムネイル表示)されます。
- 👤アイコンをタッチすると、動画と静止画を切り換えることができます。

3 ファイル(映像)をタッチして、再生を開始する



- 動画再生の操作については、「"動画再生の操作ボタン"」(📖 p. 47)をご覧ください。

"動画再生の操作ボタン" (📖 p. 47)

- 再生を終了するときは、再生を停止したあとに、液晶モニターを閉じて、電源を切ってください。そのあとで、USBケーブルをはずしてください。

メモ：――

- 再生映像をテレビで見たいときは、本機にBDライター(外付型ブルーレイドライブ)を接続した状態で、HDMIミニケーブルまたはAVコードをテレビに接続してください。

"HDMI端子とつないで見る" (📖 p. 55)

"AV端子とつないで見る" (📖 p. 56)

DVDライターでディスクを作る

別売の DVD ライターを使えば、撮影した映像をディスクに保存したり、作成したディスクを再生したりできます。

対応する DVD ライター

品名	説明
DVD ライター • CU-VD3	本機で撮影した映像を、パソコンを使わずに DVD を作成することができます。 http://www3.jvckenwood.com/dvmain/acc/cu-vd3.html
DVD ライター • CU-VD50	DVD を作成でき、パソコンと接続してパソコン用の外付 DVD ドライブとしてお使いいただけます。また、テレビと CU-VD50 を接続して、作成した DVD を再生することができます。 http://www3.jvckenwood.com/dvmain/acc/cu-vd50.html

メモ：—
 • DVD ライター CU-VD3 および CU-VD50 は、生産が完了しています。在庫については、販売店にご確認ください。

DVD ライターでディスクを作るには

■ DVD ライターを準備する

"DVD ライターを準備する (CU-VD3 の場合)" (p. 72)

"DVD ライターを準備する (CU-VD50 の場合)" (p. 73)

■ ディスクに保存する

"映像をまとめて保存する" (p. 74)

"プレイリストを選んで保存する" (p. 75)

"映像を選んで保存する" (p. 76)

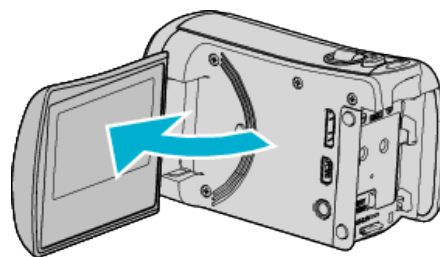
■ その他操作

"本機と DVD ライターをつないで再生する" (p. 79)

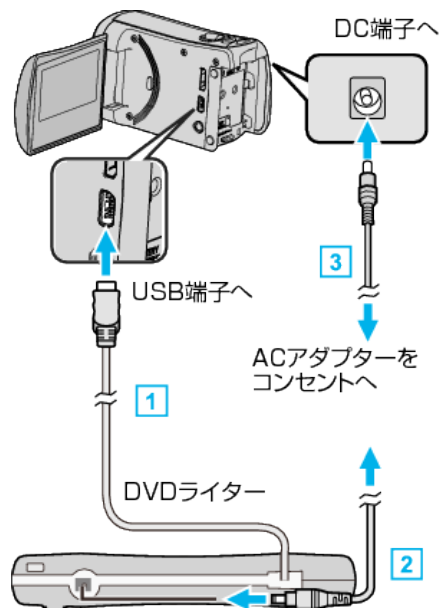
メモ：—
 • 本機で作成したディスクは AVCHD 形式で保存されます。AVCHD 対応機器 (ブルーレイレコーダーなど) で再生してください。
 • UXP モードで撮影した映像は DVD ライターで保存できません。
 • 多くのファイルをバックアップするときは、バックアップが終了するまでに時間がかかる場合があります。POWER/ACCESS ランプ点滅中は正しく動作していますので、しばらくお待ちください。
 • 作成したディスクには、日付情報は字幕として保存されます。

DVD ライターを準備する (CU-VD3 の場合)

- 1 電源 (バッテリーと AC アダプター) を取りはずす
- 2 液晶モニターを開く



- 3 USB ケーブルと AC アダプターを接続する



- 1 DVD ライターの USB ケーブルを本機につなぐ
- 2 DVD ライターの AC アダプターをつなぐ
- DVD ライターの電源を入れます。
- 3 本機に AC アダプターをつなぐ
 - AC アダプターを接続すると自動で電源が入ります。
 - 本機の電源が入り、"バックアップ"メニューが表示されます。
 - USB ケーブルをつないでいる間は、"バックアップ"メニューが表示されます。
 - DVD ライターの取扱説明書もご覧ください。
- 4 新しいディスクを入れる



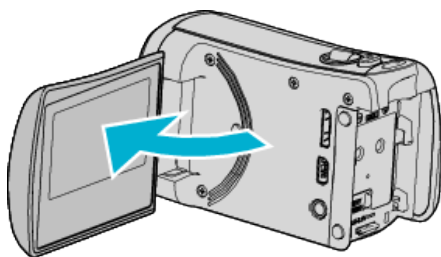
- 1 取り出しボタンを押して、ディスクトレイを開ける
- 2 トレイを完全に引き出して、新しいディスクを確実ににはめ込む
- 3 ディスクトレイを「カチッ」と音がするまで押して閉じる

で注意：

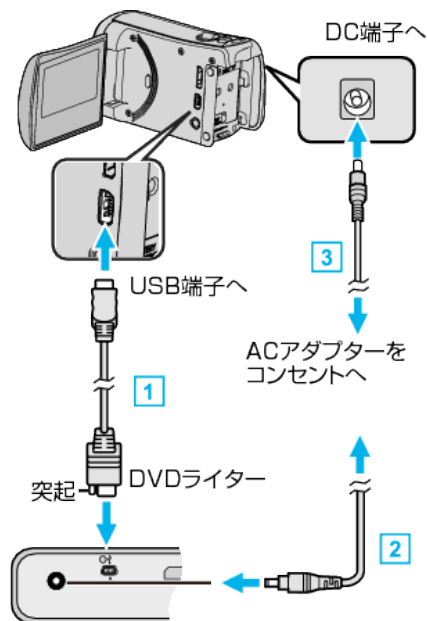
- 機器を接続するときは、必ず電源を切ってください。電源を入れたまま接続すると、感電や故障の原因になります。

DVDライターを準備する(CU-VD50 の場合)

- 1 電源(バッテリーと AC アダプター)を取りはずす
- 2 液晶モニターを開く



- 3 USB ケーブルと AC アダプターを接続する



- 1 DVDライター付属のUSBケーブルでつなぐ
 - 2 DVDライターのACアダプターをつなぐ
- DVDライターの電源を入れます。
 - 3 本機にACアダプターをつなぐ
 - ACアダプターを接続すると自動で電源が入ります。
 - 本機の電源が入り、"バックアップ"メニューが表示されます。
 - USBケーブルをつないでいる間は、"バックアップ"メニューが表示されます。
 - DVDライターの取扱説明書をご覧ください。

- 4 新しいディスクを入れる



- 1 取り出しボタンを押す
- 2 ディスクトレイを引き出す
- 3 トレイを完全に引き出して、新しいディスクを確実にはめ込む
- 4 ディスクトレイを「カチッ」と音がするまで押して閉じる

ご注意：

- 機器を接続するときは、必ず電源を切ってください。
電源を入れたまま接続すると、感電や故障の原因になります。

メモ：

- DVDライター CU-VD50 のボタンのうち、電源ボタンと取り出しボタン以外は、本機との接続中は機能しません。

ディスクを作る

- 1 DVDライターを準備する

- DVDライターに新しいディスクを入れてください。
"DVDライターを準備する(CU-VD3 の場合)" (p. 72)
"DVDライターを準備する(CU-VD50 の場合)" (p. 73)

- 2 以下の保存方法を選んで実行する

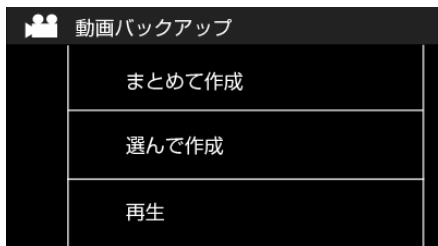
- "映像をまとめて保存する" (p. 74)
- "プレイリストを選んで保存する" (p. 75)
- "映像を選んで保存する" (p. 76)

映像をまとめて保存する

本機に記録した動画、または静止画をまとめて保存します。
一度も保存していない動画、または静止画だけをまとめて保存することもできます。

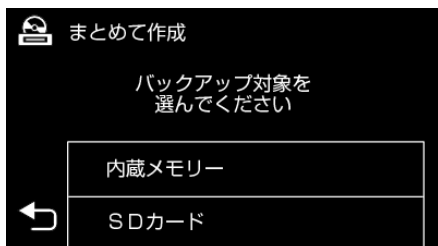
1 動画または静止画を選ぶ

2 "まとめて作成"(動画)または"まとめて保存"(静止画)をタッチする

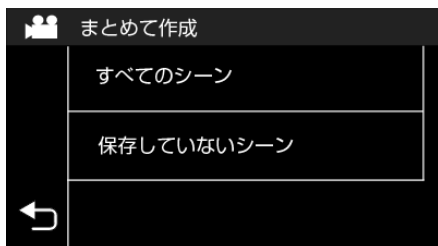


- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

3 保存対象メディアをタッチする



4 作成方法をタッチする



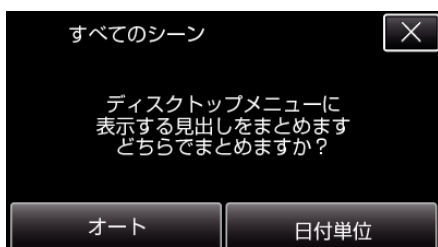
- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。
- **"すべてのシーン"(動画)/"すべての画像"(静止画):**
本機内にあるすべての動画、または静止画を保存します。
- **"保存していないシーン"(動画)/"保存していない画像"(静止画):**
一度も保存していない動画、または静止画をまとめて保存します。

5 "作成する"をタッチする



- 作成に必要なディスクの枚数が表示されます。
ディスクを用意してください。

6 "オート"または"日付単位"をタッチする (👤モードのみ)



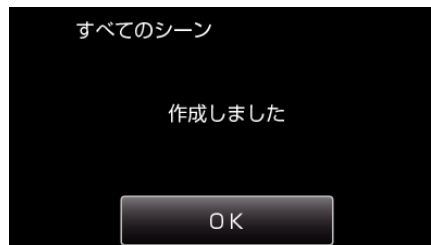
- "オート"を選ぶと、撮影日時が近い動画をまとめた見出しにします。
- "日付単位"を選ぶと、撮影日を見出しにします。

7 "作成する"をタッチする



- 「新しいディスクに入れ替えてください」「中止」を押すと作成を 終了 します」と表示されたときは、新しいディスクに入れ換えてください。

8 "作成しました"が表示されたら、"OK"をタッチする



9 DVD ライターの電源を切ったあとに、USB ケーブルを抜く

ご注意：

- 保存が終わるまで、電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
- 再生時に一覧表示されないファイルは、保存できません。また、特殊ファイルも保存できません。
- DVD のファイナライズは自動的に行われます。
DVD-R/DVD-RW には追記ができなくなります。

メモ：

- 作成したディスクを確認するときは、「本機と DVD ライターをつないで再生する」(📖 p. 79) をご覧ください。

「本機と DVD ライターをつないで再生する」(📖 p. 79)

プレイリストを選んで保存する

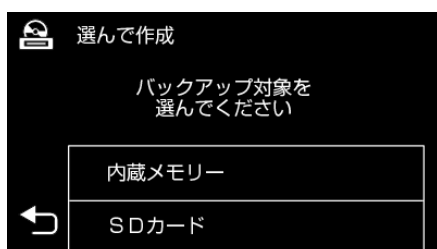
作成したプレイリストをお好みの順番に並べて保存します。

1 動画を選ぶ

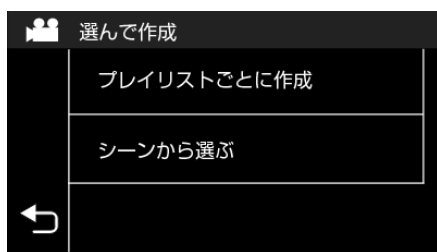
2 "選んで作成"をタッチする



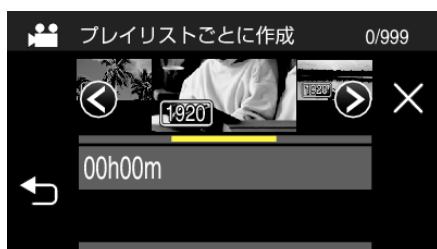
3 保存対象メディアをタッチする



4 "プレイリストごとに作成"をタッチする

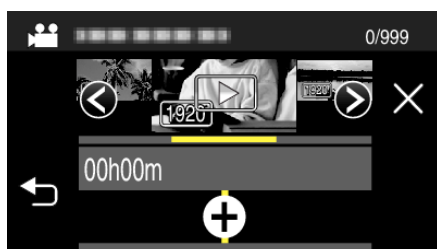


5 ディスクに保存したいプレイリストをタッチする



- 選択したプレイリスト(上段)に▶が表示されます。◀をタッチすると選択を解除します。
- 選択したプレイリストをもう一度タッチすると、プレイリストの内容を確認できます。確認終了後は▶をタッチしてください。
- </>をタッチすると前/次のプレイリストを表示できます。

6 ⊕をタッチし、プレイリストを挿入する



- 手順5～6を繰り返し、プレイリストを並べます。
- プレイリスト(下段)の順番を入れ換えたいときは、手順5の操作後、←または→で挿入位置を選び、⊕をタッチしてください。
- 挿入されたプレイリストを選択すると、▶が表示されます。◀をタッチすると選択を解除します。
- 選択したプレイリストをもう一度タッチすると、プレイリストの内容を確認できます。確認終了後は▶をタッチしてください。
- プレイリスト(下段)の中の動画を削除したいときは、動画をタッチしたあとに⊖をタッチしてください。

7 編集が終わったあと、SAVEをタッチする



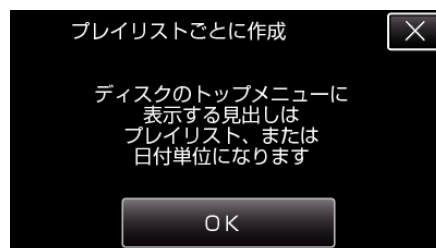
8 "作成する"をタッチする



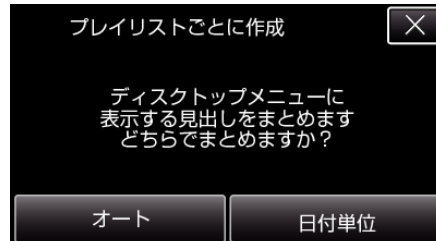
- 作成に必要なディスクの枚数が表示されます。ディスクを用意してください。
- "確認"をタッチすると、内容の確認ができます。確認終了後は▶をタッチしてください。

9 "OK"をタッチする

- 手順9の画面が表示されない場合、そのまま手順10にお進みください。

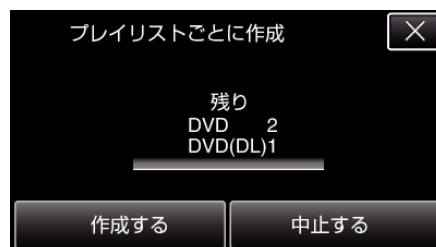


または、"オート"または"日付単位"をタッチする



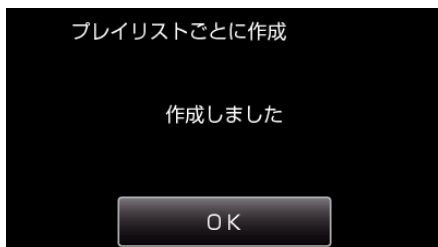
- "オート"を選ぶと、撮影日時が近い動画をまとめた見出しにします。
- "日付単位"を選ぶと、撮影日を見出しにします。

10 "作成する"をタッチする



- 「新しいディスクに入れ替えてください」「中止」を押すと作成を終了します」と表示されたときは、新しいディスクに入れ換えてください。

11 "作成しました"が表示されたら、"OK"をタッチする



12 DVD ライターの電源を切ったあとに、USB ケーブルを抜く

ご注意：

- 保存が終わるまで、電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
- 再生時に一覧表示されないファイルは、保存できません。また、特殊ファイルも保存できません。
- DVD のファイナライズは自動的に行われます。DVD-R/DVD-RW には追記ができなくなります。

メモ：

- 作成したディスクのトップメニューには、プレイリストが並びます。
- 作成したディスクを確認するときは、「本機と DVD ライターをつないで再生する」(p. 79) をご覧ください。

「本機と DVD ライターをつないで再生する」(p. 79)

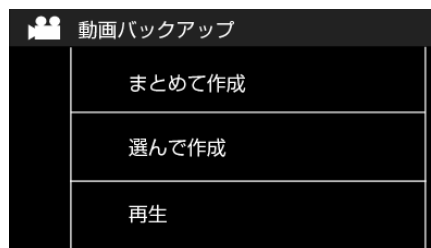
映像を選んで保存する

保存したい動画、または静止画を選んで保存します。画像の選択方法には、2 種類あります。

- ファイルをひとつずつ選ぶ
- 「ここから」、「ここまで」の範囲を指定する

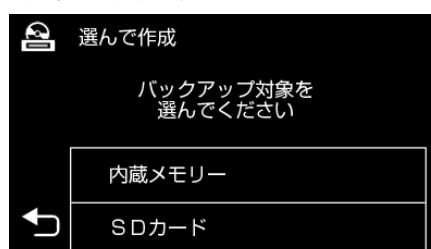
■ ファイルをひとつずつ選んで保存する

- 1 動画または静止画を選ぶ
- 2 「選んで作成」(動画)または「選んで保存」(静止画)をタッチする

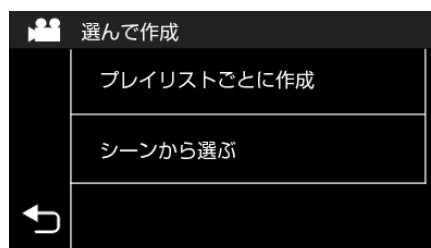


- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

- 3 保存対象メディアをタッチする

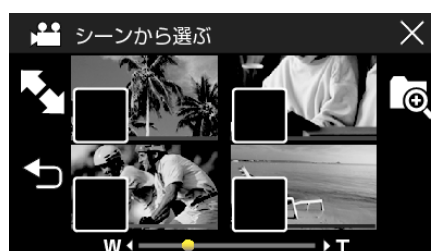


- 4 「シーンから選ぶ」(動画)または「画像から選ぶ」(静止画)をタッチする



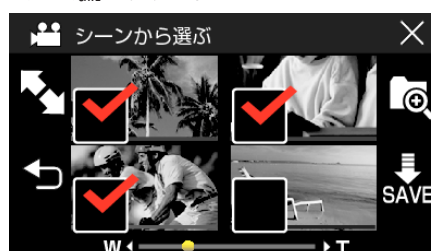
- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

- 5 保存したい動画、または静止画をタッチする



- タッチしたファイルに ✓ が表示されます。✓ 表示を消すには、ファイルを再度タッチしてください。
- 拡大鏡アイコンをタッチすると、映像を確認できます。確認終了後は 戻る をタッチしてください。
- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

- 6 選び終わったら、SAVE をタッチする



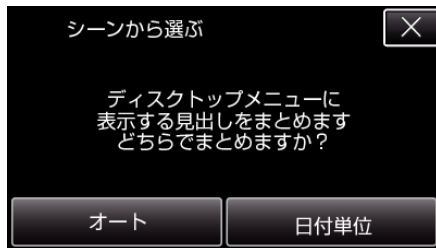
- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

7 "作成する"をタッチする



- 作成に必要なディスクの枚数が表示されます。ディスクを用意してください。

8 "オート"または"日付単位"をタッチする(👤モードのみ)



- "オート"を選ぶと、撮影日時が近い動画をまとめた見出しにします。
- "日付単位"を選ぶと、撮影日を見出しにします。

9 "作成する"をタッチする



- 「新しいディスクに入れ替えてください」「中止」を押すと作成を終了します」と表示されたときは、新しいディスクに入れ替えてください。

10 "作成しました"が表示されたら、"OK"をタッチする



11 DVD ライターの電源を切ったあとに、USB ケーブルを抜く

ご注意:

- 保存が終わるまで、電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
- 再生時に一覧表示されないファイルは、保存できません。また、特殊ファイルも保存できません。
- DVD のファイナライズは自動的に行われます。DVD-R/DVD-RW には追記ができなくなります。

メモ:

- 作成したディスクを確認するときは、「本機と DVD ライターをつないで再生する」(p. 79) をご覧ください。

"本機と DVD ライターをつないで再生する" (p. 79)

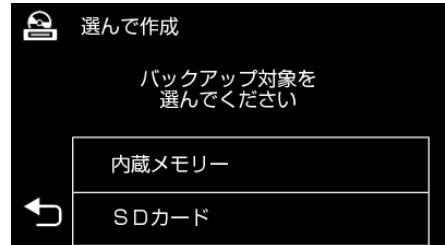
■ 範囲を指定して保存する

1 動画を選ぶ

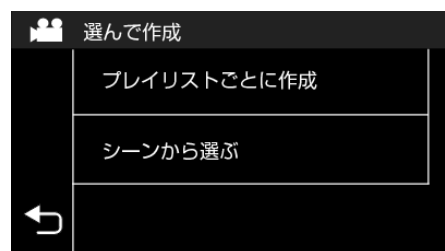
2 "選んで作成"をタッチする



3 保存対象メディアをタッチする



4 "シーンから選ぶ"(動画)または"画像から選ぶ"(静止画)をタッチする



- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

5 📄 をタッチする

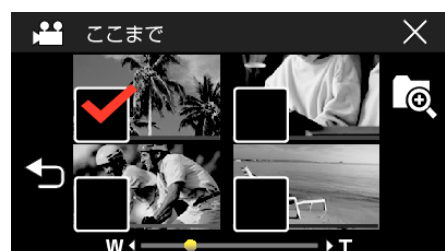


6 保存範囲の最初の映像(サムネイル)をタッチする



- 📄 をタッチすると、保存するファイルのすべてに ✓ が付きます。
- ⏮ をタッチすると手順 6 に戻ります。
- 操作を中止するときは ✕ をタッチします。

7 保存範囲の最後の映像(サムネイル)をタッチする



- 保存したくない映像がある場合は、映像(サムネイル)をタッチして ✓ をはずしてください。

8 選び終わったら、📁 をタッチする

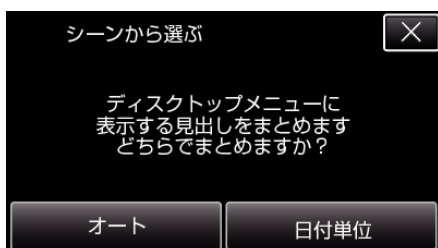


9 "作成する"をタッチする



- 作成に必要なディスクの枚数が表示されます。ディスクを用意してください。

10 "オート"または "日付単位"をタッチする (👤 モードのみ)



- "オート"を選ぶと、撮影日時が近い動画をまとめた見出しにします。
- "日付単位"を選ぶと、撮影日を見出しにします。

11 "作成する"をタッチする



- 「新しいディスクに入れ替えてください」[中止]を押すと作成を 終了 します」と表示されたときは、新しいディスクに入れ換えてください。

12 "作成しました"が表示されたら、"OK"をタッチする



13 DVD ライターの電源を切ったあとに、USB ケーブルを抜く

ご注意：_____

- 保存が終わるまで、電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
- 再生時に一覧表示されないファイルは、保存できません。また、特殊ファイルも保存できません。
- DVD のファイナライズは自動的に行われます。DVD-R/DVD-RW には追記ができなくなります。

メモ：_____

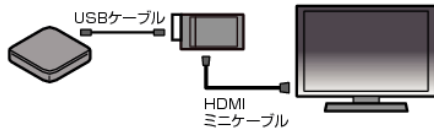
- 作成したディスクを確認するときは、"本機と DVD ライターをつないで再生する" (p. 79) をご覧ください。

本機と DVD ライターをつないで再生する

本機で作った DVD を見ることができます。

1 本機に DVD ライターとテレビを接続する

(テレビを接続しなくても本機の液晶モニターで再生できます。)



"DVD ライターを準備する (CU-VD3 の場合)" (p. 72)

"DVD ライターを準備する (CU-VD50 の場合)" (p. 73)

"テレビにつないで見る" (p. 54)

- DVD ライターに見たいディスクを入れてください。

2 "バックアップ"メニューの "再生" をタッチする



- ディスクの動画が一覧表示 (サムネイル表示) されます。
- アイコンをタッチすると、動画と静止画を切り換えることができます。

3 ファイル (映像) をタッチして、再生を開始する



- "W" をタッチすると、"バックアップ"メニューに戻ります。
- 動画再生の操作については、「動画再生の操作ボタン」(p. 47) をご覧ください。

"動画再生の操作ボタン" (p. 47)

- 再生を終了するときは、再生を停止したあとに、本機の液晶モニターを閉じて、電源を切ってください。そのあとで、USB ケーブルをはずしてください。

メモ：

- 再生映像をテレビで見たいときは、本機に DVD ライターを接続した状態で、HDMI ミニケーブルまたは AV コードをテレビに接続してください。

"HDMI 端子とつないで見る" (p. 55)

"AV 端子とつないで見る" (p. 56)

ブルーレイレコーダーにつないでダビングする

AVCHD 規格対応のブルーレイレコーダーと本機を USB ケーブルで接続すると、ハイビジョン画質のままダビングできます。ディスクの作りかたについては、お使いのブルーレイレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

メモ：

- 下記より最新のファームウェアにアップデート (更新) してお使いください。

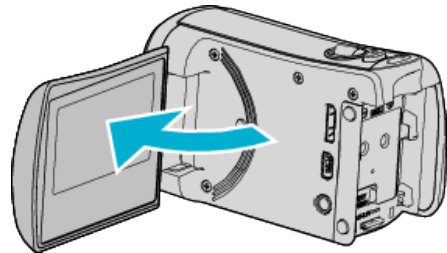
<http://www3.jvckenwood.com/dvmain/support/download/>

- 推奨および動作確認済みブルーレイレコーダー以外をお使いの場合は、不具合が発生することがあります。下記のホームページを確認してから、接続してください。

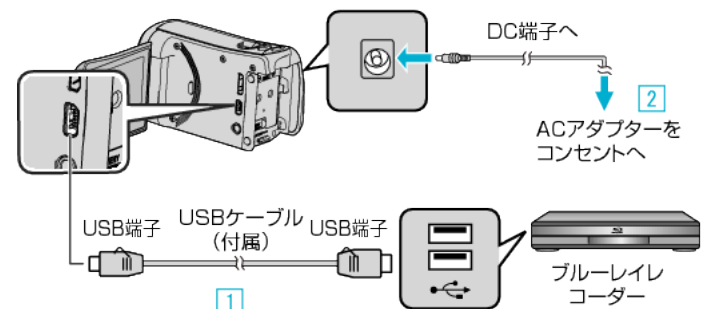
<http://www3.jvckenwood.com/support/qa/cam.html>

1 電源 (バッテリーと AC アダプター) を取りはずす

2 液晶モニターを開く



3 ブルーレイレコーダーに接続する

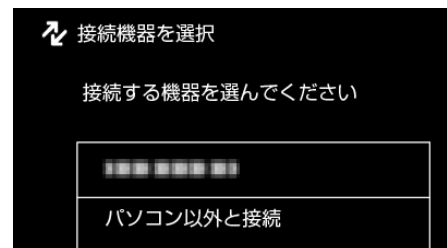


① 付属の USB ケーブルでつなぐ

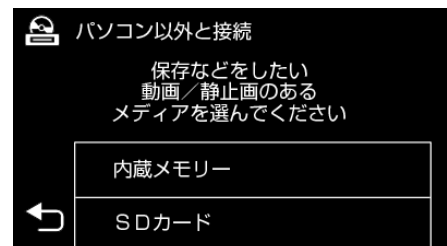
② 本機に AC アダプターをつなぐ

- AC アダプターを接続すると自動で電源が入り、「接続機器を選択」画面が表示されます。
- 付属の AC アダプターを使用してください。

4 "パソコン以外と接続" をタッチする



5 設定したいメディアをタッチする



- カメラ側の操作が完了すると、次の画面が表示されます。

パソコン以外と接続
SDカード



- 画面が切り換わったら、ブルーレイレコーダー側で操作してください。

6 ブルーレイレコーダー側でダビングする

- ブルーレイレコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- ダビングが終了したら、USB ケーブルを抜いてください。USB ケーブルを抜くまで本機は操作できません。

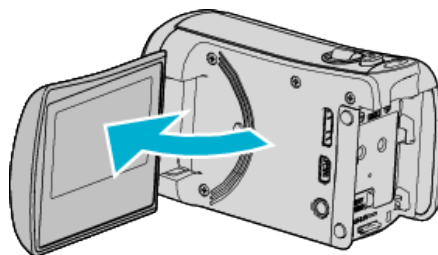
DVD レコーダーにつないでディスクにダビングする

DVD レコーダーに接続して、動画を標準画質でダビングできます。

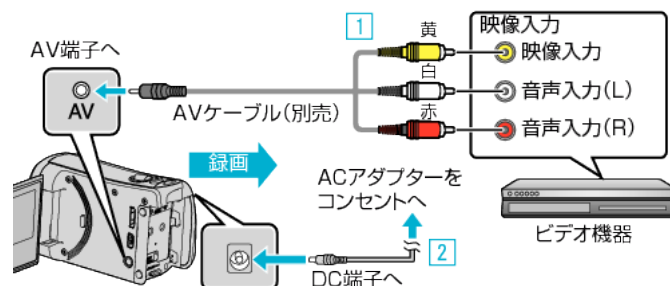
- テレビや DVD レコーダーの取扱説明書もご覧ください。

1 電源(バッテリーと AC アダプター)を取りはずす

2 液晶モニターを開く



3 DVD レコーダーに接続する



1 別売の AV ケーブルでつなぐ

2 本機に AC アダプターをつなぐ

3 本機にアダプターケーブルと AC アダプターをつなぐ

- AC アダプターを接続すると自動で電源が入ります。
- 付属の AC アダプターを使用してください。

4 再生ボタンをタッチして、再生モードにする



5 テレビ・DVD レコーダーの録画の準備をする

- 対応する外部入力に切り換えます。
- DVD レコーダーにディスク (DVD-R など) を入れます。

6 本機の再生の準備をする

- "出力設定"メニューの "ビデオ出力"を接続するテレビの画面比 ("4:3"または "16:9")に合わせます。
- "ビデオ出力" (p. 115)

7 録画を開始する

- 本機で動画を再生し、DVD レコーダーの録画ボタンを押してください。

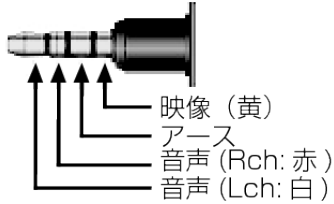
"動画を再生する" (p. 46)

- 再生が終わったら、DVD レコーダーの録画を停止してください。

メモ: _____

- 専用 AV コード(別売:QAM1322-001)について
4 極ミニプラグ(映像/音声用)の配線仕様は下図のとおりです。
紛失等でお買い求めの際は、最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

<http://www3.jvckenwood.com/support/hrepair.html>



メモ: _____

- ダビングしたい動画がたくさんあるときは、事前にプレイリストを作成しておき、プレイリストを再生してお気に入りの動画を一度にダビングすることができます。

"プレイリスト再生" (p. 50)

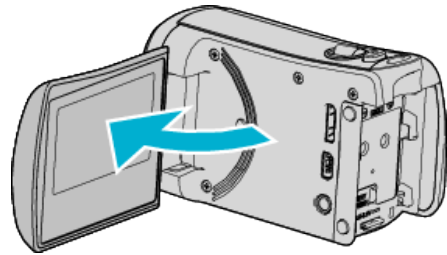
- 記録日時をダビングしたいときは、"再生設定"メニューの"日時表示"を"入"にしてください。また、"出力設定"メニューの"テレビ表示"を"入"にしてください。

ビデオデッキにつないで VHS テープにダビングする

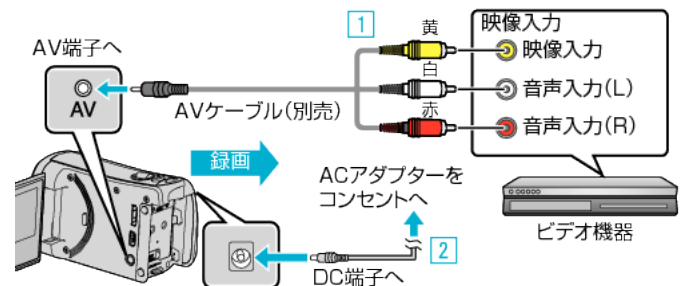
ビデオデッキに接続して、動画を標準画質でダビングできます。

- テレビやビデオデッキの取扱説明書もご覧ください。

- 1 電源(バッテリーと AC アダプター)を取りはずす
- 2 液晶モニターを開く



- 3 ビデオ機器に接続する



① 別売の AV ケーブルでつなぐ

② 本機に AC アダプターをつなぐ

- AC アダプターを接続すると自動で電源が入ります。
- 付属の AC アダプターを使用してください。

- 4 再生ボタンをタッチして、再生モードにする



- 5 テレビ・ビデオ機器の録画の準備をする

- 対応する外部入力に切り換えます。
- ビデオデッキにビデオテープを入れます。

- 6 本機の再生の準備をする

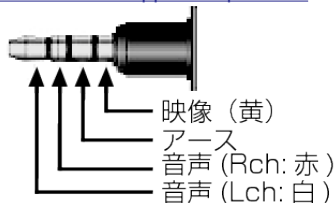
- "出力設定"メニューの"ビデオ出力"を接続するテレビの画面比("4:3"または"16:9")に合わせます。

"ビデオ出力" (p. 115)

- 7 録画を開始する

- 本機で動画を再生し、ビデオ機器の録画ボタンを押してください。
"動画を再生する" (p. 46)
- 再生が終わったら、ビデオ機器の録画を停止してください。

- メモ：_____
- 専用 AV コード(別売:QAM1322-001)について
4 極ミニプラグ(映像/音声用)の配線仕様は下図のとおりです。
紛失等でお買い求めの際は、最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。
<http://www3.jvckenwood.com/support/hrepair.html>



- メモ：_____
- ダビングしたい動画がたくさんあるときは、事前にプレイリストを作成しておき、プレイリストを再生してお気に入りの動画を一度にダビングすることができます。
- "プレイリスト再生" (☞ p. 50)
- 記録日時をダビングしたいときは、"再生設定"メニューの"日時表示"を"入"にしてください。また、"出力設定"メニューの"テレビ表示"を"入"にしてください。

外付型ハードディスクに保存する

市販の外付型ハードディスク(以下、外付型 HDD)に動画や静止画を保存したり、本機で再生したりできます。

- 外付型 HDD の取扱説明書もご覧ください。

対応する外付型 HDD

I-O DATA(アイ・オー・データ機器)社の HDJ-U シリーズ、HDCA-U/UT シリーズなどをお使いください。(2014 年 1 月現在)

メモ：_____

お買い求めになる前に、I-O DATA 社のホームページで対応する機器をご確認ください。

- I-O DATA 社：
<http://www.iodata.jp/fun/digital/tv/taiou/everio/index2.htm>
- 外付型 HDD は、2 TB まで使用できます。

外付型 HDD で保存や再生するには

- "外付型ハードディスクを準備する" (☞ p. 83)
- "映像をまとめて保存する" (☞ p. 83)
- "外付型ハードディスク内の映像を再生する" (☞ p. 84)
- "外付型ハードディスク内のフォルダを削除する" (☞ p. 85)

外付型 HDD から取り込むには

"外付型ハードディスクから取り込む" (☞ p. 86)

- メモ：_____
- 本機ではじめて使う外付型 HDD をつなぐときは、フォーマットしてください。(データはすべて消えます。)
- "外付型ハードディスクをフォーマットする" (☞ p. 85)
- パソコンで本機から外付型 HDD に保存したデータを操作するときは、付属ソフト Everio MediaBrowser 4 のヘルプをご覧ください。
 - 2TB を超える HDD は使用できません。
 - 動画の保存には時間がかかります。(例:画質 XP の場合、1 時間の動画の保存に約 20 分かかります。)
 - 多くのファイルをバックアップするときは、バックアップが終了するまでに時間がかかる場合があります。POWER/ACCESS ランプ点滅中は正しく動作していますので、しばらくお待ちください。
 - 再生中に、映像や音声途切れることがあります。

- で注意：_____
- 本機と外付型 HDD の間に、USB ハブを接続しないでください。
 - DVD ライターや外付型ブルーレイドライブを使うとき、または別の外付型 HDD を使うときは、接続中の外付型 HDD を本機から取りはずします。
 - ファイルの保存中と再生中は、本機や外付型 HDD の電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
 - パソコンでフォーマットしないでください。パソコンでフォーマットした場合は、本機で改めてフォーマットします。(外付型 HDD のファイルはすべて削除されます。)
 - 外付型 HDD のファイルやフォルダは、パソコンで削除・移動・名前の変更をしないでください。
本機で再生できなくなります。
 - 外付型 HDD のファイルをパソコンで編集するときは、あらかじめパソコンにコピーしてください。外付型 HDD のファイルを直接編集すると、本機で再生できなくなります。

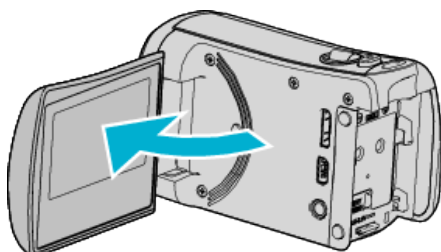
外付型ハードディスクを準備する

メモ：_____

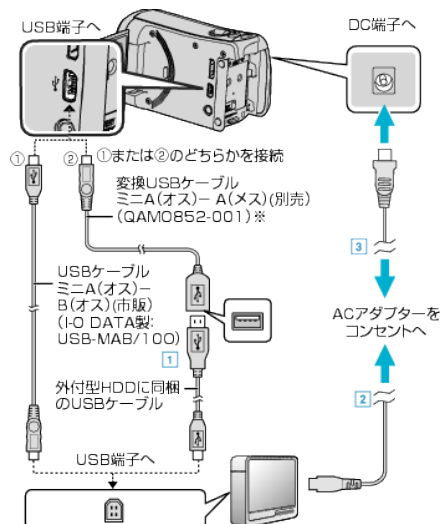
- 外付型 HDD を接続するには、下記の USB ケーブル(市販)をお買い求めください。本機に付属する USB ケーブルでは使用できません。
I-O DATA 製:USB-MAB/100 ミニ A (オス)ー B (オス)
- また、外付型 HDD に付属の USB ケーブルを使用するときは、下記の USB 変換ケーブル(別売)をお買い求めください。

<http://www3.jvckenwood.com/support/hrepair.html>

- 1 電源(バッテリーと AC アダプター)を取りはずす
- 2 液晶モニターを開く



- 3 USB ケーブルと AC アダプターを接続する



※最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

- 1 外付型 HDD と USB ケーブルでつなぐ
 - 2 外付型 HDD の AC アダプターをつなぐ
- 外付型 HDD の電源を入れます。
 - 3 本機に AC アダプターをつなぐ
 - AC アダプターを接続すると自動で電源が入ります。
 - 本機の電源が入り、"バックアップ"メニューが表示されます。
 - USB ケーブルをつないでいる間は、"バックアップ"メニューが表示されます。
 - 外付型 HDD の取扱説明書もご覧ください。

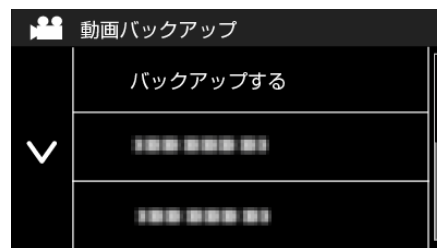
ご注意：_____

- 機器を接続するときは、必ず電源を切ってください。電源を入れたまま接続すると、感電や故障の原因になります。
- 本機と外付型 HDD の間に、USB ハブを接続しないでください。

映像をまとめて保存する

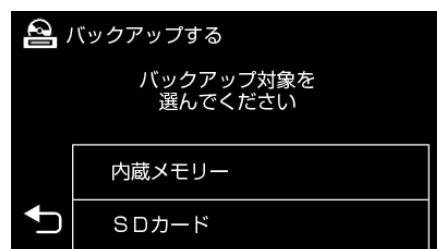
本機に記録した動画、または静止画をまとめて保存します。一度も保存していない動画、または静止画だけをまとめて保存することもできます。

- 1 動画または静止画を選ぶ
- 2 "バックアップする"をタッチする

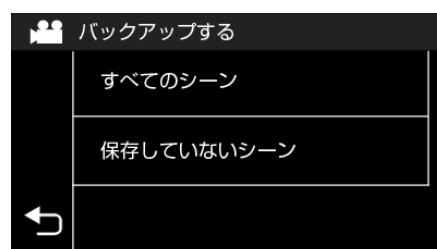


- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

- 3 保存対象メディアをタッチする



- 4 作成方法をタッチする



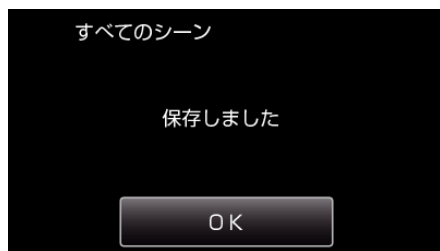
- "すべてのシーン"(動画)/ "すべての画像"(静止画)：本機内にあるすべての動画、または静止画を保存します。
- "保存していないシーン"(動画)/ "保存していない画像"(静止画)：一度も保存していない動画、または静止画をまとめて保存します。

- 5 HDD の空き容量を確認してから、"はい"をタッチする



- "はい"をタッチすると、バックアップを開始します。

- 6 "作成しました"が表示されたら、"OK"をタッチする



- 7 外付型ハードディスクの電源を切ったあとに、USB ケーブルを抜く

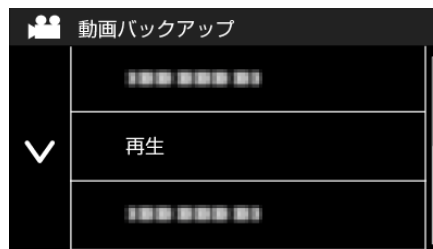
ご注意：

- 保存が終わるまで、電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
- 再生時に一覧表示されないファイルは、保存できません。また、特殊ファイルも保存できません。
- 動画の保存には時間がかかります。(例:画質 XP の場合、1 時間の動画の保存に約 20 分かかります。)

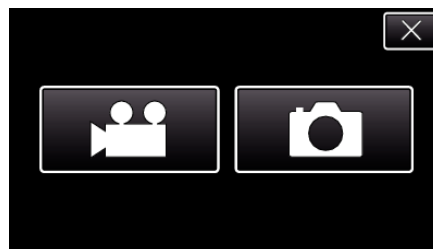
外付型ハードディスク内の映像を再生する

外付型 HDD に保存した動画や静止画は本機で再生できます。

- 1 "再生"をタッチする



- 2 動画または静止画を選ぶ



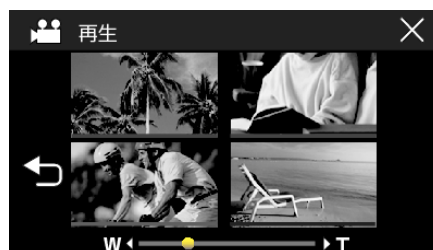
- 手順 2 の画面が表示されない場合、そのまま手順 3 にお進みください。
- 動画または静止画ファイルがバックアップされていない場合、そのアイコンは表示されません。

- 3 見たいフォルダをタッチする



- "←"をタッチすると、"バックアップ"メニューに戻ります。

- 4 見たい映像をタッチする



- "←"をタッチすると、フォルダー一覧表示に戻ります。
- 動画再生の操作については、「"動画再生の操作ボタン"」(p. 47)をご覧ください。
- "動画再生の操作ボタン" (p. 47)
- 再生を終了するときは、再生を停止したあとに、本機の液晶モニターを閉じて、電源を切ってください。そのあとで、USB ケーブルをはずしてください。

メモ：

- 再生中に、映像や音声途切れることがあります。

外付型ハードディスク内のフォルダを削除する

外付型 HDD に保存したファイルを削除します。

ご注意：

- 一度削除した映像は、元に戻せません。
- 重要なファイルは必ずパソコンにバックアップしてください。

"すべての映像をバックアップする" (p. 93)

1 動画または静止画を選ぶ

2 "削除"をタッチする

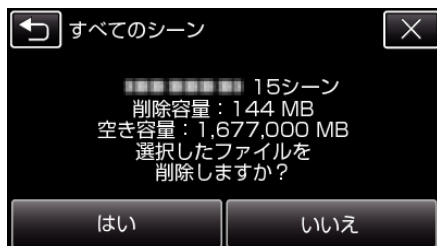


- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

3 削除するフォルダをタッチする



4 "はい"をタッチする



- 削除が終わったら、"OK"をタッチしてください。

外付型ハードディスクをフォーマットする

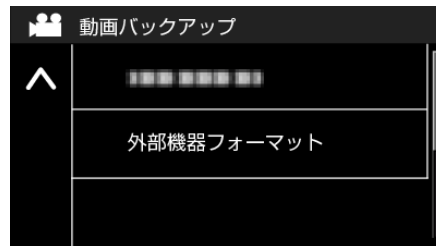
外付型 HDD のすべてのファイルを消去します。

ご注意：

- フォーマットすると、外付型 HDD 内のデータはすべて消えます。フォーマットする前に、外付型 HDD 内のすべてのファイルをパソコンなどにコピーしてください。

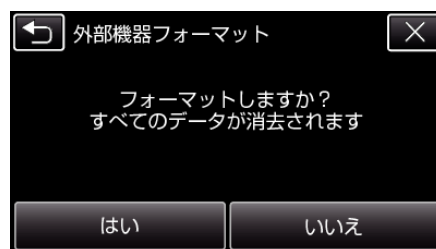
1 動画または静止画を選ぶ

2 "外部機器フォーマット"をタッチする



- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

3 "はい"をタッチする



- フォーマットが終わったら、"OK"をタッチしてください。

外付型ハードディスクから取り込む

外付型ハードディスクにバックアップした動画を、本機の内蔵メモリーやSDカードにコピー(保存)できます。

1 動画を選ぶ

2 "バックアップ"の"接続機器から取り込む"をタッチする

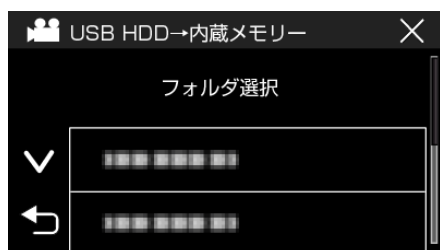


3 "USB HDD→内蔵メモリー"または"USB HDD→SD"をタッチする



- タッチしたメディアに取り込みます。

4 取り込むフォルダをタッチする



5 取り込むファイル(映像)をタッチする



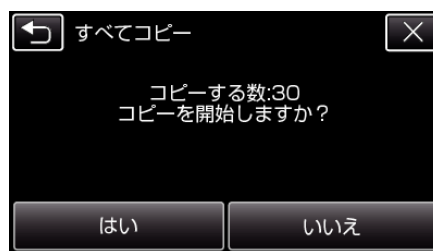
- タッチしたファイルに✓が表示されます。
✓表示を消すには、ファイルを再度タッチしてください。
- "S.ALL"をタッチすると、すべてのファイルを選択します。
- "R.ALL"をタッチすると、すべてのファイルの選択を取り消します。

6 "SET"をタッチする



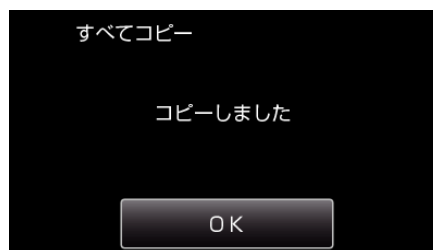
- どのファイルも選択されていないと、"SET"を選択できません。

7 "はい"をタッチする



- "はい"をタッチすると、取り込みを開始します。
- 取り込みを中止したいときは、"中止する"をタッチして、中止画面で"はい"をタッチしてください。

8 取り込みが終わったら、"OK"をタッチする



9 外付型ハードディスクの電源を切ったあとに、USB ケーブルを抜く

メモ:

- 他の機器から外付型ハードディスクにバックアップしたファイルは、本機にコピー(保存)できません。

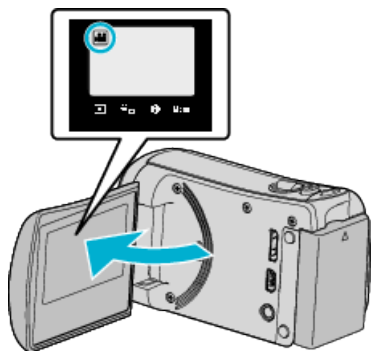
映像ファイルをSDカードにコピーする

動画や静止画は、内蔵メモリーからSDカードにコピーすることができます。
お店でプリント(現像)するとき、静止画をSDカードにコピーしておく
と便利です。

ご注意:

- コピーする前に、十分な空き容量があることを確認してください。
- SDカードの動画や静止画は、内蔵メモリーへコピーすることはできません。

1 液晶モニターを開く



- タッチパネルの (動画・静止画切替) ボタンをタッチして、モード切り換え画面で、動画 または静止画 を選びます。

2 ボタンをタッチして、再生モードにする



- タッチするたびに、撮影画面と再生画面に切り換わります。

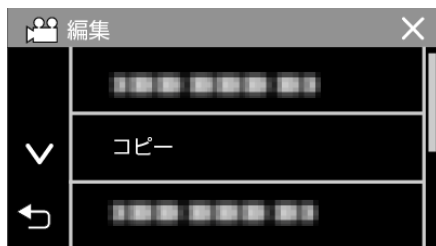
3 Menu ボタンをタッチする



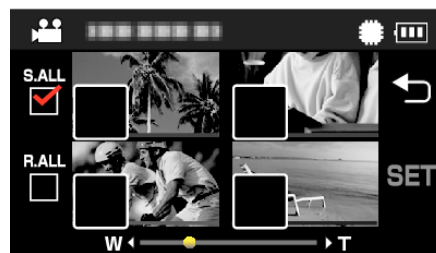
4 "編集"をタッチする



5 "コピー"をタッチする

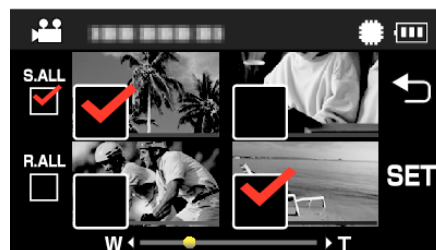


6 コピーしたいファイル(映像)をタッチする



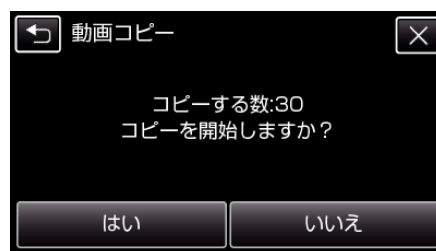
- タッチしたファイルに✓が表示されます。
✓表示を消すには、ファイルを再度タッチしてください。
- "S.ALL"をタッチすると、すべてのファイルを選択します。
- "R.ALL"をタッチすると、すべてのファイルの選択を取り消します。

7 "SET"をタッチする



- どのファイルも選択されていないと、"SET"を選択できません。

8 "はい"をタッチする



- コピーが始まります。
- コピーが完了したら、"OK"をタッチしてください。

Windows パソコンに保存する

付属ソフトを使って、パソコンにファイルをコピーできます。
また、パソコンの BD/DVD ドライブを使ってディスクを作ることができます。
付属ソフトをインストールしていない場合、外部ストレージとして接続されます。

- メモ：
- ディスクに記録するには、お使いのパソコンに記録型 DVD ドライブ、または記録型ブルーレイドライブが必要です。
 - 付属ソフトで DVD-Video を作成するときは、追加のソフト(DVD-Video 作成ソフトウェア)をインストールする必要があります。
詳しくは、ピクセラ社のホームページをご覧ください。

<http://www.pixela.co.jp/oem/jvc/mediabrowser/j/>

- 付属ソフト以外での映像のバックアップについては、サポート外です。

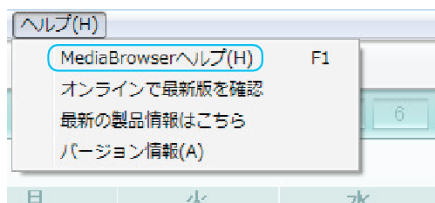
付属ソフト Everio MediaBrowser 4 の操作などで困ったときは

下記のお問い合わせ先へご相談ください。

- ピクセラ ユーザーサポートセンター

電話番号	・固定電話でご利用の場合：フリーダイヤル ☎：0120-727-231 ・携帯電話でご利用の場合：ナビダイヤル ☎：0570-064-246 ・フリーダイヤルやナビダイヤルをご利用できない場合 FAX：06-6633-2992
ホームページ	http://www.pixela.co.jp/oem/jvc/mediabrowser/j/

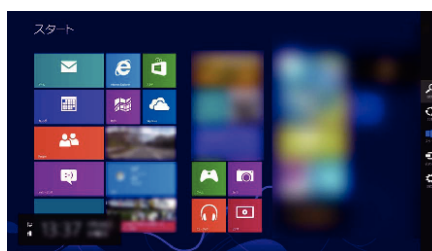
- 操作については、Everio MediaBrowser 4 の "ヘルプ" メニューの "MediaBrowser ヘルプ" をご覧ください。



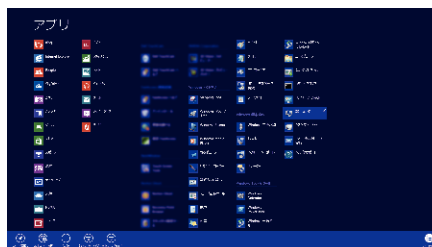
パソコンの性能(目安)を確かめる

Windows 8/Windows 8.1 をお使いの場合

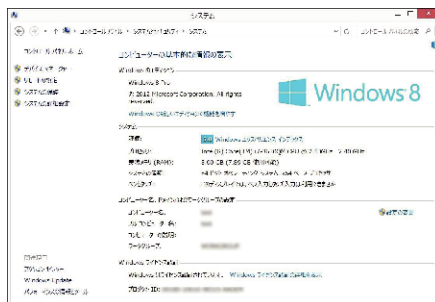
- 1 "アプリ"を表示する
(Windows8 の場合)チャームの "検索"をクリックする
(Windows 8.1 の場合)④をクリックする



- 2 "Windows システムツール"の "コンピューター"または "PC"を右クリックして、チェックを入れる



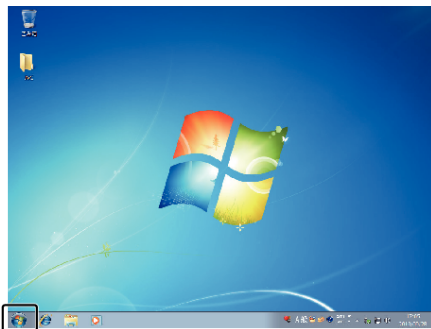
- 3 下側のバーに表示される "プロパティ"をクリックして表示する



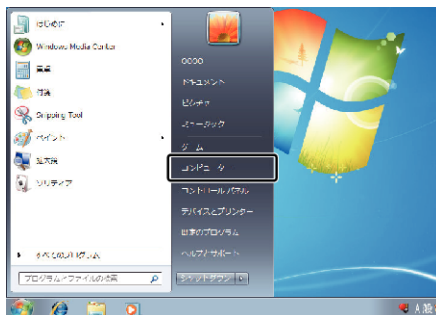
- デスクトップに "コンピューター" のアイコンがある場合は、そのアイコンを右クリックして、メニューの "プロパティ" を選択すると、コンピューターの情報が表示されます。

Windows Vista/Windows 7 をお使いの場合

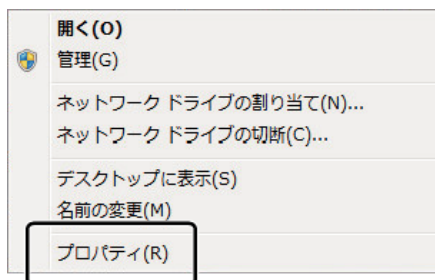
1 スタートボタンをクリックする



2 コンピュータを選んで、右クリックする



3 "プロパティ"を選んで、クリックする



4 項目を見て、下の表と確認する



	Windows 8/Windows 8.1	Windows Vista/Windows 7
OS	Windows 8 64 ビット Windows 8 または Windows 8 Pro (共にプリインストール版、デスクトップモードのみ) Windows8.1 64 ビット Windows8.1 または Windows8.1 Pro (共にプリインストール版、デスクトップモードのみ)	Windows Vista 32 ビット/64 ビット Home Basic または Home Premium (共にプリインストール版のみ) Service Pack 2 Windows 7 32 ビット/64 ビット Home Premium (共にプリインストール版のみ) Service Pack 1
CPU	Intel Core Duo、CPU 1.66 GHz 以上 (Intel Core 2 Duo、CPU 2.13 GHz 以上推奨)	Intel Core Duo、CPU 1.66 GHz 以上 (Intel Core 2 Duo、CPU 2.13 GHz 以上推奨)
RAM	2 GB 以上	2 GB 以上
動画編集	Intel Core i7 CPU 2.53 GHz 以上推奨	Intel Core i7 CPU 2.53 GHz 以上推奨

■ そのほかの条件

ディスプレイ：1024×768 ピクセル以上(1280×1024 ピクセル以上を推奨)
グラフィック：Intel G965 以上を推奨

メモ：_____

- 上記の条件を満たしていないパソコンでは、付属ソフトの使用について動作を保証することができません。
- 詳しくは、パソコンの製造元にお問い合わせください。

付属ソフト(本機内蔵)をインストールする

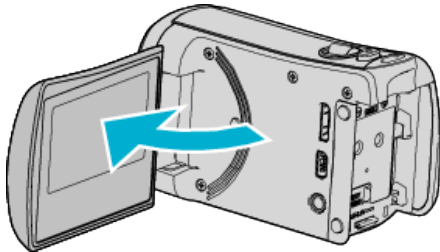
付属のソフトを使って、撮影した映像をカレンダー型式で表示したり、編集をすることができます。

準備

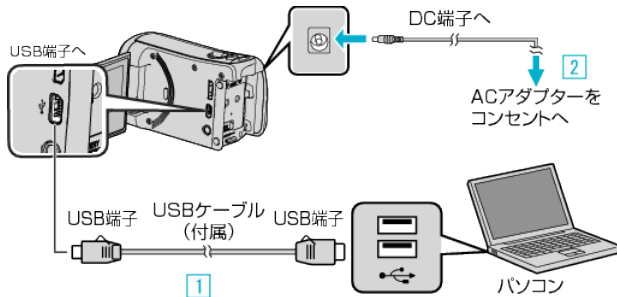
本機とパソコンを USB ケーブルで接続してください。

■ Windows 8/Windows 8.1 をお使いの場合

- 1 電源(バッテリーと AC アダプター)を取りはずす
- 2 液晶モニターを開く



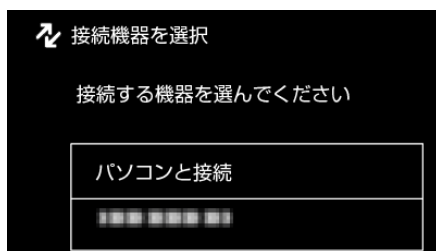
3 USB ケーブルと AC アダプターを接続する



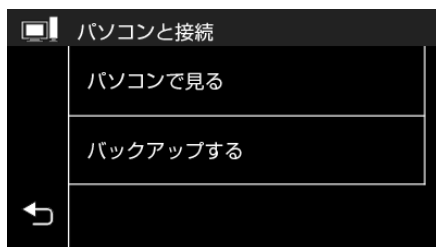
- 1 付属の USB ケーブルでつなぐ
- 2 本機に AC アダプターをつなぐ

- AC アダプターを接続すると自動で電源が入ります。
- 付属の AC アダプターを使用してください。
- 3 "接続機器を選択"メニューが表示されます。

4 "パソコンと接続"をタッチする



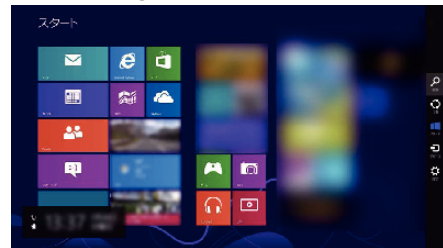
5 "パソコンで見る"をタッチする



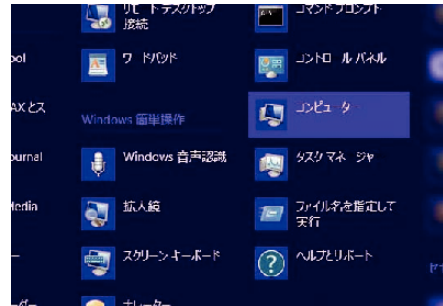
- X をタッチすると、メニューを閉じます。
- 戻る をタッチすると、前画面に戻ります。
- パソコンに "Everio ソフトウェア セットアップ"が表示されます。画面が切り換わったら、パソコン側で操作してください。

6 以下の手順をパソコンで実行してください

- 1 "アプリ"を表示する
(Windows8 の場合)チャームの "検索"をクリックする
(Windows 8.1 の場合)④ をクリックする

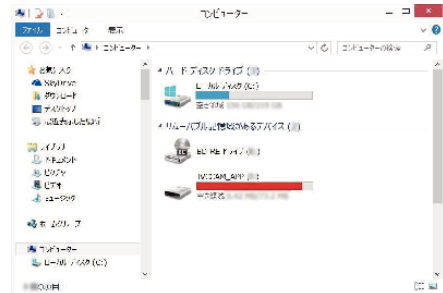


- 2 "Windows システムツール"の "コンピューター"または "PC"をクリックする

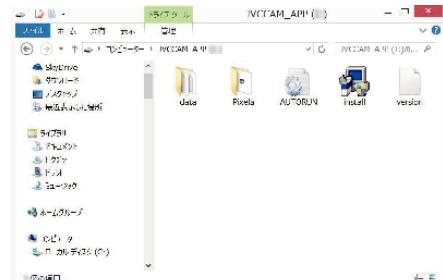


- デスクトップに "コンピューター"のアイコンがある場合は、そのアイコンをダブルクリックすると、"コンピューター"が開きます。

- 3 "リムーバブル記憶域があるデバイス"の "JVCCAM_APP"アイコンをダブルクリックする



- 4 "install(または Install.exe)"をダブルクリックする



- 5 ユーザーアカウント制御画面で "はい"をクリックする。

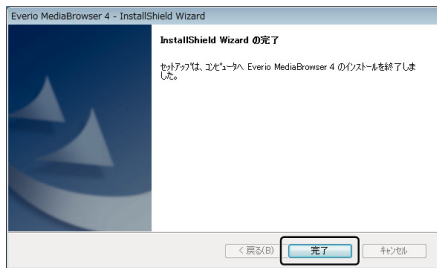
- しばらくすると "ソフトウェアセットアップ"が表示されます。

7 "Everio MediaBrowser 4"をクリックする



- 以後、画面の指示に従ってインストールしてください。

8 "完了"をクリックする



9 "終了"をクリックする



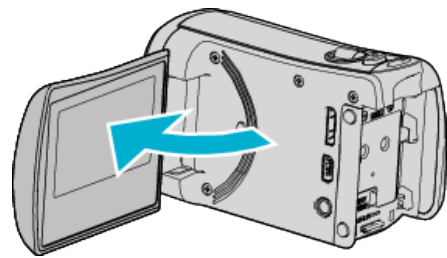
- インストールが完了し、デスクトップにアイコンが2つ表示されます。

10 パソコンから本機を取り外す

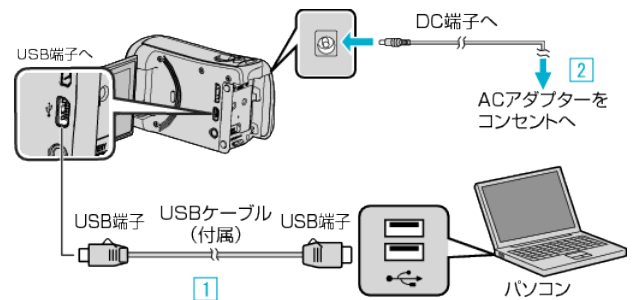
"すべての映像をバックアップする" (p. 94)

■ Windows Vista/Windows 7 をお使いの場合

- 1 電源(バッテリーと AC アダプター)を取りはずす
- 2 液晶モニターを開く

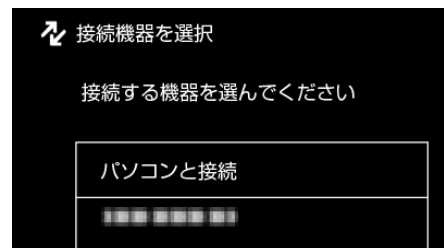


3 USB ケーブルと AC アダプターを接続する

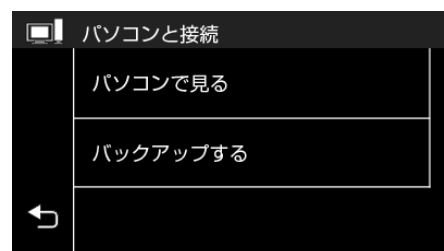


- 1 付属の USB ケーブルでつなぐ
 - 2 本機に AC アダプターをつなぐ
- AC アダプターを接続すると自動で電源が入ります。
 - 付属の AC アダプターを使用してください。
 - 3 "接続機器を選択"メニューが表示されます。

4 "パソコンと接続"をタッチする



5 "パソコンで見る"をタッチする

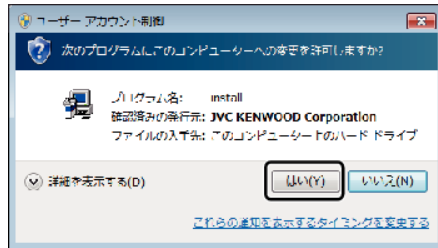


- X をタッチすると、メニューを閉じます。
- 〻 をタッチすると、前画面に戻ります。
- パソコンに "Everio ソフトウェア セットアップ"が表示されます。画面が切り換わったら、パソコン側で操作してください。

6 以下の手順をパソコンで実行してください

- ① 自動再生画面で "フォルダを開いてファイルを表示" をクリックしたあとに、"install (または、install.exe)" をダブルクリックする。
- ② ユーザーアカウント制御画面で "はい" をクリックする。

※Windows 7 の場合



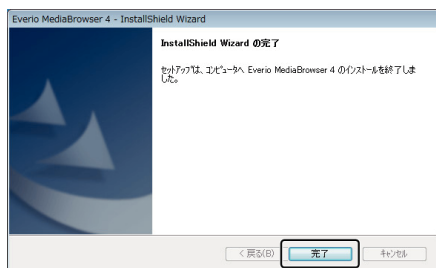
- Windows Vista の場合は、"許可"(続行)をクリックします。
- しばらくすると "ソフトウェアセットアップ" が表示されます。
- 表示されないときは、"コンピュータ" または "マイコンピュータ" のなかの "JVCCAM_APP" 内の "install (または、install.exe)" をダブルクリックします。

7 "Everio MediaBrowser 4" をクリックする



- 以後、画面の指示に従ってインストールしてください。

8 "完了" をクリックする



9 "終了" をクリックする



- インストールが完了し、デスクトップにアイコンが2つ表示されます。

10 パソコンから本機を取り外す

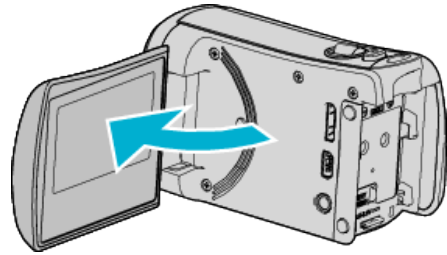
メモ：

- "Everio ソフトウェア セットアップ" が表示されないときは、「"マイコンピュータ"」または「"コンピュータ"」のなかの "JVCCAM_APP" 内の "install (または Install.exe)" をダブルクリックしてください。
- 「自動再生」の画面が表示されたときは、「フォルダを開いてファイルを表示」を選び、「OK」をクリックしてください。その後フォルダ内の "install (または Install.exe)" をクリックしてください。

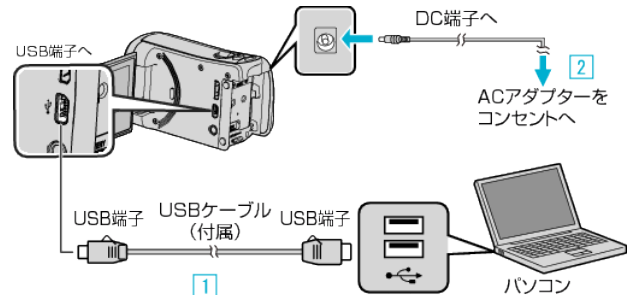
すべての映像をバックアップする

バックアップする前に、パソコンのハードディスク(HDD)に十分な空き容量があることを確認してください。
空き容量が不足していると、バックアップを開始しません。

- 1 電源(バッテリーと AC アダプター)を取りはずす
- 2 液晶モニターを開く

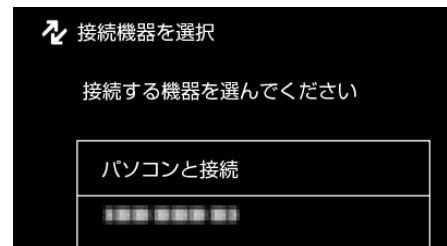


3 USB ケーブルと AC アダプターを接続する

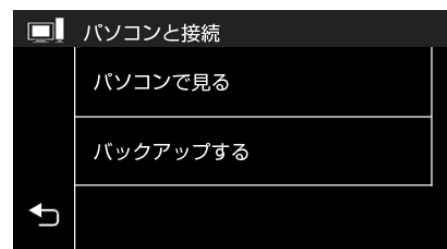


- ① 付属の USB ケーブルでつなぐ
 - ② 本機に AC アダプターをつなぐ
- AC アダプターを接続すると自動で電源が入ります。
 - 付属の AC アダプターを使用してください。
 - ③ "接続機器を選択" メニューが表示されます。

4 "パソコンと接続" をタッチする

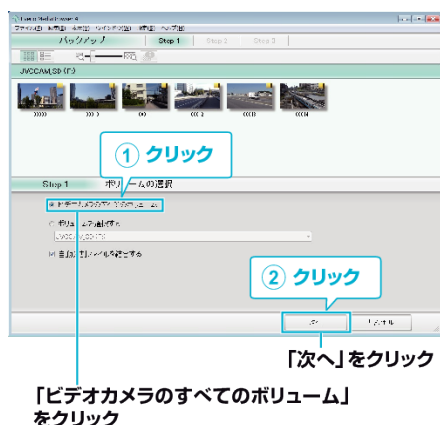


5 "バックアップする" をタッチする



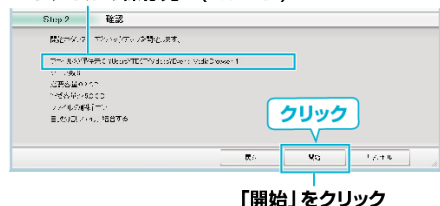
- X をタッチすると、メニューを閉じます。
- 冂 をタッチすると、前画面に戻ります。
- パソコンで付属ソフト Everio MediaBrowser 4 が立ち上がります。
以降の手順は、コンピュータで操作してください。

6 画像ファイルの保存元を選ぶ



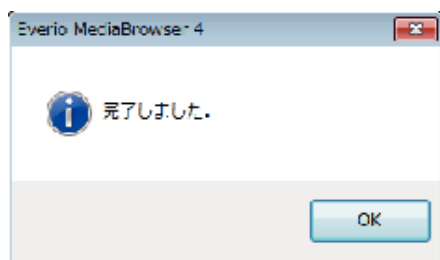
7 バックアップを開始する

ファイルの保存先 (パソコン)



- バックアップが始まります。

8 バックアップが終わったら、"OK"をクリックする



9 パソコンから本機を取り外す

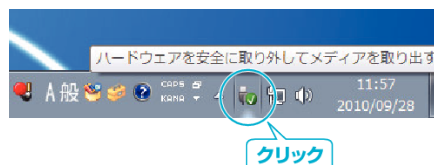
- メモ：——
- バックアップ前には、動画や静止画を保存してある SD カードをカメラに装着してください。
 - 付属ソフト Everio MediaBrowser 4 の操作などで困ったときは、「ピクセラユーザーサポートセンター」へご相談ください。

電話番号	・固定電話でご利用の場合：フリーダイヤル ☎：0120-727-231 ・携帯電話でご利用の場合：ナビダイヤル ☎：0570-064-246 ・フリーダイヤルやナビダイヤルをご利用できない場合 FAX：06-6633-2992
ホームページ	http://www.pixela.co.jp/oem/jvc/mediabrowser/j/

- バックアップする前に、不要な動画を削除しておきましょう。撮影した動画が多いと、バックアップに時間がかかります。

"不要な映像を削除する" (p. 58)

本機をパソコンから取りはずす



(Windows 7/Windows 8/Windows 8.1 の場合)

- 1 "ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す"をクリックする
- 2 "JVCCAM~"をすべてクリックする
- 3 USB ケーブルをパソコンから取り外し、本機の画面を閉じる

(Windows Vista の場合)

- 1 "ハードウェアの安全な取り外し"をクリックする
- 2 "USB 大容量記憶装置~"をクリックする
- 3 "OK"をクリックする
- 4 USB ケーブルをパソコンから取りはずし、本機の画面を閉じる

ファイルを整理する

ファイルをバックアップしたら、「家族旅行」、「運動会」などの名前を付けて整理しましょう。
ディスクをつくるときだけでなく、鑑賞するときにも役立ちます。

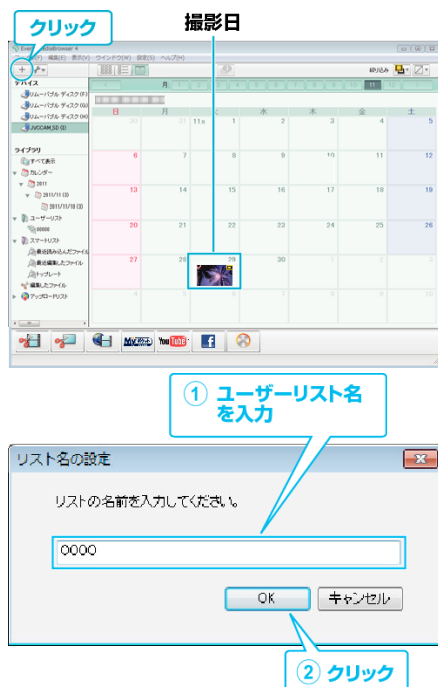
- 1 Everio MediaBrowser 4 のアイコンをダブルクリックする
 - 付属ソフトが起動します。



- 2 整理するファイルのある月を表示する



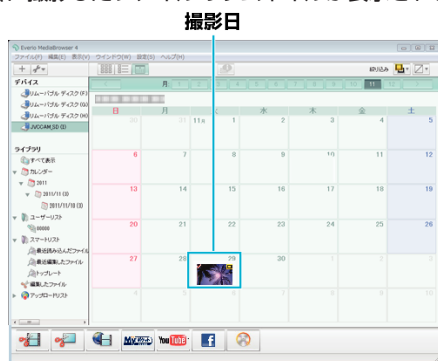
- 3 ユーザーリストを作成する



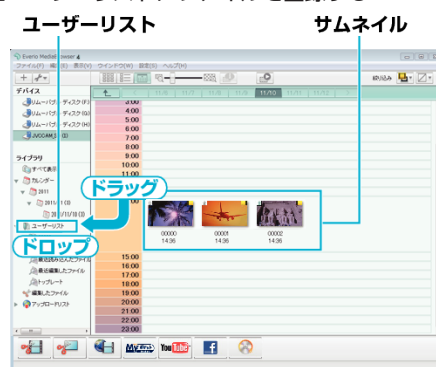
- ライブラリのユーザーリストに、新しいユーザーリストが追加されます。

- 4 撮影日をクリックする

- その日に撮影したファイルのサムネイルが表示されます。



- 5 作成したユーザーリストにファイルを登録する



動画と静止画を区別するとき：

- 画面右上の「絞り込み」メニューを使ってファイルを絞り込むことができます。
- サムネイルの右上隅に表示されている動画/静止画アイコンを確認します。



メモ：

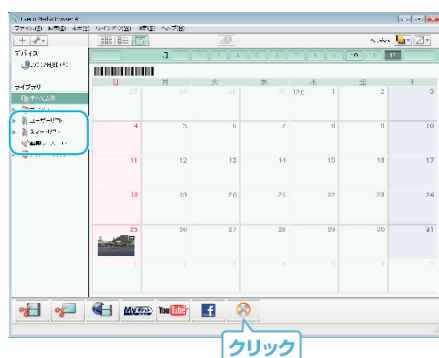
- 付属ソフト Everio MediaBrowser 4 の操作などで困ったときは、「ピクセラユーザーサポートセンター」へご相談ください。

電話番号	・固定電話でご利用の場合：フリーダイヤル ☎: 0120-727-231 ・携帯電話でご利用の場合：ナビダイヤル ☎: 0570-064-246 ・フリーダイヤルやナビダイヤルをご利用できない場合 FAX: 06-6633-2992
ホームページ	http://www.pixela.co.jp/oem/jvc/mediabrowser/j/

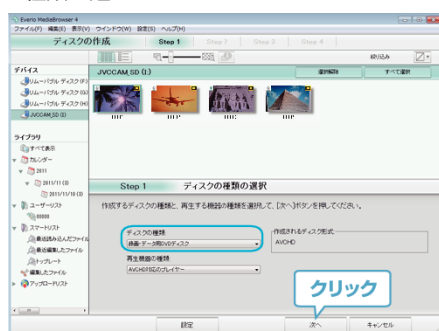
動画をディスクに記録する

ユーザーリストを使って整理した動画をまとめてディスクに保存します。

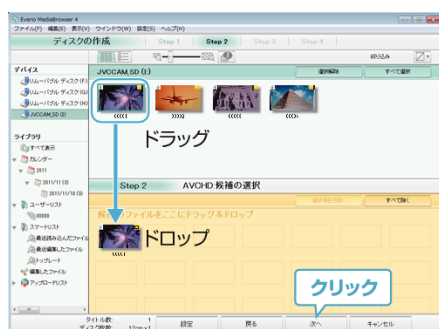
- 1 新しいディスクをパソコンの記録型 DVD ドライブに入れる
- 2 保存したいユーザーリストを選ぶ



- 3 ディスクの種類を選ぶ



- 4 ディスクに保存したいファイルを順番に選ぶ



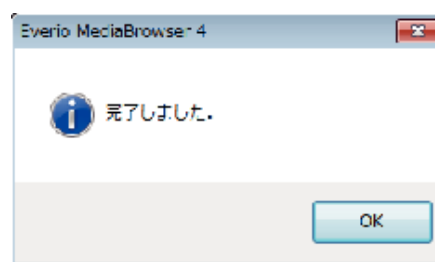
- "設定"をクリックしてディスクの種類を選んでください。
- "すべて選択"をクリックすると、表示されているファイルがすべて選択されます。
- 選び終わったら、"次へ"をクリックしてください。

- 5 ディスクのトップメニュー・タイトルを設定する



- "設定"をクリックして背景を選んでください。
- 設定が終わったら、"開始"をクリックしてください。

- 6 ディスク作成が終わったら、"OK"をクリックする



メモ：

- 付属ソフト Everio MediaBrowser 4 では、以下の種類のディスクを使用することができます。
 - DVD-R
 - DVD-R DL
 - DVD-RW
 - DVD+R
 - DVD+R DL
 - DVD+RW
- 付属ソフト Everio MediaBrowser 4 では、以下の種類のフォーマットに対応しています。
 - AVCHD
 - DVD-Video※

※付属ソフトで DVD-Video を作成するときは、追加のソフト(DVD-Video 作成ソフトウェア)をインストールする必要があります。
詳しくは、ピクセラ社のホームページをご覧ください。

<http://www.pixela.co.jp/oem/jvc/mediabrowser/j/>

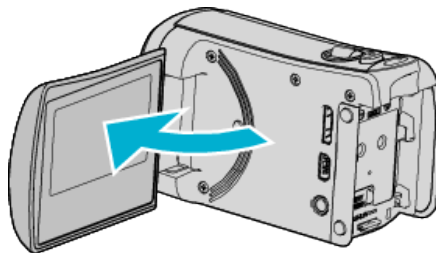
- Blu-ray ディスクを作成するときは市販のソフトを使用してください。
- AVCHD ディスクを再生するときは、Everio MediaBrowser 4 Player を使います。詳しくは、Everio MediaBrowser 4 のヘルプをご覧ください。
- 画質 UXP で撮影した動画から AVCHD ディスクをつくるときは、画質が XP 相当に変更されます。このため、通常よりもディスク作成に時間がかかることがあります。
- Everio MediaBrowser 4 のヘルプを見るには、Everio MediaBrowser 4 のメニューバーから "ヘルプ" を選ぶか、F1 ボタンを押してヘルプを表示します。
- 付属ソフト Everio MediaBrowser 4 の操作などで困ったときは、「ピクセラユーザーサポートセンター」へご相談ください。

電話番号	・固定電話でご利用の場合：フリーダイヤル ☎：0120-727-231 ・携帯電話でご利用の場合：ナビダイヤル ☎：0570-064-246 ・フリーダイヤルやナビダイヤルをご利用できない場合 FAX：06-6633-2992
ホームページ	http://www.pixela.co.jp/oem/jvc/mediabrowser/j/

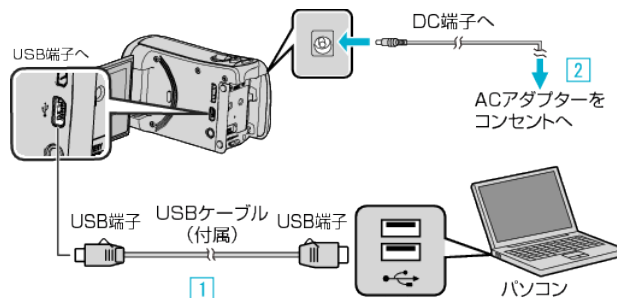
付属のソフトを使わずに映像を保存する

次の方法でファイルをパソコンにコピーしてください。

- 1 電源(バッテリーと AC アダプター)を取りはずす
- 2 液晶モニターを開く



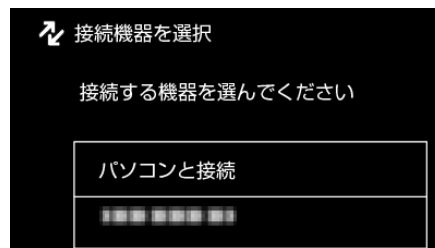
- 3 USB ケーブルと AC アダプターを接続する



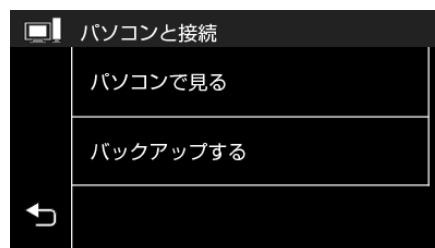
- 1 付属の USB ケーブルでつなぐ
- 2 本機に AC アダプターをつなぐ

- AC アダプターを接続すると自動で電源が入ります。
- 付属の AC アダプターを使用してください。
- ③ "接続機器を選択"メニューが表示されます。

- 4 "パソコンと接続"をタッチする



- 5 "パソコンで見る"をタッチする



- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- 冢 をタッチすると、前画面に戻ります。
- Everio MediaBrowser 4 が起動した場合は終了させてください。
- カメラ側の操作が完了すると、次の画面が表示されます。



- 画面が切り換わったら、パソコン側で操作してください。

- 6 (Windows 8 の場合)
チャームの "検索" をクリックしてアプリを表示後、"Windows システムツール" の "コンピュータ" または "PC" をクリックし "JVCCAM_MEM" または "JVCCAM_SD" アイコンをクリックする
(Windows 8.1 の場合)
① をクリックしてしてアプリを表示後、"Windows システムツール" の "コンピュータ" または "PC" をクリックして "JVCCAM_MEM" または "JVCCAM_SD" アイコンをクリックする
(Windows 7/Windows Vista の場合)
"スタート" メニューから "コンピュータ" を選んで、"JVCCAM_MEM" または "JVCCAM_SD" アイコンをクリックする
 - 保存したいファイルがあるフォルダを開きます。"ファイルとフォルダの一覧について" (☞ p. 99)
- 7 コンピューターの任意のフォルダにファイルをコピーする(デスクトップなど)
- 8 パソコンから本機を取り外す

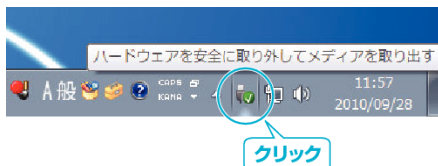
ご注意: —————

- ビデオカメラと PC を USB ケーブルで接続しているときは、記録メディアは読み取り専用になります。

メモ: —————

- ファイルを編集・鑑賞するには、AVCHD (動画) / JPEG (静止画) に対応したソフトウェアを使用してください。
- 上記のパソコンでの操作は、システムによって異なることがあります。

本機をパソコンから取りはずす



(Windows 7/Windows 8/Windows 8.1 の場合)

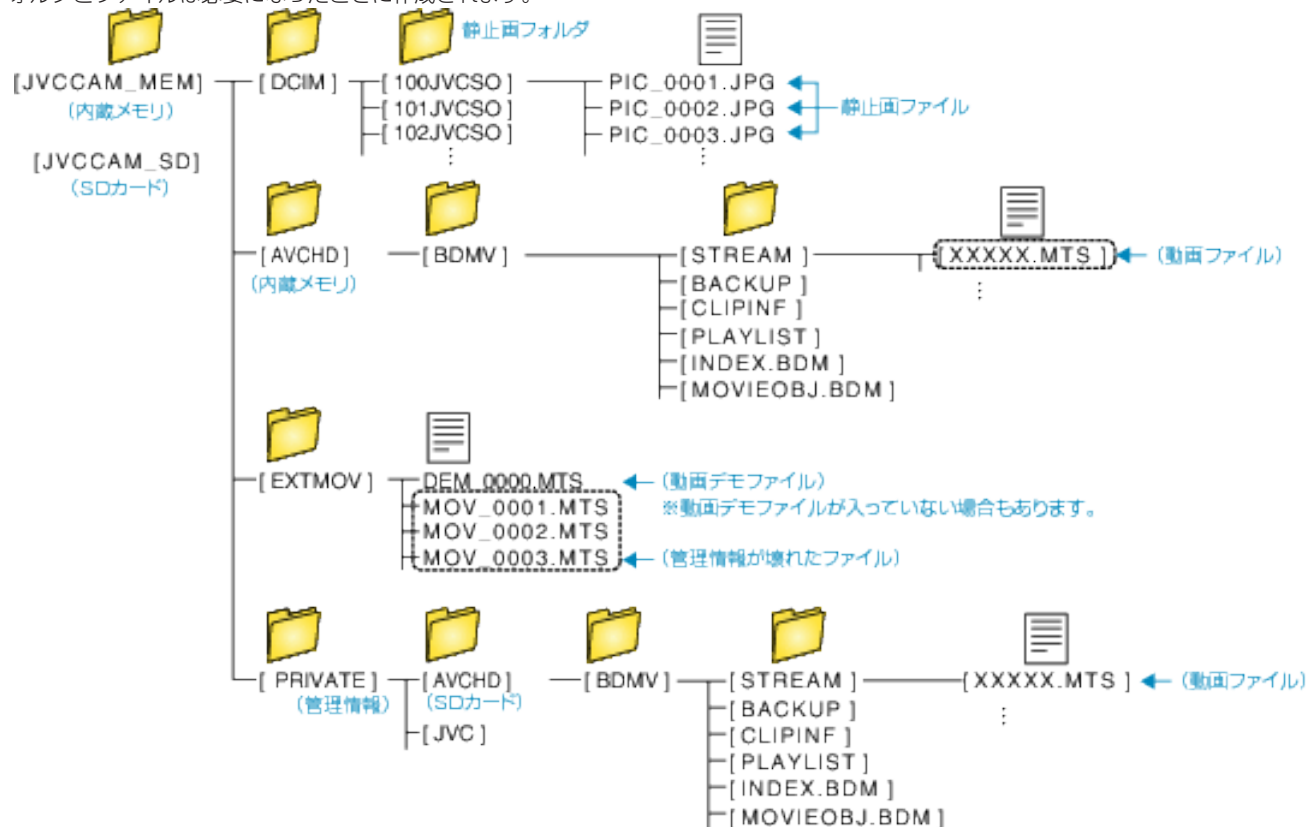
- 1 "ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す" をクリックする
- 2 "JVCCAM～" をすべてクリックする
- 3 USB ケーブルをパソコンから取り外し、本機の画面を閉じる

(Windows Vista の場合)

- 1 "ハードウェアの安全な取り外し" をクリックする
- 2 "USB 大容量記憶装置～" をクリックする
- 3 "OK" をクリックする
- 4 USB ケーブルをパソコンから取りはずし、本機の画面を閉じる

ファイルとフォルダの一覧について

内蔵メモリー、または SD カードには、フォルダとファイルが次のように作成されています。
フォルダとファイルは必要になったときに作成されます。



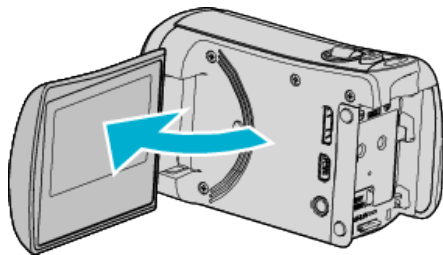
ご注意:

- ビデオカメラと PC を USB ケーブルで接続しているときは、記録メディアは読み取り専用になります。

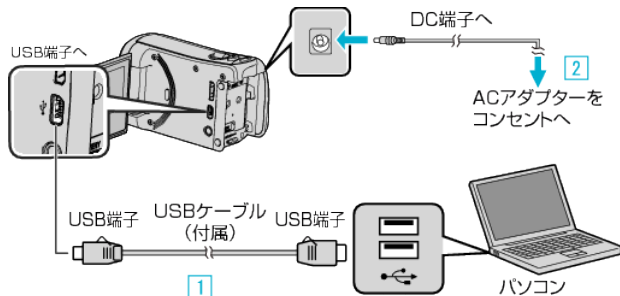
Mac コンピューターに保存する

次の方法でファイルを Mac コンピューターにコピーしてください。

- 1 電源(バッテリーと AC アダプター)を取りはずす
- 2 液晶モニターを開く



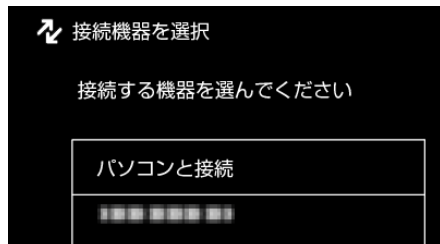
- 3 USB ケーブルと AC アダプターを接続する



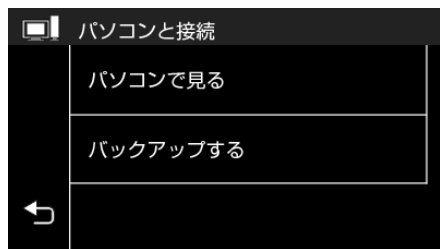
- 1 付属の USB ケーブルでつなぐ
- 2 本機に AC アダプターをつなぐ

- AC アダプターを接続すると自動で電源が入ります。
- 付属の AC アダプターを使用してください。
- 3 "接続機器を選択"メニューが表示されます。

- 4 "パソコンと接続"をタッチする



- 5 "パソコンで見る"をタッチする



- ✕ をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⏪ をタッチすると、前画面に戻ります。
- カメラ側の操作が完了すると、次の画面が表示されます。



- デスクトップに "JVCCAM_MEM" または "JVCCAM_SD" アイコンが表示されます。

- 6 iMovie を起動する

- 以降の操作は、Mac コンピューターで実行してください。

ご注意：

- ビデオカメラと PC を USB ケーブルで接続しているときは、記録メディアは読み取り専用になります。
- Mac コンピューターにコピーした MTS ファイルは、iMovie に取り込むことができません。
MTS ファイルを iMovie で使いたいときは、iMovie を使って取り込んでください。

メモ：

- ファイルを編集・鑑賞するには、AVCHD(動画)／JPEG(静止画)に対応したソフトウェアを使用してください。
- 本機をコンピューターから取りはずすとき、デスクトップに表示されている "JVCCAM_MEM" または "JVCCAM_SD" のアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップしてください。

iMovie と iPhoto について

アップル社の iMovie'11、Version 10(動画)または iPhoto(静止画)を使って、コンピューターにファイルを取り込みます。
コンピューターの性能を確認するには、アップルメニューから "この Mac について" を選んでください。OS のバージョン、プロセッサ、搭載メモリーを確認できます。

- iMovie または iPhoto の最新情報については、アップル社のホームページをご覧ください。
- iMovie と iPhoto の操作については、それぞれのソフトのヘルプをお読みください。
- すべてのコンピューター環境での動作を保証するものではありません。

メニュー操作のしかた

本機には以下のメニューがあります。

- トップメニュー:
動画/静止画の撮影、再生に関する項目を表示します。

トップメニューの操作のしかた

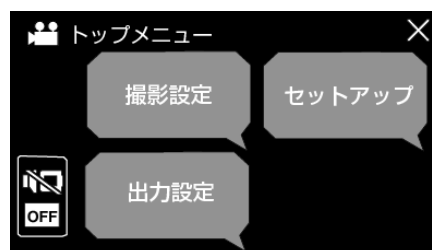
メニューを使ってさまざまな設定ができます。

1 Menu ボタンをタッチする



- トップメニューが表示されます。
- お使いのモードによって表示されるメニューが異なります。

2 設定したいメニューをタッチする



3 設定したい項目をタッチする



メモ：

- 前/次のメニューを表示するとき
◀または▶をタッチする
- 設定を終了するとき
× (終了)をタッチする

撮影設定メニュー(動画)

フォーカス

手動でピント合わせができます。
"手動でピントを合わせる(フォーカス)" (🔍 p. 24)
※マニュアル撮影時のみ表示されます。

明るさ補正

画面全体の明るさを補正します。
"明るさ補正を設定する" (🔍 p. 25)
※マニュアル撮影時のみ表示されます。

逆光補正

逆光で被写体が暗くなるのを補正します。
"逆光補正を設定する" (🔍 p. 26)
※マニュアル撮影時のみ表示されます。

ホワイトバランス

光源に合わせて、色合いを調節できます。
"ホワイトバランスを設定する" (🔍 p. 27)
※マニュアル撮影時のみ表示されます。

テレマクロ

ズームの望遠(T)側のときに接写できるようになります。
"接写で撮影する(テレマクロ)" (🔍 p. 28)
※マニュアル撮影時のみ表示されます。

タッチ優先AE／AF

人物の顔やタッチしたエリアに合わせて、フォーカスと明るさが自動的に調節されます。
"被写体をきれいに撮影する(タッチ優先AE／AF)" (🔍 p. 32)

ライト

ライトの点灯/消灯を設定します。

設定	内容
切	ライトを点灯しません。
オート	周囲が暗いとき、自動的に点灯します。
入	ライトを常に点灯します。

手ぶれ補正

動画撮影時の手ぶれを効果的に補正して撮影できます。
"手ぶれを補正して撮影する" (🔍 p. 39)

感度アップ

暗いところで自動的に明るく調節します。

設定	内容
切	調節しません。
入	暗いところで電氣的に明るく調節します。
スローシャッター	暗いところでシャッタースピードを遅くして明るく調節します。

メモ：—
• "スローシャッター"では"入"より明るくなりますが、被写体の動きが不自然になることがあります。

ウィンドカット

風の音を低減します。

設定	内容
切	低減しません。
入	低減します。
オート	自動で低減します。

セルフタイマー

撮影している人も映像に加わりたい時に使います。

"動画でセルフタイマーを使うとき" (p. 41)

タイムラプス撮影

一定間隔に 1 コマずつ撮影して、長い時間かけてゆっくり移り変わるシーンを短時間で再生することができます。

花のつぼみが開く様子を観察するときなどに便利です。

"微速度撮影をする(タイムラプス撮影)" (p. 40)

エフェクト撮影

画像にさまざまな効果をつけて撮影します。設定すると、それぞれのイメージに合った映像を手軽に撮ることができます。

■ ラフモノクローム

中輝度のコントラストを高くし、画像にざらざらした粒状感を強調することでフィルムで撮影したような質感のあるモノクロ映像が撮影できます。

"古い白黒写真のような映像を撮影する(ラフモノクローム)" (p. 30)

■ 料理

暖色系に色調を振りつつ、色を濃くすることでご家庭の蛍光灯でも料理がおいしく見えるように撮影できます。

"料理を撮影する(料理)" (p. 30)

■ ベビー

肌色の赤みを残しつつ色を薄く抑え、美肌効果を強め肌を滑らかにすることで、ソフトで優しいイメージで撮影できます。

"赤ちゃんを撮影する(ベビー)" (p. 31)

日時表示記録

動画に撮影した日付や時間を記録して撮影できます。

日時を表示させてディスクなどに保存したいときに設定します。

(記録された日時は後から消す事はできません。)

"動画に撮影日時を記録して撮影する" (p. 43)

シャッターモード

連写を設定できます。

設定	内容
1 枚撮影	連写しません。
連写	液晶モニター上の SNAPSHOT ボタンを押し続けている間、連写します。

メモ : —

- 動画モード中に撮影した静止画のサイズは、1920×1080 になります。
- SD カードによっては、連写できないことがあります。
- 連写を続けると、連写速度が低下します。

スマイルショット

笑顔を検出したら、自動的に静止画を撮影します。

"笑顔を自動で撮影する(スマイルショット)" (p. 33)

スマイル%表示

顔を検出したときに、スマイル度(%)を表示します。

"スマイル%表示を設定する" (p. 36)

シームレス撮影

撮影中に内蔵メモリーの容量がいっぱいになって記録できなくなったら、撮影を止めずに続けて SD カードに記録します。

設定	内容
切	記録メディアを切り換えて撮影しません。
入	記録メディアを切り換えて撮影します。

- メモ：――
- SD カードに十分な空き容量がないと、シームレス撮影はできません。
 - シームレス撮影ができない場合は (H) がインフォ画面に表示されます。"設定内容を確認する" (H p. 44)
 - 一度シームレス撮影をした後に、ふたたびシームレス撮影をするには、シームレス撮影した動画を結合するか、シームレス撮影の結合情報を削除する必要があります。
- "シームレス撮影で記録された動画を結合する" (H p. 61)

動画画質

動画画質を設定します。

設定	内容
UXP	最高画質で撮影できます。 ブルーレイディスク向けです。ハイビジョン画質では、DVD に保存できません。
XP	高画質で撮影できます。
EP	長時間撮影ができます。

- メモ：――
- 動作が速いシーンや明るさが変化しやすいシーンを撮影するときは、ノイズを避けるため、"UXP"または"XP"に設定してください。

ズーム倍率

ズームの最大倍率を設定します。

設定	内容
10 倍光学	1～10 倍の光学ズームで撮影できます。デジタルズームを使いたくないときに設定してください。
22(18)倍ダイナミック	手ぶれ補正が通常モードまたは切のときは、1～10 倍の光学ズーム、および 11～22 倍のダイナミックズームで撮影できます。 (手ぶれ補正がアクティブモードのときは、1～10 倍の光学ズーム、および 11～18 倍のダイナミックズームで撮影できます。)
84 倍デジタル	1～10 倍の光学ズーム、および 11～84 倍のデジタルズームで撮影できます。
200 倍デジタル	1～10 倍の光学ズーム、および 11～200 倍のデジタルズームで撮影できます。

- メモ：――
- デジタルズームでは映像を電子的に引き伸ばすため、映像が粗くなります。
 - 手ぶれ補正を入/切すると画角が変わります。

ズームマイク

ズームマイクを設定します。

設定	内容
切	ズームマイク機能を使いません。
入	ズーム操作に合わせて、指向性のある音声を記録できます。

- メモ：――
- "入"に設定したとき、ズームの広角(W)側の音量はズームの望遠(T)側に比べて小さくなります。

マイクレベル設定

マイクレベルを設定します。

設定	内容
+ 1	マイクの入力レベルを上げます。
0	マイクの入力レベルを変更しません。
- 1	マイクの入力レベルを下げます。

K 2テクノロジー

デジタル信号処理による音質劣化を改善し、原音に近い音質で記録します。

設定	内容
切	K 2テクノロジーを使用しません。
入	K 2テクノロジーを使用します。

撮影設定メニュー(静止画)

フォーカス

手動でピント合わせができます。
"手動でピントを合わせる(フォーカス)" (p. 24)
※マニュアル撮影時のみ表示されます。

明るさ補正

画面全体の明るさを補正します。
"明るさ補正を設定する" (p. 25)
※マニュアル撮影時のみ表示されます。

逆光補正

逆光で被写体が暗くなるのを補正します。
"逆光補正を設定する" (p. 26)
※マニュアル撮影時のみ表示されます。

ホワイトバランス

光源に合わせて、色合いを調節できます。
"ホワイトバランスを設定する" (p. 27)
※マニュアル撮影時のみ表示されます。

テレマクロ

ズームの望遠(T)側のときに接写できるようになります。
"接写で撮影する(テレマクロ)" (p. 28)
※マニュアル撮影時のみ表示されます。

タッチ優先AE／AF

人物の顔やタッチしたエリアに合わせて、フォーカスと明るさが自動的に調節されます。
"被写体をきれいに撮影する(タッチ優先AE／AF)" (p. 32)

ライト

ライトの点灯/消灯を設定します。

設定	内容
切	ライトを点灯しません。
オート	周囲が暗いとき、自動的に点灯します。
入	ライトを常に点灯します。

セルフタイマー

記念撮影するときに使います。
"セルフタイマーで撮影する" (p. 41)

感度アップ

暗いところで自動的に明るく調節します。

設定	内容
切	調節しません。
入	暗いところで電氣的に明るく調節します。

メモ：—
● 動画とは、別に設定できます。
"感度アップ(動画)" (p. 102)

エフェクト撮影

画像にさまざまな効果をつけて撮影します。設定すると、それぞれのイメージに合った映像を手軽に撮ることができます。

■ ラフモノクローム

中輝度のコントラストを高くし、画像にざらざらした粒状感を強調することでフィルムで撮影したような質感のあるモノクロ映像が撮影できます。
"古い白黒写真のような映像を撮影する(ラフモノクローム)" (📖 p. 30)

■ 料理

暖色系に色調を振りつつ、色を濃くすることでご家庭の蛍光灯でも料理がおいしく見えるように撮影できます。
"料理を撮影する(料理)" (📖 p. 30)

■ ベビー

肌色の赤みを残しつつ色を薄く抑え、美肌効果を強め肌を滑らかにすることで、ソフトで優しいイメージで撮影できます。
"赤ちゃんを撮影する(ベビー)" (📖 p. 31)

シャッターモード

連写を設定できます。

設定	内容
1 枚撮影	連写しません。
連写	START/STOP ボタンを押し続けている間、連写します。

メモ：

- 静止画サイズを 4096x3072(12M)に設定しているときは、連写は使用できません。
- SD カードによっては、連写できないことがあります。
- 連写を続けると、連写速度が低下します。

スマイルショット

笑顔を検出したら、自動的に静止画を撮影します。
"笑顔を自動で撮影する(スマイルショット)" (📖 p. 33)

スマイル%表示

顔を検出したときに、スマイル度(%)を表示します。
"スマイル%表示を設定する" (📖 p. 36)

静止画サイズ

記録する静止画の大きさ(ピクセル数)を設定します。

設定	内容
1920X1080(2M)	画面比「16:9」の静止画を撮影します。 ● 16:9 の静止画をお店などでプリントすると、両端が切られることがあります。
4096x3072(12M) 2528X1896(4.7M) 1824X1368(2.4M) 640X480(0.3M)	画面比「4:3」の静止画を撮影します。

再生設定メニュー(動画)

日時表示

動画の再生中に日時を表示するか設定します。

設定	内容
切	再生時に日時を表示しません。
入	再生時に日時を表示します。

ダイジェスト再生

撮影した動画のダイジェストを再生します。
"ダイジェスト再生" (🔍 p. 49)

プレイリスト再生

作成したプレイリストを再生します。
"プレイリスト再生" (🔍 p. 50)

特殊ファイル再生

管理情報の壊れた動画ファイルなどを再生します。
"特殊ファイル再生" (🔍 p. 51)

編集メニュー(動画)

プロテクト／解除

誤消去防止のプロテクトを付けます。

"表示(再生)しているファイルを保護する/保護を解除する" (F3 p. 59)

"選んで保護する/選んで保護を解除する" (F3 p. 60)

コピー

内蔵メモリーからSDカードにコピーします。

"映像ファイルをSDカードにコピーする" (F3 p. 87)

トリミング

動画の必要な部分だけを切り出して、新しい動画として保存できます。

編集した元の動画は、そのまま残ります。

"動画を必要な部分だけにする(トリミング)" (F3 p. 62)

シームレス撮影管理

"シームレス撮影"撮影した別々のメディアに分かれているシーンの結合/解除をします。

"シームレス撮影で記録された動画を結合する" (F3 p. 61)

再生設定メニュー(静止画)

スライドショー効果

スライドショーの切り換え効果を設定します。

設定	内容
スライド	右端から左端へスライドしながら、画面が切り換わります。
ブラインド	縦じまに分割されながら、画面が切り換わります。
チェッカーボード	チェック柄に変化しながら、画面が切り換わります。
ランダム	スライド、"ブラインド"、"チェッカーボード"の中からランダムで効果を付けながら、画面が切り換わります。

- メモ：
- 外部機器(外付型ハードディスクなど)に保存した静止画を再生しているときは、スライドショー効果が使用できません。

編集メニュー(静止画)

プロテクト／解除

誤消去防止のプロテクトを付けます。

"表示(再生)しているファイルを保護する/保護を解除する" (🔒 p. 59)

"選んで保護する/選んで保護を解除する" (🔒 p. 60)

コピー

内蔵メモリーからSDカードにコピーします。

"映像ファイルをSDカードにコピーする" (🔒 p. 87)

セットアップ(動画／静止画共通)

スマートユーザーガイド

スマートユーザーガイドにアクセスするための QR コードを表示します。



- 正しく QR コードを読み込むと、ポータルサイトが表示されます。
お使いのビデオカメラの型名を選択すると、スマートユーザーガイドが表示されます。

- メモ：
- QR コードを読み込むには、読み取り用のアプリケーションが必要です。QR コードを読み取れないときは、インターネットブラウザで URL を入力してください。
 - スマートユーザーガイドは、Android 端末および iPhone に対応しています。また、標準ブラウザの Google Chrome (Android)と Mobile Safari (iPhone)で閲覧することができます。
 - QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

時計合わせ

現在時刻を修正したり、海外で使うときに合わせ直します。

- "時計を合わせる" (p. 13)
- "時差のある地域で使うとき" (p. 16)
- "旅行先がサマータイムのとき" (p. 17)

日付表示配列

年月日の並び順と時間表示(24h／12h)を設定します。

並び順	時間表示
月. 日. 年	12h
年. 月. 日	24h
日. 月. 年	-

LANG.／言語

- メニューなどで表示する言語を設定します。
日本語/英語/フランス語/スペイン語/ポルトガル語/中国語(簡体)/韓国語に対応しています。
"表示言語を変更する" (p. 14)

顔登録(撮影時のみ)

- よく撮影する人物の顔を事前に登録します。
"人物の顔を登録する" (p. 35)

モニター明るさ

画面の明るさを調整します。

設定	内容
オート	屋外では "4" に、屋内では "3" に、自動的に切り換わります。
4	画面を常に明るくしたいときに設定します。
3	標準の明るさ設定です。
2	画面を常に暗くしたいときに設定します。
1	一番暗い設定です。 バッテリーの消費を抑えたいときに設定します。

操作音

操作時に音を鳴らすか設定します。

設定	内容
切	操作音を消します。
入	操作音を鳴らします。

オートパワーオフ

電源の切り忘れ防止のため、5 分放置で電源を切り、AC アダプター使用時は待機状態になります。

設定	内容
切	5 分放置しても電源が切れません。
入	5 分放置すると、自動的に電源が切れます。

メモ：――

- 5 分間放置すると自動的に電源が切れます。
- AC アダプター使用時は、待機状態になります。

デモモード

本機の機能のデモを再生できます。

設定	内容
切	設定しません。
入	本機の機能のデモを再生できます。

メモ：――

- 再生モードでは表示されません。

タッチパネル調整

タッチパネルのボタンをタッチしたときの反応位置を調整します。

"タッチパネルの調整をする" (p. 9)

動画記録メディア

動画を記録するメディアを設定します。

設定	内容
 内蔵メモリー	動画を本機の内蔵メモリーに保存します。
 SD カード	動画を SD カードに保存します。

静止画記録メディア

静止画を記録するメディアを設定します。

設定	内容
 内蔵メモリー	静止画を本機の内蔵メモリーに保存します。
 SD カード	静止画を SD カードに保存します。

メモリーフォーマット

内蔵メモリーのファイルをすべて消去(初期化)します。

設定	内容
ファイル	内蔵メモリーのすべてのファイルを消去します。
ファイル+管理番号	内蔵メモリーのすべてのファイルを消去し、フォルダ番号とファイル番号を「1」から始めます。 (AVCHD 動画ファイルは、番号が「0」から始まります。)

ご注意：

- フォーマットすると、内蔵メモリー内のデータはすべて消えます。
フォーマットする前に、内蔵メモリー内のすべてのファイルをパソコンなどにコピーしてください。
- フォーマットに時間がかかることがありますので、十分に充電したバッテリーをお使いになるか、AC アダプターを接続してください。

SDフォーマット

SD カードのファイルをすべて消去(初期化)します。

設定	内容
ファイル	SD カードのすべてのファイルを消去します。
ファイル+管理番号	SD カードのすべてのファイルを消去し、フォルダ番号とファイル番号を「1」から始めます。

ご注意：

- SD カードが入っていないときは選べません。
- フォーマットすると、SD カード内のデータはすべて消えます。
フォーマットする前に、SD カード内のすべてのファイルをパソコンなどにコピーしてください。
- フォーマットに時間がかかることがありますので、十分に充電したバッテリーをお使いになるか、AC アダプターを接続してください。

工場出荷

すべての設定をお買い上げ時の設定に戻します。

ファームウェア更新

本機の機能を最新版に更新できます。

詳しくは、JVC のホームページをご覧ください。

(本体ソフトウェアをアップデートするためのプログラムが提供されるまで、ホームページに説明はありません)

<http://www3.jvckenwood.com/dvmain/support/download/index.html>

オープンソースライセンス(撮影時のみ)

本機で使用しているオープンソースソフトウェアのライセンスを表示します。

出力設定(動画／静止画共通)

テレビ表示

テレビに、アイコンや日時を表示できます。

設定	内容
切	テレビにアイコンや日時を表示しません。
入	テレビにアイコンや日時を表示します。

ビデオ出力

接続するテレビに合わせて画面比(16:9 または 4:3)に設定します。

設定	内容
4:3	従来型のテレビ(4:3)に接続するときに設定します。
16:9	ワイドテレビ(16:9)に接続するときに設定します。

HDMI 出力

テレビの HDMI 端子に接続するときに、本機の HDMI 端子の出力を設定します。

設定	内容
オート	通常は "オート" に設定します。
480p	"オート" で正常に表示されないとき設定します。

HDMI 機器制御

HDMI CEC 規格に対応するテレビと連動します。

設定	内容
切	連動しません。
入	連動します。

USB 接続メニュー

本機に USB を接続すると表示されます。

パソコンで見る

- 本機で撮影した映像を Everio MediaBrowser 4 を使ってパソコンで見ます。

"付属ソフト(本機内蔵)をインストールする" (🔍 p. 91)

- 付属のソフトを使わずに、本機で撮影した映像をパソコンに保存します。

"付属のソフトを使わずに映像を保存する" (🔍 p. 97)

"Mac コンピューターに保存する" (🔍 p. 100)

バックアップする

本機で撮影した映像を、Everio MediaBrowser 4 を使ってパソコンにバックアップします。

"すべての映像をバックアップする" (🔍 p. 93)

メモ：――

- バックアップ前には、動画を保存してある SD カードをカメラに装着してください。

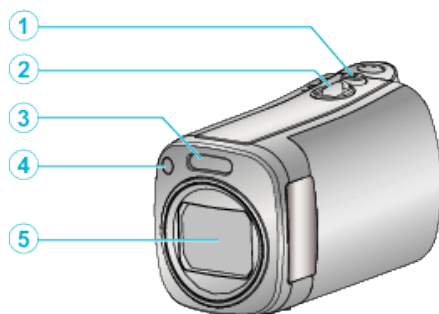
- 付属のソフトを使ってパソコンにバックアップすると、本機に書き戻せません。

- バックアップする前に、不要な動画を削除しておきましょう。

撮影した動画が多いと、バックアップに時間がかかります。

"不要な映像を削除する" (🔍 p. 58)

本体前面



① (動画・静止画撮影) ボタン

② ズーム/音量レバー

- 撮影中: 撮影の範囲を調節できます。
- 再生中(一覧表示): 前または後ろのページに移動します。
- 動画再生中: 音量を調節します。

③ ステレオマイク

- 動画の撮影中に、マイクを指などでふさがないようにしてください。

④ ライト

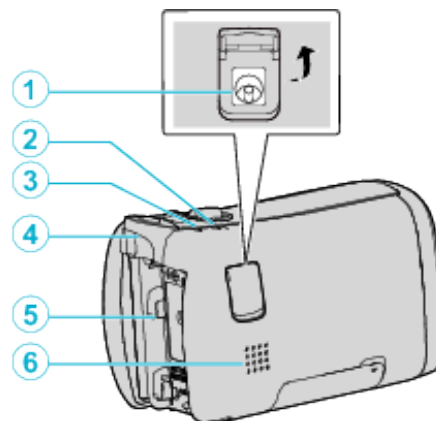
- 暗い場所で撮影するときは、ライトを点灯しましょう。

"ライト" (p. 102)

⑤ レンズ

- レンズは保護ガラスカバーで保護されています。
- 汚れたときは市販のレンズブローでほこりを落とし、市販のクリーニングクロスなどで汚れを拭いてください。
- 撮影中に、レンズの前を指などでふさがないようにしてください。

本体後面



① DC 端子

- AC アダプターとつないで充電をします。

② POWER/ACCESS(電源/アクセス)ランプ

- 電源「入」で点灯します。
 - 記録中や再生中などに点灯/点滅します。
- AC アダプターや SD カードは取りはずさないでください。

③ CHARGE(充電)ランプ

- 点灯: 充電中
- 消灯: 充電完了

"バッテリーを充電する" (p. 5)

④ ストラップ取り付け部

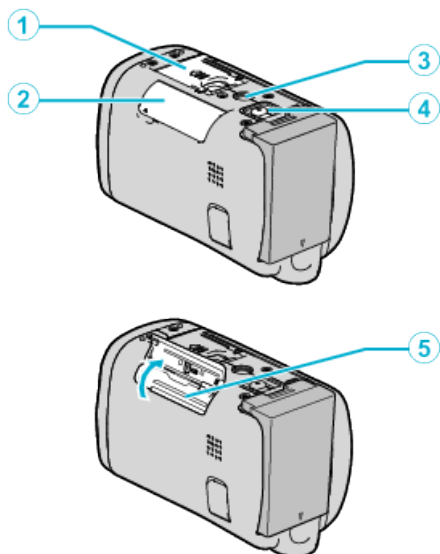
"ハンドストラップの使いかた" (p. 6)

⑤ バッテリー取り付け部

"バッテリーを充電する" (p. 5)

⑥ スピーカー

本体底面



① 内蔵チルトスタンド

"内蔵チルトスタンドの使いかた" (p. 6)

② SD カードカバー

③ 三脚取り付け穴

"三脚の取り付けかた" (p. 15)

④ バッテリー取りはずしレバー

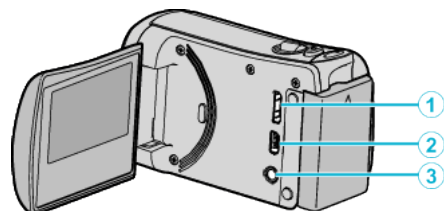
"バッテリーを充電する" (p. 5)

⑤ SD カードスロット

- 別売の SD カードを入れてください。

"SD カードを入れる" (p. 7)

本体内側



① HDMI ミニ端子

- HDMI ミニケーブルを使ってテレビとつなぎます。

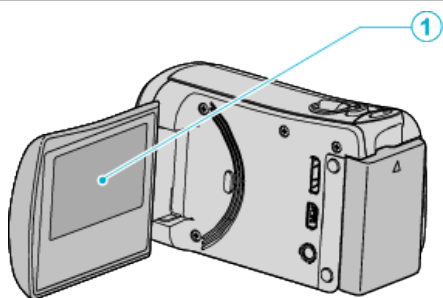
② USB 端子

- USB ケーブルを使ってパソコンとつなぎます。

③ AV 端子

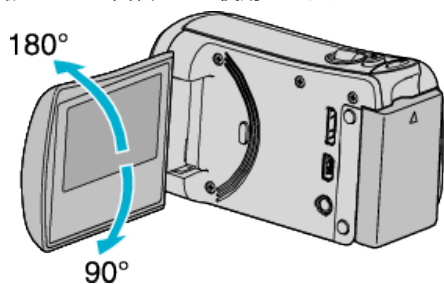
- テレビなどの AV 端子と接続するときに使用します。

液晶モニター



① 液晶モニター

- 開閉すると、電源を入切できます。
- 自分を撮るときは、回転させて使用します。



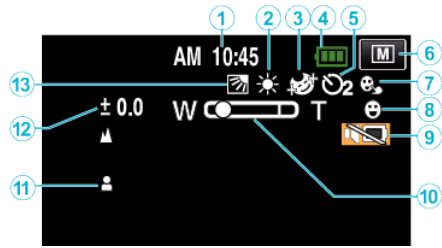
"タッチパネルの使いかた" (☞ p. 8)

"液晶モニター上のボタンのなまえとはたらき" (☞ p. 10)

ご注意：

- 表面を強く押したり強い衝撃を与えないでください。
傷がついたり、割れる場合があります。

撮影共通



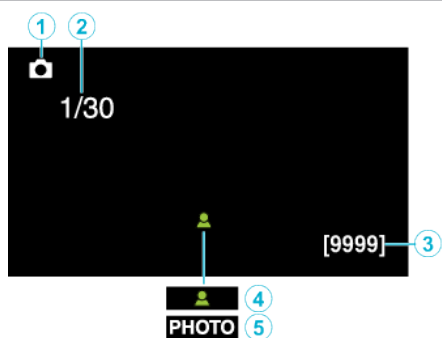
- ❶ 時刻
"時計を合わせる" (📖 p. 13)
- ❷ ホワイトバランス
"ホワイトバランスを設定する" (📖 p. 27)
- ❸ エフェクト撮影
"エフェクトをかけて撮影する" (📖 p. 29)
- ❹ バッテリー残量
"残量時間を確認する" (📖 p. 44)
- ❺ セルフタイマー
"セルフタイマーで撮影する" (📖 p. 41)
- ❻ 撮影モード
"動画をオートで撮影する" (📖 p. 18)
"マニュアルで設定を変えて撮影する" (📖 p. 23)
- ❼ タッチ優先AE／AF
"被写体をきれいに撮影する(タッチ優先AE／AF)" (📖 p. 32)
- ❽ スマイルショット
"笑顔を自動で撮影する(スマイルショット)" (📖 p. 33)
- ❾ マナー
"マナーモード機能を使う" (📖 p. 19)
"マナーモード機能を使う" (📖 p. 22)
- ❿ 撮影ズームバー
"ズームを使う" (📖 p. 22)
- ⓫ フォーカス
"手動でピントを合わせる(フォーカス)" (📖 p. 24)
- ⓬ 明るさ補正
"明るさ補正を設定する" (📖 p. 25)
- ⓭ 逆光補正
"逆光補正を設定する" (📖 p. 26)

動画撮影



- ❶ 動画モード
 - 動画と静止画を切り換えます。
- ❷ タイムラプス撮影(1SEC)
"微速度撮影をする(タイムラプス撮影)" (📖 p. 40)
- ❸ タイムラプス撮影カウンタ
"微速度撮影をする(タイムラプス撮影)" (📖 p. 40)
- ❹ 撮影可能時間
"残量時間を確認する" (📖 p. 44)
- ❺ シーンカウンタ

静止画撮影



① 静止画モード

- 動画と静止画を切り換えます。

② シャッタースピード

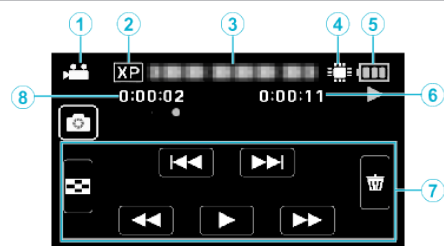
③ 撮影可能枚数

"残量時間を確認する" (p. 45)

④ ピント合わせ

⑤ 静止画記録中

動画再生



① 動画モード

- 動画と静止画を切り換えます。

② 動画画質

"動画画質" (p. 104)

③ 日付と時刻

- 記録日時を表示します。

④ 記録メディア

"動画記録メディア" (p. 113)

⑤ バッテリー残量

"残量時間を確認する" (p. 44)

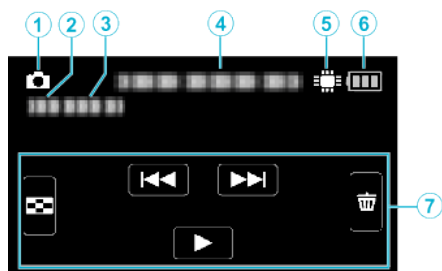
⑥ 再生時間

⑦ 操作表示

"動画再生の操作ボタン" (p. 47)

⑧ シーンカウンタ

静止画再生



① 静止画モード

- 動画と静止画を切り換えます。

② フォルダ番号

③ ファイル番号

④ 日付と時刻

- 記録日時を表示します。

⑤ 記録メディア

"静止画記録メディア" (p. 114)

⑥ バッテリー残量

"残量時間を確認する" (p. 44)

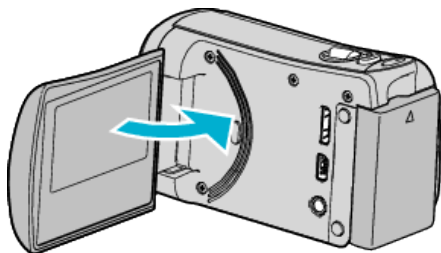
⑦ 操作表示

"再生画面(静止画)" (p. 11)

正常に動作しないときは

電源を切る

- 1 液晶モニターを閉じる



- 2 電源(バッテリーと AC アダプター)をいったん取りはずし、再度接続して液晶モニターを開くと、本機の電源が入ります。(リセット完了)

バッテリー

バッテリー使用時に電源が入らない

バッテリーを充電してください。
"バッテリーを充電する" (🔋 p. 5)
端子が汚れていないか確認してください。
本体とバッテリーの端子が汚れている場合は、綿棒のようなもので拭取ってください。
当社製以外のバッテリーをご使用の場合は、安全面、性能面について保証いたしかねます。必ず当社製のバッテリーをお使いください。

充電しても使用時間が短い

繰り返し充電することでバッテリーの性能が劣化します。新しいバッテリーをお買い求めください。
"別売アクセサリ" (🔋 p. 17)

バッテリーの充電ができない

バッテリーが満充電されていると、ランプは点滅しません。
端子が汚れていないか確認してください。
本体とバッテリーの端子が汚れている場合は、綿棒のようなもので拭取ってください。
純正品以外の AC アダプターを使用すると本機が破損する可能性があります。純正品の AC アダプターを使用してください。

バッテリー残量が正しく表示されない

AC アダプターを接続すると、バッテリー残量は表示されません。
高温や低温で長時間使ったり、何度も充電を繰り返していると、正しく表示できないことがあります。

撮影

撮影できない

複数の光源がある場所など、撮影状況によっては、インテリジェントオートで明るさやフォーカスが正しく調整できないことがあります。このようなときは、マニュアルで調整してください。
"手動でピントを合わせる (フォーカス)" (🔍 p. 24)

自動的に撮影が停止した

仕様上、12 時間以上の連続撮影ができませんので、自動的に撮影が停止します。(撮影の再開には、多少時間がかかる場合があります。)
電源を切り、しばらく経ってから電源を入れてください。(本機の温度が上がると、回路の保護のため自動的に停止します。)

静止画の連写速度が遅い

連写を続けると、連写速度が低下します。
使用する SD カードや撮影条件によって、連写速度が低下します。

自動でピントが合わない

暗いところや明暗差の少ないものを撮影しているときは、マニュアルフォーカスをお使いください。
"手動でピントを合わせる (フォーカス)" (🔍 p. 24)
レンズの表面をクリーニングクロスできれいに拭いてください。
マニュアル撮影メニューでマニュアルフォーカスを解除してください。
"手動でピントを合わせる (フォーカス)" (🔍 p. 24)

ズームができない

静止画の撮影では、デジタルズームは使えません。
微速度撮影中は、ズーム操作ができません。(また、写真同時撮影、および手ぶれ補正もできません)
デジタルズームをするには、メニューの "ズーム倍率" を設定してください。
"ズーム倍率" (🔍 p. 104)

速い動作や明るさが非常に変わるシーンを撮影するとき、モザイクノイズが発生する

"動画画質" を "UXP" または "XP" にして撮影してください。
"動画画質" (🔍 p. 104)

SD カード

SD カードが入らない

SD カードの入れる向きを間違えないようにしてください。
"SD カードを入れる" (🔍 p. 7)

SD カードに保存できない

"動画記録メディア"/"静止画記録メディア"の選択をSDカードに設定してください。

"動画記録メディア" (🔍 p. 113)

"静止画記録メディア" (🔍 p. 114)

ほかの機器で使っていたSDカードをはじめて使うときは、メディア設定の"SDフォーマット"でSDカードをフォーマット(初期化)する必要があります。

"SDフォーマット" (🔍 p. 114)

再生

音や映像が途切れる

シーンとシーンのつなぎ部分で途切れることがありますが、故障ではありません。

音が出ない

マナーモードでは操作音および再生音が出ません。マナーモードを解除してください。

"マナーモード機能を使う" (🔍 p. 19)

共通メニューの"操作音"を"入"にしてください。

"操作音" (🔍 p. 113)

タイムラプス撮影した動画は、音声は記録されていません。

"微速度撮影をする(タイムラプス撮影)" (🔍 p. 40)

同じ映像が長く止まって見える

高速対応(Class4 以上)のSDカードをお使いください。

"本機で使えるSDカードの種類" (🔍 p. 7)

SDカードの端子部を乾いた綿棒などで清掃してください。

"メディア設定"メニューの"SDフォーマット"を実行してください。(データはすべて消えます。)

"SDフォーマット" (🔍 p. 114)

映像がカクカクした動きに見える

高速対応(Class4 以上)のSDカードをお使いください。

"本機で使えるSDカードの種類" (🔍 p. 7)

SDカードの端子部を乾いた綿棒などで清掃してください。

メディア設定メニューの"SDフォーマット"を実行してください。(データはすべて消えます。)

"SDフォーマット" (🔍 p. 114)

Everio MediaBrowser 4 で再生のときは、パソコンの性能をご確認ください。

"パソコンの性能(目安)を確かめる" (🔍 p. 88)

撮影したはずの動画や静止画が一覧表示されない

タッチパネルの SD ボタンをタッチして、再生するメディアを切り換えてください。

"動画再生の操作ボタン" (🔍 p. 47)

"静止画再生の操作ボタン" (🔍 p. 53)

メニューの"特殊ファイル再生"を選んでください。(管理情報の壊れた動画などを再生できます。)

"特殊ファイル再生" (🔍 p. 51)

テレビに正常に表示されない

ケーブルを抜き差ししてください。

"HDMI 端子とつないで見る" (🔍 p. 55)

本機の電源を入れ直してください。

テレビに縦長に映る

"メディア設定"メニューの"ビデオ出力"を"4:3"に変更してください。

"ビデオ出力" (🔍 p. 115)

テレビ側で画面を調整してください。

テレビに表示される画面が小さい

"メディア設定"メニューの"ビデオ出力"を"16:9"に変更してください。

"ビデオ出力" (🔍 p. 115)

HDMI ミニケーブルでテレビに接続したとき、映像や音声が正常に出力されない

お使いのテレビの機種によっては、映像や音声が正常に出力されない場合があります。このときは、以下の操作をしてください。

① HDMI ミニケーブルを抜き差ししてください。

② 本機の電源を入れ直してください。

"HDMI 端子とつないで見る" (🔍 p. 55)

編集/保存

画像を削除できない

保護(プロテクト)されている映像(動画/静止画)は削除できません。プロテクトを解除してから、削除してください。

"映像を保護する" (🔒 p. 59)

SD カードにコピーできない

SD カードがライトプロテクト(書き込み禁止)されている場合は OFF にしてください。

DVD ライターで DVD が作成できない

USB ケーブルが正しく接続されていません。

"DVD ライターを準備する(CU-VD3 の場合)" (🔒 p. 72)

"DVD ライターを準備する(CU-VD50 の場合)" (🔒 p. 73)

BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクが作成できない

USB ケーブルが正しく接続されていません。

"BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)を準備する" (🔒 p. 65)

バックアップメニューが消えない

USB ケーブルをつないでいる間は、"バックアップする"メニューが表示されます。

バックアップメニューに入ったときメニューから抜けられない

本機と DVD ライターの電源を切るか、AC アダプターを取りはずしてください。

外付型ハードディスクのフォルダを削除できない

パソコンで削除してください。

(パソコンでファイルを入れたり、フォルダの移動・名前の変更を行ったりすると、本機で削除できなくなります)

コンピューター

パソコンの HDD に画像を保存できない

付属ソフト Everio MediaBrowser 4 がインストールされていないと、一部の機能が正常に動作しないことがあります。

"付属ソフト(本機内蔵)をインストールする" (🔒 p. 91)

バックアップする前に、パソコンのハードディスク(HDD)に十分な空き容量があることを確認してください。

パソコンで BD/DVD に保存できない

ディスクに記録するには、お使いのパソコンに記録型 BD/DVD ドライブが必要です。

YouTube にアップロードできない

YouTube のアカウントが作成されているか確認してください。(YouTube へのアップロードには、YouTube のアカウントが必要です。)

本機ではアップロード用に動画のファイルフォーマットは変換されません。

付属ソフト Everio MediaBrowser 4 のヘルプを確認してください。

Mac コンピューターをお使いのかたは

次の方法でファイルを Mac コンピューターにコピーしてください。

"Mac コンピューターに保存する" (🔒 p. 100)

パソコンが SDXC カードを認識しない

パソコンの OS(基本ソフト)をアップデートしてください。

"パソコンが SDXC カードを認識しないとき" (🔒 p. 8)

画面/映像

画面が見えにくい

直射日光下など周囲が明るい見えにくくなります。

画面の色合いや明るさが変わったり、画面に横帯やちらつきが現れる

蛍光灯、水銀灯などの照明下で撮影すると画面の色合いや明るさが変わったり画面に横帯やちらつきが出ることがありますが、故障ではありません。画面の横帯やちらつきは手ぶれ補正を "切" または "通常モード" に切り換えることで軽減されることがあります。
"手ぶれを補正して撮影する" (🔍 p. 39)

画面に明るい光の帯が現れる

本機の向きを変え、光源を画面に入れないようにしてください。(明るい光源が画面周辺にあると光の帯が現われることがあります、故障ではありません。)

被写体が暗い

背景が明るくて被写体が暗いときは、逆光補正を使ってください。
"逆光補正を設定する" (🔍 p. 26)
メニューの "感度アップ" を使ってください。
"感度アップ" (🔍 p. 102)
撮影メニューの "明るさ補正" を「+」側に設定してください。
"明るさ補正を設定する" (🔍 p. 25)

被写体が明るい

逆光補正を "切" にしてください。
"逆光補正を設定する" (🔍 p. 26)
撮影メニューの "明るさ補正" を「-」側に設定してください。
"明るさ補正を設定する" (🔍 p. 25)

被写体の色が不自然 (赤っぽい、青っぽいなど)

自然な色合いになるまで、しばらく待ってください。(ホワイトバランスの調整に時間がかかることがあります。)
撮影メニューの "ホワイトバランス" を "マニュアル" に設定してください。光源に合わせて "はれ" / "くもり" / "ハロゲン" のいずれかを選んでください。
"ワンタッチ" を選んで調整してください。
"ホワイトバランスを設定する" (🔍 p. 27)

色合いが違って見える

撮影メニューの "ホワイトバランス" を設定してください。
"ホワイトバランスを設定する" (🔍 p. 27)

画面に小さな明るい点や黒い点が出る

液晶画面には 99.99 % 以上の有効画素がありますが、0.01 % 以下の小さな光る点 (赤、青、緑) や黒い点が出ることがあります。故障ではありません。また、これらは記録されません。

その他

タッチパネルのボタンがきかない

タッチパネルのボタンは、指でタッチしてください。爪や手袋などでは、正しく反応しないことがあります。修理を依頼する前に、撮影したデータを保存してください。

- ① USB ケーブルを使ってパソコンと接続してください。
"接続機器を選択" メニューが表示されます。
- ② START/STOP ボタンを 2 秒以上押してください。
"パソコンで見る" が表示されます。
- ③ 画面が切り換わったら、パソコン側で操作してください。

画質が粗い

デジタルズームでは映像を電子的に引き伸ばすため、映像が粗くなります。

本機が熱くなる

故障ではありません。(長時間使用すると、本機が多少熱くなることがあります。) 熱すぎると感じたときは、ご使用を中止してください。

表示言語が変わった

違う言語に設定したテレビと HDMI ミニケーブルで接続するときに発生する場合があります。
"テレビとの HDMI 連動機能を使う" (🔍 p. 56)

HDMI ミニケーブルでテレビに接続したとき、正常な映像表示や音声がでない

お使いのテレビの機種によっては、映像や音声が正常に出力されない場合があります。このときは、以下の操作をしてください。

- ① HDMI ミニケーブルを抜き差ししてください。
- ② 本機の電源を入れ直してください。
"HDMI 端子とつないで見る" (🔍 p. 55)

HDMI CEC が正常に動作せずに、本機とテレビが連動しない

HDMI CEC 規格に対応したテレビに接続した場合、テレビの仕様によっては、本機の動作に予期せぬ影響を及ぼすことがあります。すべてのテレビとの動作を保証するものではありません。"HDMI 機器制御" を "切" にしてください。
"HDMI 機器制御" (🔍 p. 115)

動画モードと静止画モードの切り換えや電源の入/切などが遅い

動画や静止画をパソコンなどに保存し、本機から削除することをおすすめします。(撮影したファイルが本機に多数あると、本機の反応が遅くなります。)

エラー表示が出たり、正常に動作しない

本機はデジタル機器のため、静電気や妨害ノイズによりエラー表示が出たり、正常に動作しないことがあります。このようなときは、一度モニター画面を閉じて電源を切ってから AC アダプターを取りはずしてください。本機がリセットされます。
本機はデジタル機器のため、静電気や妨害ノイズによりエラー表示が出たり、正常に動作しないことがあります。このようなときは、一度モニター画面を閉じて電源を切ってから AC アダプターおよびバッテリーを取りはずしてください。本機がリセットされます。

CHARGE ランプと POWER/ACCESS ランプが点滅して操作できない

液晶モニターを閉じたあと、AC アダプターおよびバッテリーをいったん取りはずし、再度接続したあとに液晶モニターを開いて電源を入れてください。解決しない場合は、お買い上げの販売店または JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

内蔵チルトスタンドが外れた

破損防止のため、スタンドに一定以上の負荷がかかると外れる設計になっています。

免責事項

・本機や付属品、SD カードの万一の不具合により、正常に録画や録音、再生ができない場合、内容の補償についてはご容赦ください。
・商品の不具合によるものも含め、いったん消失した記録内容(データ)の修復などはできません。あらかじめご了承ください。
・万一、データが消失してしまった場合でも、当社はその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
・品質向上を目的として、交換した不良の記録媒体を解析させていただく場合があります。そのため、返却できないことがあります。

エラー表示

時計を合わせてください

AC アダプターを取り付けて、24 時間以上充電してから、時計を設定してください。(設定しても表示が消えないときは、時計用電池が消耗しています。販売店にご連絡ください。)
"時計を合わせる" (🔌 p. 13)

通信エラー

USB ケーブルを接続し直してください。
本機を接続している機器の電源と、本機の電源を入れ直してください。
バッテリーをもう一度付け直してください。

フォーマットエラー

操作手順を確認し、もう一度繰り返してください。
"メモリーフォーマット" (🔌 p. 114)
本機の電源を入れ直してください。

内蔵メモリーエラー

本機の電源を入れ直してください。
上記の操作で解決しないときは、バックアップをとってから、"メディア設定"メニューの"メモリーフォーマット"を実行してください。(データはすべて消えます。)
"メモリーフォーマット" (🔌 p. 114)

カードエラー

カードが対応しているか確認してください。
"本機で使える SD カードの種類" (🔌 p. 7)
本機の電源を入れ直してください。
AC アダプターとバッテリーを取りはずし、SD カードを入れ直してください。
SD カードの端子の汚れを取り除いてください。
上記の操作で解決しないときは、バックアップをとってから、"共通"メニューの"SD フォーマット"を実行してください。(データはすべて消えます。)
"SD フォーマット" (🔌 p. 114)

フォーマットされていません

"OK"を選び、"フォーマットしますか?"の画面で"はい"を選んでください。

カードへ記録できませんでした

本機の電源を入れ直してください。

現在記録できません

動画の撮影をいったん停止してから、静止画を撮影してください。(動画の撮影中に SD カードを抜き差しすると、静止画を撮影できません。)

再生に失敗しました

SD カードを入れ直してください。
"SD カードを入れる" (🔌 p. 7)
SD カードの端子の汚れを取り除いてください。
SD カードを入れてから、電源を入れてください。
振動や衝撃を与えないようにしてください。

動画管理ファイルが壊れているため修復します

"OK"を選んで修復してください。(修復に失敗した動画は一覧表示されませんが、メニューの"特殊ファイル再生"で再生できることがあります。)
"特殊ファイル再生" (🔌 p. 51)

未対応のシーンです

本機で記録したファイルをお使いください。(他機で記録したファイルは、再生できないことがあります。)

未対応のファイルです

本機で記録したファイルをお使いください。(他機で記録したファイルは、再生できないことがあります。)

プロテクトがかかっています

メニューの「編集」の「プロテクト／解除」で解除してください。
 「映像を保護する」(🔍 p. 59)

カードがライトプロテクトされています

SD カードのライトプロテクト(書き込み禁止)スイッチを解除してください。

空き容量がありません

ファイルを削除するか、パソコンなどに移してください。
 新しいSD カードに交換してください。
 内蔵メモリーまたはSD カードに十分な空き容量がないと、シームレス結合ができません。シームレス結合をする前に空き容量を確認してください。

記録できる管理番号の 上限に達しました

- ① コンピューターなどにファイルまたはフォルダを移してください。(バックアップします。)
- ② メディア設定メニューの「メモリーフォーマット」または「SD フォーマット」で、「ファイル+管理番号」を選んでください。(内蔵メモリーまたはSD カード内のデータは、すべて消えます。)
 「メモリーフォーマット」(🔍 p. 114)
 「SD フォーマット」(🔍 p. 114)

シーン数が 制限を超えています

- ① コンピューターなどにファイルまたはフォルダを移してください。(バックアップします。)
- ② メディア設定メニューの「メモリーフォーマット」または「SD フォーマット」で、「ファイル+管理番号」を選んでください。(内蔵メモリーまたはSD カード内のデータは、すべて消えます。)
 「メモリーフォーマット」(🔍 p. 114)
 「SD フォーマット」(🔍 p. 114)

フォルダ数が 制限を超えています

- ① コンピューターなどにファイルまたはフォルダを移してください。(バックアップします。)
- ② メディア設定メニューの「メモリーフォーマット」または「SD フォーマット」で、「ファイル+管理番号」を選んでください。(内蔵メモリーまたはSD カード内のデータは、すべて消えます。)
 「メモリーフォーマット」(🔍 p. 114)
 「SD フォーマット」(🔍 p. 114)

ファイル数が 制限を超えています

- ① コンピューターなどにファイルまたはフォルダを移してください。(バックアップします。)
- ② メディア設定メニューの「メモリーフォーマット」または「SD フォーマット」で、「ファイル+管理番号」を選んでください。(内蔵メモリーまたはSD カード内のデータは、すべて消えます。)
 「メモリーフォーマット」(🔍 p. 114)
 「SD フォーマット」(🔍 p. 114)

プレイリスト数が制限を 超えています

プレイリストを 99 以下にしてください。(プレイリストは 99 まで作成できます。)

ファイルがありません

「共通」メニューの「動画記録メディア」または「静止画記録メディア」を変更し、もう一方のメディアに記録されていないか確かめてください。
 「動画記録メディア」(🔍 p. 113)
 「静止画記録メディア」(🔍 p. 114)

記録を中止しました

「動画記録メディア」を「SD カード」にし、SD カードに記録してください。
 「動画記録メディア」(🔍 p. 113)
 本機の電源を入れ直してください。
 振動や衝撃を与えないようにしてください。

カメラの温度が上がりました カメラの電源を切って お待ちください

本機の電源を切り、冷ましてから電源を入れてください。

電源が入っていないか または非対応のUSB 機器です

接続したUSB 機器の電源を入れてください。
 BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)やDVD ライターにAC アダプターを接続してください。

ディスクを入れてください

BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)やDVD ライターのトレイを開け、DVD やブルーレイディスクを確認して置き直し、トレイを閉めてください。
 BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)やDVD ライターのディスクを入れ換えてください。

ディスクを入れ替えてください

BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)やDVD ライターのトレイを開け、DVD やブルーレイディスクを確認して置き直し、トレイを閉めてください。
 BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)やDVD ライターのディスクを入れ換えてください。

日ごろのお手入れ

本機を末永くお使い頂くためにお手入れをおすすめします。

ご注意：

- お手入れの前に AC アダプターや電源プラグをはずしてください。

本体

- 乾いた柔らかい布などで汚れを拭き取ります。
- 汚れがひどい場合は薄めた中性洗剤を浸して固く絞った布で拭き、乾いた布で水分を拭き取ります。

ご注意：

- 損傷や故障の原因となりますので、ベンジンやシンナー、アルコールなどの溶剤は使わないでください。
- 化学ぞうきんや洗剤を使う場合は、製品の注意書きに従ってください。
- ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。

レンズ・液晶画面

- 市販のレンズブロワーでほこりを落とし、市販のクリーニングクロスなどで汚れを拭いてください。
汚れたまま放置しておくと、カビ発生などの原因となります。
- 市販の反射防止フィルムや保護フィルムなどをお使いになれます。
ただし、フィルムの厚みなどによっては、タッチパネルがスムーズに動かなくなったり、多少画面が暗くなることがあります。

カメラ本体

項目	内容
電源	AC アダプター使用時: DC 5.2 V バッテリー使用時: DC 3.6 V
消費電力	2.8 W(モニター明るさ: 3 (標準)) 2.9 W(モニター明るさ: 4 (明るい)) 定格消費電流: 1A
外形寸法(mm)	47 x 56 x 86 (幅 x 高さ x 奥行き)
質量	約 150 g (本体のみ) 約 180 g (付属バッテリー含む)
動作環境	許容動作温度: 0°C ~ 40°C 許容保存温度: -20°C ~ 50°C 許容相対湿度: 35 % ~ 80 %
映像素子	1/2.3 型 1276 万画素(裏面照射 CMOS)
撮像エリア(動画)	92 万~427 万画素(手ぶれ補正: 切、ダイナミックズーム: 入)
撮像エリア(静止画)	324 ~ 479 万画素(4:3) 243 ~ 359 万画素(16:9)
レンズ	F1.6 ~ F2.0, f= 3.33 mm ~ 33.3 mm 動画 35mm カメラ換算: 29.4mm~633mm 静止画 35mm カメラ換算: 29.4mm~294mm(4:3) 35mm カメラ換算: 32.0mm~320mm(16:9)
最低照度	1 ルクス
ズーム(動画撮影時)	光学ズーム: ~ 10 倍 ダイナミックズーム: ~ 22 倍 デジタルズーム: ~ 200 倍
ズーム(静止画撮影時)	光学ズーム: ~ 10 倍
液晶画面	液晶画面サイズ: 1.8 型ワイド(8.4 万画素) 液晶パネル素子: 2.0 型(11.2 万画素) カラー液晶
記録メディア	内蔵メモリー(8 GB) SD/SDHC/SDXC カード(市販) "本機で使える SD カードの種類" (p. 7)
時計用電池	二次電池

端子

項目	内容
HDMI 出力端子	HDMI ミニ端子
AV 出力端子	ビデオ出力: 1.0 V(p-p)、75 Ω 音声出力: 300 mV(rms)、1 K Ω
USB 端子	ミニ USB AB タイプ, USB 2.0 対応

動画

項目	内容
録画/再生方式	AVCHD 準拠 映像: MPEG-4 AVC/H.264 音声: Dolby Digital 2ch
拡張子	.MTS
信号方式	NTSC 日米標準信号方式
画質(動画)	UXP 1920 ピクセル x 1080 ピクセル 平均 約 24 Mbps XP 1920 ピクセル x 1080 ピクセル 平均 約 17 Mbps EP 1920 ピクセル x 1080 ピクセル 平均 約 4.8 Mbps
音質(音声)	48 kHz、256 kbps

静止画

項目	内容
記録方式	JPEG 準拠
拡張子	.JPG
画像サイズ	"静止画の撮影可能枚数の目安(単位: 枚)" (p. 45)

ACアダプター(AC-V11)

項目	内容
電源	AC 100 V - 240 V、50 Hz/60 Hz
出力	DC 5.2 V、1 A
許容動作温度	0°C ～ 40°C
外形寸法(mm)	66 x 28 x 47 (幅×高さ×奥行き:コードと AC プラグを含まず)
質量	約 71 g

バッテリー(BN-VG109)

項目	内容
電圧	3.6 V
容量	960 mAh
外形寸法(mm)	31 x 16.5 x 43 (幅×高さ×奥行き)
質量	約 28 g

メモ：_____

• 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

商標について

- AVCHD と AVCHD ロゴは、パナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- HDMI (High-Definition Multimedia Interface) と HDMI ロゴは、HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。



- 本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビーとダブル D 記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- SDXC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- iMovie、iPhoto、iPhone は、米国およびその他の国で登録された米国 Apple, Inc. の商標です。
- Intel および Intel Core は、米国 Intel Corporation の商標または登録商標です。
- Android は、Google Inc. の商標および登録商標です。
- QR コードは (株)デンソーウェーブの登録商標です。
- その他、記載している会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
- なお、本文中では、™マークと®マークを明記していません。

JVC